

野辺地町
地域福祉アンケート調査報告書

令和2年11月

野辺地町

目次

I 調査の概要	1
1 調査の目的	1
2 調査の実施概要	1
3 調査結果の読み方	2
II 住民アンケート調査結果	3
1 あて名ご本人のこと	3
2 ご近所付き合いについて	9
3 地域での活動について	18
4 地域での暮らしについて	38
III 事業所意識調査結果	75
1 貴事業所について	75
2 地域(町のこと)について	75
3 福祉に対する意識や活動について	77
4 権利擁護等について	78
5 生活困窮者の支援のあり方について	78
6 福祉施策全般について	80
7 他分野の相談や複合課題への対応について	81
8 ワンストップ(丸ごと)相談窓口の設置について	82
IV 自由意見	84
1 自由意見/住民アンケート調査	84
2 自由意見/事業所意識調査	96

I 調査の概要

1 調査の目的

本調査は、「野辺地町地域福祉計画」の策定にあたって、住民並びに福祉関係事業所の意見把握を目的に実施しました。

2 調査の実施概要

〔住民アンケート調査〕

項目	内容
調査対象	800人(町内に在住する20歳以上から無作為抽出)
調査方法	郵送による配付・回収
調査時期	令和2年9月3日(木)～令和2年9月18日(金)
回答数	389票(回答率 48.6%)
調査地域	町内全域
主な調査項目	1 あて名ご本人のこと 2 ご近所付き合いについて 3 地域での活動について 4 地域での暮らしについて 5 ご意見、ご提案

〔事業所意識調査〕

項目	内容
調査対象	23事業所(町内に住所を有する事業所)
調査方法	郵送による配付・回収
調査時期	令和2年9月3日(木)～令和2年9月18日(金)
回答数	19票(回答率 82.61%)
主な調査項目	1 貴事業所について 2 地域(町のこと)について 3 福祉に対する意識や活動について 4 権利擁護等について 5 生活困窮者の支援のあり方について 6 福祉施策全般について 7 他分野の相談や複合課題への対応について 8 ワンストップ(丸ごと)相談窓口の設置について

3 調査結果の読み方

- 「調査結果」の図表は、回答者の構成比(百分率=%)で示しています。
- 図表の「回答者」は、構成比算出の母数(人数)を示しています。回答者を限定する設問(前問に答えた人のみが回答する等)は当該設問の「回答者」となります。
- 百分比による集計では、当該設問の回答者を 100%として算出し、本文及び図表の数字は小数点第 2 位以下を四捨五入し、小数点第 1 位で示しています。なお、四捨五入の関係で選択肢比率の合計が 100%にならない場合、複数回答の設問では選択肢比率の合計が 100%を超える場合があります。
- 図表中の「0.0」は、四捨五入の結果または回答がないことを示しています。
- クロス集計等で「無回答」を表示していない場合、回答者と内訳の合計が異なる場合があります。
- 回答者の少ないデータ(クロス集計の回答者属性別の結果等)は統計的誤差に大きい場合があるため、数値の取り扱いに留意する必要があります。
- 選択肢の語句が長い場合、本文及び図表では省略している場合があります。
- クロス集計表の属性表記で省略している内容は次の通りです。

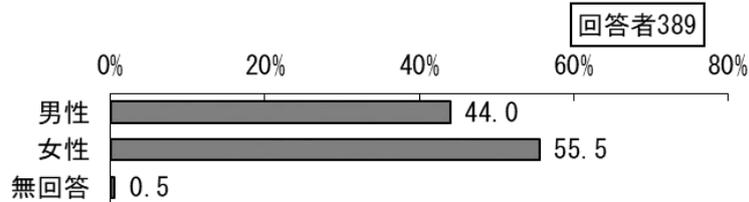
属性	表記	内容
年齢	20 代	20～29 歳
	30 代	30～39 歳
	40 代	40～49 歳
	50 代	50～59 歳
	60 代前半	60～64 歳
	60 代後半	65～69 歳
	70 代前半	70～74 歳
居住歴	10 年未満	5 年～10 年未満
	20 年未満	10 年～20 年未満
	30 年未満	20 年～30 年未満
居住地区	松ノ木平等	松ノ木平、川目、鳴沢地区
	駅前等	駅前、枇杷野、えぼし地区
	下町等	下町、上袋町、中袋町地区
	本町等	本町、城内、新町地区
	新道等	新道、浜町、八幡町地区
	下袋町等	下袋町、金沢町地区
	馬門	馬門地区
木明等	木明、明前、蟹田、有戸、目ノ越地区	
近所付き合いの程度	訪問し合う	お互いに、訪問し合う
	助け合う	何か困った時に、助け合える
	立ち話	立ち話をする
	あいさつ	あいさつをする
	付き合いがない	ほとんど付き合いはない

Ⅱ 住民アンケート調査結果

1 あて名ご本人のこと

問1 性別を教えてください。(1つに○)

○ 回答者の性別は、「男性」(44.0%)、「女性」(55.5%)です。



【属性別の主な傾向】

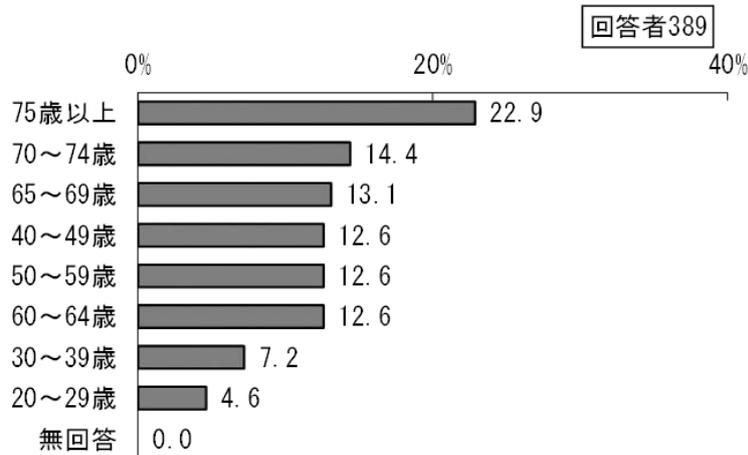
- 多くの属性で「女性」が高くなっています。
- 「男性」が高い属性は、60代前半、夫婦のみ、5年未満、松ノ木平等(松ノ木平、川目、鳴沢 地区)、駅前等(駅前、枇杷野、えぼし 地区)です。

数値は%、網掛けは各属性1位、属性及び設問の「無回答」は非表示

属性		回答者	男性	女性
年齢	20代	18	38.9	61.1
	30代	28	42.9	57.1
	40代	49	42.9	57.1
	50代	49	40.8	59.2
	60代前半	49	59.2	40.8
	60代後半	51	41.2	58.8
	70代前半	56	46.4	51.8
	75歳以上	89	39.3	59.6
家族構成	ひとり暮らし	53	37.7	62.3
	夫婦のみ	93	49.5	48.4
	親と子	161	42.9	57.1
	親と子と孫	42	42.9	57.1
	その他	38	44.7	55.3
居住歴	5年未満	12	50.0	50.0
	10年未満	11	45.5	54.5
	20年未満	31	41.9	58.1
	30年未満	38	60.5	39.5
	30年以上	287	42.2	57.1
住居形態	持ち家	326	45.7	53.7
	借家	41	29.3	70.7
	公営住宅	4	25.0	75.0
	その他	15	53.3	46.7
居住地区	松ノ木平等	32	50.0	50.0
	駅前等	73	52.1	47.9
	下町等	79	45.6	54.4
	本町等	36	41.7	55.6
	新道等	30	36.7	63.3
	下袋町等	77	40.3	59.7
	馬門	42	40.5	59.5
	木明等	16	43.8	56.3

問2 現在の年齢を教えてください。(1つに○)

- 回答者の年齢は、「75歳以上」(22.9%)が最も高く、「70～74歳」(14.4%)、「65～69歳」(13.1%)が続きます。



【属性別の主な傾向】

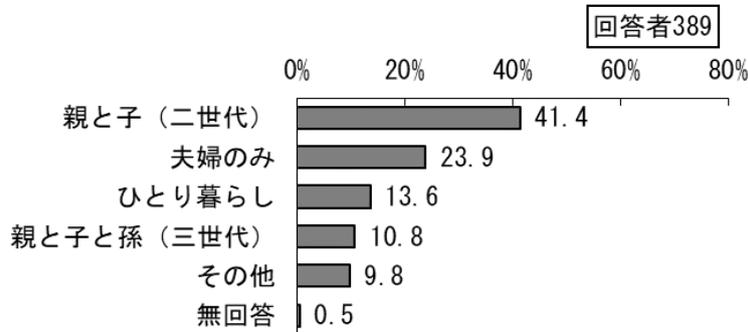
- 多くの属性で「75歳以上」を中心に60代より上の年齢が高くなっています。
- 50代以下が高い属性は、二世帯及び三世帯、30年未満、借家等です。

数値は%、網掛けは各属性1位、属性及び設問の「無回答」は非表示

属性		回答者	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上
性別	男性	171	4.1	7.0	12.3	11.7	17.0	12.3	15.2	20.5
	女性	216	5.1	7.4	13.0	13.4	9.3	13.9	13.4	24.5
家族構成	ひとり暮らし	53	5.7	0.0	5.7	7.5	7.5	17.0	17.0	39.6
	夫婦のみ	93	2.2	1.1	3.2	10.8	15.1	14.0	24.7	29.0
	親と子	161	5.6	9.9	21.1	16.1	11.8	13.7	8.7	13.0
	親と子と孫	42	2.4	21.4	14.3	4.8	19.0	4.8	11.9	21.4
	その他	38	7.9	5.3	7.9	18.4	10.5	10.5	13.2	26.3
居住歴	5年未満	12	25.0	16.7	25.0	25.0	8.3	0.0	0.0	0.0
	10年未満	11	18.2	36.4	9.1	0.0	0.0	18.2	9.1	9.1
	20年未満	31	9.7	12.9	41.9	16.1	3.2	16.1	0.0	0.0
	30年未満	38	26.3	7.9	18.4	15.8	13.2	10.5	5.3	2.6
	30年以上	287	0.0	5.2	8.7	12.2	14.6	12.9	17.4	28.9
住居形態	持ち家	326	3.4	6.4	11.7	12.6	13.5	13.5	14.4	24.5
	借家	41	9.8	14.6	26.8	14.6	9.8	9.8	7.3	7.3
	公営住宅	4	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	50.0	25.0
	その他	15	20.0	6.7	0.0	6.7	6.7	20.0	20.0	20.0
居住地区	松ノ木平等	32	12.5	0.0	6.3	9.4	9.4	6.3	21.9	34.4
	駅前等	73	4.1	6.8	12.3	16.4	19.2	13.7	9.6	17.8
	下町等	79	3.8	7.6	17.7	10.1	6.3	12.7	15.2	26.6
	本町等	36	5.6	8.3	11.1	16.7	25.0	8.3	13.9	11.1
	新道等	30	3.3	0.0	0.0	20.0	3.3	13.3	20.0	40.0
	下袋町等	77	5.2	14.3	19.5	10.4	6.5	6.5	10.4	27.3
	馬門	42	2.4	4.8	11.9	7.1	16.7	26.2	19.0	11.9
木明等	16	0.0	6.3	0.0	18.8	25.0	37.5	12.5	0.0	

問3 家族構成を教えてください。(1つに○)

- 回答者の家族構成は、「親と子(二世代)」(41.4%)が最も高く、「夫婦のみ」(23.9%)、「ひとり暮らし」(13.6%)が続きます。



【属性別の主な傾向】

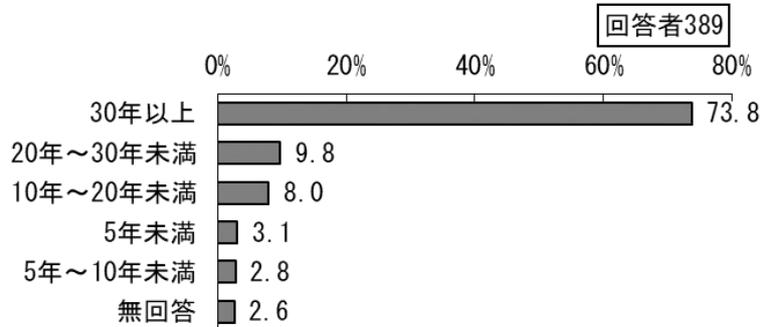
- 多くの属性で「親と子(二世代)」が高くなっています。
- 年齢でみると70代以上は「夫婦のみ」、住居形態でみると公営住宅及びその他は「ひとり暮らし」が高くなっています。
- 居住地区でみると松ノ木平等(松ノ木平、川目、鳴沢地区)は「夫婦のみ」、新道等(新道、浜町、八幡町地区)は「ひとり暮らし」が高くなっています。

数値は%、網掛けは各属性1位、属性及び設問の「無回答」は非表示

属性		回答者	ひとり暮らし	夫婦のみ	親と子(二世代)	親と子と孫(三世代)	その他
性別	男性	171	11.7	26.9	40.4	10.5	9.9
	女性	216	15.3	20.8	42.6	11.1	9.7
年齢	20代	18	16.7	11.1	50.0	5.6	16.7
	30代	28	0.0	3.6	57.1	32.1	7.1
	40代	49	6.1	6.1	69.4	12.2	6.1
	50代	49	8.2	20.4	53.1	4.1	14.3
	60代前半	49	8.2	28.6	38.8	16.3	8.2
	60代後半	51	17.6	25.5	43.1	3.9	7.8
	70代前半	56	16.1	41.1	25.0	8.9	8.9
	75歳以上	89	23.6	30.3	23.6	10.1	11.2
居住歴	5年未満	12	0.0	58.3	25.0	8.3	8.3
	10年未満	11	27.3	0.0	45.5	9.1	18.2
	20年未満	31	6.5	12.9	61.3	9.7	9.7
	30年未満	38	18.4	10.5	50.0	5.3	15.8
	30年以上	287	13.2	26.8	39.7	11.1	8.4
住居形態	持ち家	326	10.4	25.5	41.7	12.3	9.5
	借家	41	24.4	17.1	53.7	0.0	4.9
	公営住宅	4	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0
	その他	15	40.0	0.0	20.0	13.3	26.7
居住地区	松ノ木平等	32	15.6	37.5	28.1	9.4	9.4
	駅前等	73	15.1	20.5	43.8	8.2	12.3
	下町等	79	13.9	19.0	41.8	16.5	8.9
	本町等	36	11.1	38.9	41.7	5.6	2.8
	新道等	30	30.0	26.7	16.7	13.3	10.0
	下袋町等	77	9.1	19.5	48.1	13.0	10.4
	馬門	42	11.9	26.2	42.9	7.1	9.5
	木明等	16	0.0	6.3	75.0	6.3	12.5

問 4 町内の居住歴を教えてください。進学や就職のために町外に転出後に戻ってこられた場合は合計年数でお答えください。(1つに○)

- 回答者の居住歴は、「30年以上」(73.8%)が最も高く、「20年～30年未満」(9.8%)、「10年～20年未満」(8.0%)が続きます。



【属性別の主な傾向】

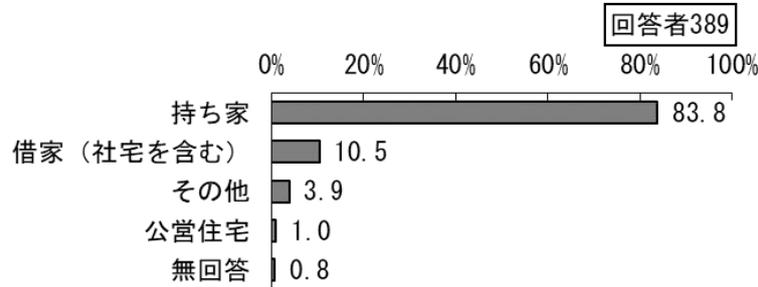
- 20代を除き、多くの属性で「30年以上」が高くなっています。
- 20代は「20年～30年未満」が高くなっています。

数値は%、網掛けは各属性1位、属性及び設問の「無回答」は非表示

属性		回答者	5年未満	5年～10年未満	10年～20年未満	20年～30年未満	30年以上
性別	男性	171	3.5	2.9	7.6	13.5	70.8
	女性	216	2.8	2.8	8.3	6.9	75.9
年齢	20代	18	16.7	11.1	16.7	55.6	0.0
	30代	28	7.1	14.3	14.3	10.7	53.6
	40代	49	6.1	2.0	26.5	14.3	51.0
	50代	49	6.1	0.0	10.2	12.2	71.4
	60代前半	49	2.0	0.0	2.0	10.2	85.7
	60代後半	51	0.0	3.9	9.8	7.8	72.5
	70代前半	56	0.0	1.8	0.0	3.6	89.3
	75歳以上	89	0.0	1.1	0.0	1.1	93.3
家族構成	ひとり暮らし	53	0.0	5.7	3.8	13.2	71.7
	夫婦のみ	93	7.5	0.0	4.3	4.3	82.8
	親と子	161	1.9	3.1	11.8	11.8	70.8
	親と子と孫	42	2.4	2.4	7.1	4.8	76.2
	その他	38	2.6	5.3	7.9	15.8	63.2
住居形態	持ち家	326	1.8	2.1	7.4	8.6	77.0
	借家	41	9.8	4.9	17.1	14.6	53.7
	公営住宅	4	25.0	0.0	0.0	0.0	75.0
	その他	15	6.7	13.3	0.0	26.7	53.3
居住地区	松ノ木平等	32	6.3	0.0	9.4	3.1	81.3
	駅前等	73	4.1	2.7	9.6	15.1	64.4
	下町等	79	0.0	6.3	10.1	8.9	72.2
	本町等	36	11.1	0.0	8.3	5.6	72.2
	新道等	30	0.0	3.3	3.3	16.7	76.7
	下袋町等	77	2.6	3.9	6.5	10.4	74.0
	馬門	42	2.4	0.0	7.1	9.5	76.2
	木明等	16	0.0	0.0	6.3	0.0	93.8

問5 現在の住居形態を教えてください。(1つに○)

- 回答者の住居形態は、「持ち家」(83.8%)が最も高く、「借家(社宅を含む)」(10.5%)、「その他」(3.9%)が続きます。



【属性別の主な傾向】

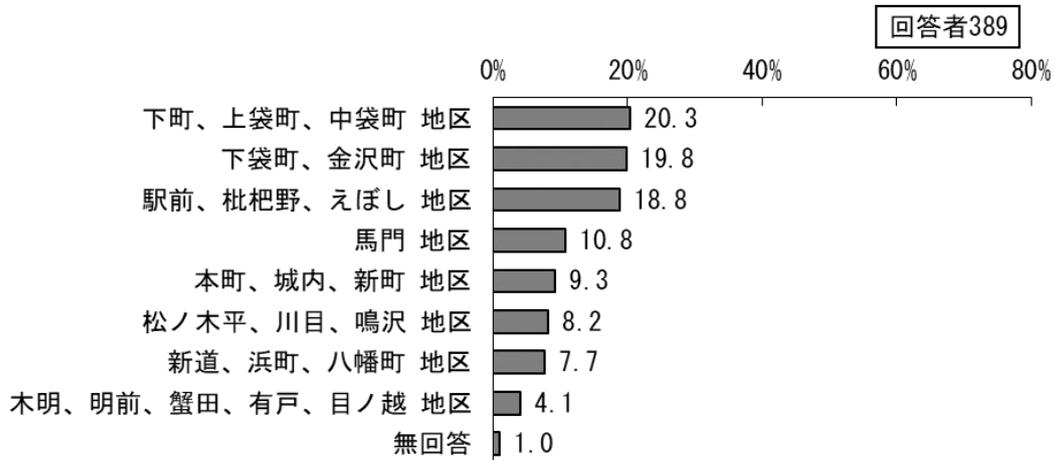
- 全ての属性で「持ち家」が高くなっています。

数値は%、網掛けは各属性1位、属性及び設問の「無回答」は非表示

属性		回答者	持ち家	借家(社宅を含む)	公営住宅	その他
性別	男性	171	87.1	7.0	0.6	4.7
	女性	216	81.0	13.4	1.4	3.2
年齢	20代	18	61.1	22.2	0.0	16.7
	30代	28	75.0	21.4	0.0	3.6
	40代	49	77.6	22.4	0.0	0.0
	50代	49	83.7	12.2	2.0	2.0
	60代前半	49	89.8	8.2	0.0	2.0
	60代後半	51	86.3	7.8	0.0	5.9
	70代前半	56	83.9	5.4	3.6	5.4
	75歳以上	89	89.9	3.4	1.1	3.4
家族構成	ひとり暮らし	53	64.2	18.9	5.7	11.3
	夫婦のみ	93	89.2	7.5	1.1	0.0
	親と子	161	84.5	13.7	0.0	1.9
	親と子と孫	42	95.2	0.0	0.0	4.8
	その他	38	81.6	5.3	0.0	10.5
居住歴を	5年未満	12	50.0	33.3	8.3	8.3
	10年未満	11	63.6	18.2	0.0	18.2
	20年未満	31	77.4	22.6	0.0	0.0
	30年未満	38	73.7	15.8	0.0	10.5
	30年以上	287	87.5	7.7	1.0	2.8
居住地区	松ノ木平等	32	81.3	9.4	6.3	3.1
	駅前等	73	83.6	12.3	0.0	2.7
	下町等	79	84.8	7.6	1.3	6.3
	本町等	36	69.4	27.8	2.8	0.0
	新道等	30	83.3	6.7	0.0	10.0
	下袋町等	77	83.1	11.7	0.0	3.9
	馬門	42	92.9	4.8	0.0	2.4
	木明等	16	100.0	0.0	0.0	0.0

問 6 居住地区を教えてください。(1 つに○)

- 回答者の居住地区は、「下町、上袋町、中袋町地区」(20.3%)が最も高く、「下袋町、金沢町地区」(19.8%)、「駅前、枇杷野、えぼし地区」(18.8%)が続きます。



【属性別の主な傾向】

- 属性別でみる居住地区はそれぞれ異なり、特段の傾向はみられません。

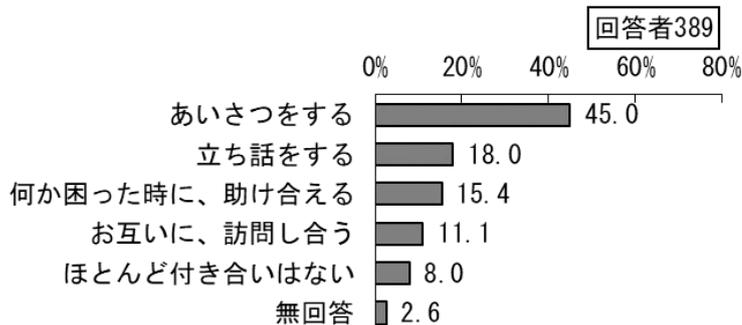
数値は%、網掛けは各属性 1 位、属性及び設問の「無回答」は非表示

属性		回答者	松ノ木平、川目、鳴沢地区	駅前、枇杷野、えぼし地区	下町、上袋町、中袋町地区	本町、城内、新町地区	新道、浜町、八幡町地区	下袋町、金沢町地区	馬門地区	木明、明前、蟹田、有戸、目ノ越地区
性別	男性	171	9.4	22.2	21.1	8.8	6.4	18.1	9.9	4.1
	女性	216	7.4	16.2	19.9	9.3	8.8	21.3	11.6	4.2
年齢	20 代	18	22.2	16.7	16.7	11.1	5.6	22.2	5.6	0.0
	30 代	28	0.0	17.9	21.4	10.7	0.0	39.3	7.1	3.6
	40 代	49	4.1	18.4	28.6	8.2	0.0	30.6	10.2	0.0
	50 代	49	6.1	24.5	16.3	12.2	12.2	16.3	6.1	6.1
	60 代前半	49	6.1	28.6	10.2	18.4	2.0	10.2	14.3	8.2
	60 代後半	51	3.9	19.6	19.6	5.9	7.8	9.8	21.6	11.8
	70 代前半	56	12.5	12.5	21.4	8.9	10.7	14.3	14.3	3.6
75 歳以上	89	12.4	14.6	23.6	4.5	13.5	23.6	5.6	0.0	
家族構成	ひとり暮らし	53	9.4	20.8	20.8	7.5	17.0	13.2	9.4	0.0
	夫婦のみ	93	12.9	16.1	16.1	15.1	8.6	16.1	11.8	1.1
	親と子	161	5.6	19.9	20.5	9.3	3.1	23.0	11.2	7.5
	親と子と孫	42	7.1	14.3	31.0	4.8	9.5	23.8	7.1	2.4
その他	38	7.9	23.7	18.4	2.6	7.9	21.1	10.5	5.3	
居住歴	5 年未満	12	16.7	25.0	0.0	33.3	0.0	16.7	8.3	0.0
	10 年未満	11	0.0	18.2	45.5	0.0	9.1	27.3	0.0	0.0
	20 年未満	31	9.7	22.6	25.8	9.7	3.2	16.1	9.7	3.2
	30 年未満	38	2.6	28.9	18.4	5.3	13.2	21.1	10.5	0.0
	30 年以上	287	9.1	16.4	19.9	9.1	8.0	19.9	11.1	5.2
住居形態	持ち家	326	8.0	18.7	20.6	7.7	7.7	19.6	12.0	4.9
	借家	41	7.3	22.0	14.6	24.4	4.9	22.0	4.9	0.0
	公営住宅	4	50.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他	15	6.7	13.3	33.3	0.0	20.0	20.0	6.7	0.0

2 ご近所付き合いについて

問7 ご近所とのお付き合いはどの程度していますか。(主なもの1つに○)

- 近所付き合いの程度は、「あいさつをする」(45.0%)が最も高く、「立ち話をする」(18.0%)、「何か困った時に、助け合える」(15.4%)が続きます。



【属性別の主な傾向】

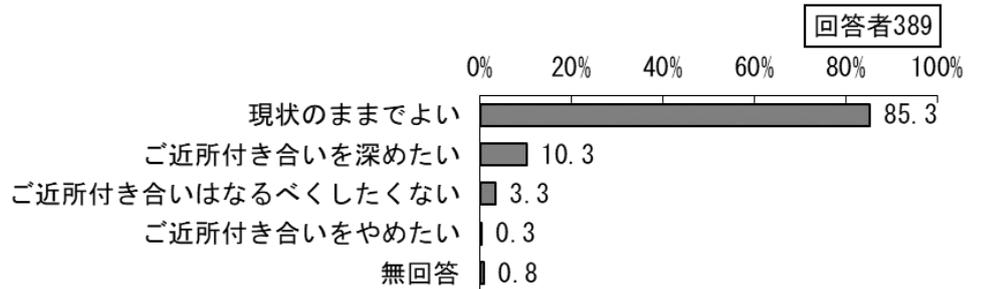
- 木明等を除き、多くの属性で「あいさつをする」が高くなっています。
- 木明等は、「立ち話をする」が高くなっています。
- 年齢でみると60代より上で「お互いに、訪問し合う」が比較的高くなっています。
- 「ほとんど付き合いはない」が20%台と比較的高い属性は、40代、居住歴10年～20年未満です。

数値は%、網掛けは各属性1位、属性及び設問の「無回答」は非表示

属性		回答者	お互いに、訪問し合う	何か困った時に、助け合える	立ち話をする	あいさつをする	ほとんど付き合いはない
性別	男性	171	7.0	14.0	17.5	49.7	8.8
	女性	216	14.4	15.7	18.5	41.7	7.4
年齢	20代	18	5.6	0.0	5.6	72.2	16.7
	30代	28	7.1	17.9	17.9	50.0	3.6
	40代	49	2.0	2.0	14.3	51.0	26.5
	50代	49	4.1	16.3	20.4	44.9	10.2
	60代前半	49	8.2	16.3	26.5	44.9	4.1
	60代後半	51	11.8	19.6	21.6	43.1	2.0
	70代前半	56	14.3	21.4	14.3	46.4	1.8
	75歳以上	89	21.3	18.0	16.9	34.8	5.6
家族構成	ひとり暮らし	53	9.4	11.3	20.8	49.1	9.4
	夫婦のみ	93	11.8	16.1	19.4	45.2	5.4
	親と子	161	12.4	16.1	16.8	42.9	8.7
	親と子と孫	42	4.8	16.7	21.4	45.2	7.1
	その他	38	13.2	15.8	13.2	47.4	10.5
居住歴	5年未満	12	0.0	8.3	8.3	66.7	16.7
	10年未満	11	18.2	0.0	18.2	63.6	0.0
	20年未満	31	6.5	0.0	22.6	41.9	22.6
	30年未満	38	5.3	13.2	15.8	55.3	10.5
	30年以上	287	11.8	18.8	18.5	42.2	5.9
住居形態	持ち家	326	11.7	17.5	18.7	42.3	7.1
	借家	41	9.8	4.9	17.1	53.7	12.2
	公営住宅	4	25.0	25.0	0.0	50.0	0.0
	その他	15	0.0	0.0	13.3	73.3	13.3
居住地区	松ノ木平等	32	18.8	18.8	3.1	50.0	6.3
	駅前等	73	12.3	13.7	17.8	45.2	5.5
	下町等	79	8.9	20.3	12.7	48.1	7.6
	本町等	36	8.3	11.1	30.6	38.9	5.6
	新道等	30	10.0	16.7	26.7	43.3	3.3
	下袋町等	77	5.2	11.7	18.2	53.2	11.7
	馬門	42	21.4	11.9	11.9	38.1	14.3
	木明等	16	12.5	25.0	37.5	25.0	0.0

問 8 ご近所付き合いの関係を、今後どうしていきたいですか。(1つに○)

- 今後の近所付き合いの考えは、「現状のままでよい」(85.3%)が最も高く、他を大きく上回ります。



【属性別の主な傾向】

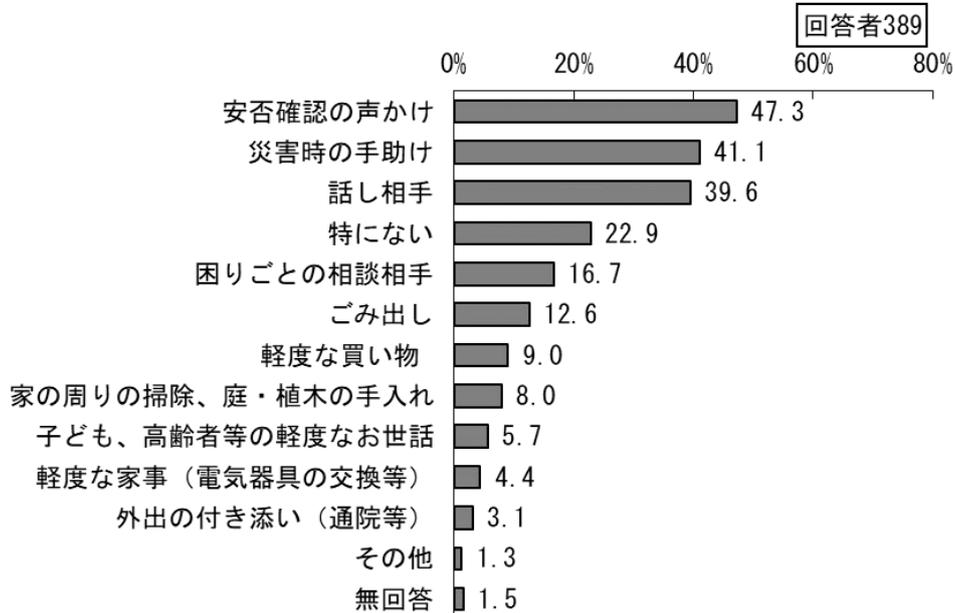
- 全ての属性で「現状のままでよい」が高くなっています。
- 「ご近所付き合いを深めたい」が 20%以上と比較的高い属性は、40 代、居住歴 5 年未満、公営住宅、訪問し合う近所付き合いの人です。

数値は%、網掛けは各属性 1 位、属性及び設問の「無回答」は非表示

属性		回答者	ご近所付き合いを深めたい	現状のままでよい	ご近所付き合いはなるべくしたくない	ご近所付き合いをやめたい
性別	男性	171	8.8	87.1	2.9	0.6
	女性	216	11.6	83.8	3.7	0.0
年齢	20 代	18	5.6	83.3	11.1	0.0
	30 代	28	10.7	82.1	7.1	0.0
	40 代	49	4.1	81.6	10.2	2.0
	50 代	49	10.2	85.7	2.0	0.0
	60 代前半	49	10.2	87.8	2.0	0.0
	60 代後半	51	11.8	84.3	2.0	0.0
	70 代前半	56	7.1	91.1	1.8	0.0
	75 歳以上	89	15.7	84.3	0.0	0.0
家族構成	ひとり暮らし	53	5.7	92.5	0.0	0.0
	夫婦のみ	93	14.0	83.9	2.2	0.0
	親と子	161	9.9	82.6	6.2	0.6
	親と子と孫	42	14.3	81.0	2.4	0.0
	その他	38	5.3	94.7	0.0	0.0
居住歴	5 年未満	12	33.3	66.7	0.0	0.0
	10 年未満	11	0.0	90.9	9.1	0.0
	20 年未満	31	6.5	77.4	12.9	0.0
	30 年未満	38	7.9	84.2	5.3	0.0
	30 年以上	287	10.1	87.1	2.1	0.3
住居形態	持ち家	326	10.4	85.3	3.4	0.3
	借家	41	9.8	85.4	4.9	0.0
	公営住宅	4	25.0	75.0	0.0	0.0
	その他	15	0.0	93.3	0.0	0.0
居住地区	松ノ木平等	32	12.5	75.0	12.5	0.0
	駅前等	73	12.3	87.7	0.0	0.0
	下町等	79	6.3	88.6	2.5	1.3
	本町等	36	19.4	80.6	0.0	0.0
	新道等	30	13.3	83.3	0.0	0.0
	下袋町等	77	2.6	88.3	9.1	0.0
	馬門	42	16.7	83.3	0.0	0.0
	木明等	16	12.5	81.3	0.0	0.0
近所付き合いの程度	訪問し合う	43	23.3	76.7	0.0	0.0
	助け合う	60	16.7	83.3	0.0	0.0
	立ち話	70	7.1	91.4	0.0	0.0
	あいさつ	175	8.0	89.1	2.9	0.0
	付き合いがない	31	3.2	64.5	25.8	3.2

問9 あなたがご近所の方にできること(してもいいこと)はありますか。(あてはまるものすべてに○)

- 近所の方にできること(してもいいこと)は、「安否確認の声かけ」(47.3%)が最も高く、「災害時の手助け」(41.1%)、「話し相手」(39.6%)が続きます。



【属性別の主な傾向】

- 多くの属性で「安否確認の声かけ」もしくは「災害時の手助け」が高くなっています。
- 一方、「特にない」が高い属性は、ひとり暮らし、5年～10年未満、公営住宅及びその他、近所付き合いのない人です。

数値は%、網掛けは各属性1位、属性及び設問の「無回答」は非表示

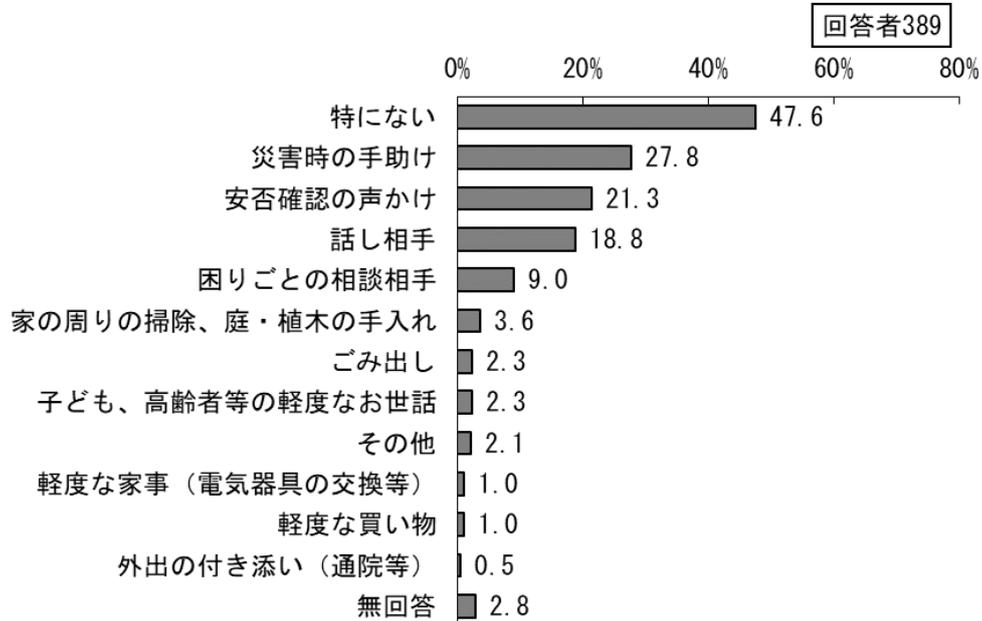
属性		回答者	安否確認の声かけ	話し相手	ごみ出し	家の周りの掃除、庭・植木の手入れ	軽度な家事(電気器具の交換等)	軽度な買い物	外出の付き添い(通院等)	子ども、高齢者等の軽度なお世話	困りごとの相談相手	災害時の手助け	その他	特にない
性別	男性	171	45.0	36.3	9.9	9.9	6.4	4.1	3.5	5.8	15.8	43.3	1.2	21.6
	女性	216	49.1	42.1	14.8	6.0	2.8	13.0	2.8	5.6	17.1	39.8	1.4	24.1
年齢	20代	18	33.3	44.4	11.1	0.0	0.0	5.6	0.0	5.6	5.6	50.0	0.0	11.1
	30代	28	60.7	46.4	3.6	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	21.4	64.3	0.0	7.1
	40代	49	49.0	22.4	8.2	2.0	6.1	10.2	2.0	8.2	14.3	59.2	2.0	22.4
	50代	49	44.9	32.7	14.3	2.0	6.1	10.2	2.0	8.2	18.4	51.0	2.0	28.6
	60代前半	49	57.1	40.8	20.4	12.2	10.2	6.1	2.0	4.1	18.4	67.3	0.0	14.3
	60代後半	51	47.1	37.3	19.6	9.8	2.0	17.6	2.0	7.8	25.5	39.2	3.9	25.5
	70代前半	56	44.6	44.6	8.9	7.1	0.0	7.1	1.8	3.6	16.1	23.2	0.0	23.2
	75歳以上	89	42.7	47.2	11.2	13.5	3.4	6.7	5.6	3.4	12.4	14.6	1.1	30.3
家族構成	ひとり暮らし	53	28.3	34.0	15.1	1.9	1.9	9.4	1.9	3.8	7.5	18.9	1.9	35.8
	夫婦のみ	93	51.6	39.8	11.8	10.8	2.2	4.3	1.1	2.2	18.3	44.1	1.1	18.3

Ⅱ 住民アンケート調査結果

属性		回答者	安否確認の声かけ	話し相手	ごみ出し	家の周りの掃除、庭・植木の手入れ	軽度な家事(電気器具の交換等)	軽度な買い物	外出の付き添い(通院等)	子ども、高齢者等の軽度なお世話	困りごとの相談相手	災害時の手助け	その他	特になし
	親と子	161	50.9	38.5	11.8	8.7	5.0	11.2	3.1	8.1	19.3	49.7	1.2	24.2
	親と子と孫	42	52.4	54.8	19.0	11.9	9.5	11.9	7.1	4.8	16.7	42.9	2.4	7.1
	その他	38	42.1	31.6	7.9	0.0	5.3	5.3	2.6	5.3	13.2	26.3	0.0	28.9
居住歴	5年未満	12	58.3	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	75.0	0.0	8.3
	10年未満	11	27.3	36.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	36.4	0.0	36.4
	20年未満	31	51.6	38.7	12.9	3.2	6.5	16.1	3.2	12.9	6.5	48.4	0.0	19.4
	30年未満	38	36.8	31.6	10.5	2.6	2.6	2.6	0.0	5.3	18.4	47.4	2.6	21.1
	30年以上	287	50.2	41.8	14.3	9.8	4.9	10.1	3.8	5.2	17.8	39.4	1.0	23.7
住居形態	持ち家	326	49.7	42.6	12.9	8.6	4.9	9.8	3.7	6.1	18.1	43.6	1.5	21.2
	借家	41	34.1	29.3	7.3	4.9	0.0	4.9	0.0	2.4	12.2	39.0	0.0	29.3
	公営住宅	4	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0	50.0
	その他	15	33.3	13.3	20.0	0.0	6.7	6.7	0.0	6.7	0.0	6.7	0.0	33.3
居住地区	松ノ木平等	32	53.1	40.6	18.8	9.4	3.1	3.1	3.1	6.3	15.6	18.8	3.1	34.4
	駅前等	73	56.2	38.4	19.2	6.8	4.1	9.6	4.1	5.5	17.8	47.9	2.7	19.2
	下町等	79	51.9	39.2	15.2	6.3	6.3	8.9	0.0	6.3	13.9	40.5	1.3	24.1
	本町等	36	44.4	41.7	16.7	13.9	11.1	19.4	5.6	5.6	16.7	55.6	0.0	13.9
	新道等	30	33.3	30.0	6.7	13.3	6.7	3.3	6.7	3.3	16.7	20.0	0.0	30.0
	下袋町等	77	44.2	36.4	7.8	3.9	1.3	7.8	2.6	7.8	11.7	36.4	0.0	27.3
	馬門	42	35.7	47.6	4.8	9.5	0.0	7.1	2.4	2.4	19.0	54.8	2.4	14.3
	木明等	16	43.8	50.0	6.3	6.3	6.3	18.8	6.3	6.3	37.5	56.3	0.0	18.8
近所付き合いの程度	訪問し合う	43	51.2	58.1	16.3	18.6	0.0	7.0	4.7	9.3	20.9	27.9	0.0	23.3
	助け合う	60	63.3	65.0	20.0	15.0	5.0	18.3	1.7	6.7	40.0	46.7	1.7	8.3
	立ち話	70	60.0	45.7	14.3	8.6	5.7	12.9	5.7	5.7	15.7	45.7	0.0	15.7
	あいさつ	175	41.7	26.3	10.3	4.0	4.6	5.1	2.3	4.6	10.3	42.9	1.1	28.6
	付き合いがない	31	16.1	22.6	0.0	0.0	0.0	3.2	0.0	0.0	6.5	35.5	3.2	38.7

問 10 ふだんの暮らしで、ご近所の方から、あなたがしてもらいたいことはありますか。（あてはまるものすべてに○）

- 近所の方からしてもらいたいことは、「特にない」(47.6%)が最も高く、「災害時の手助け」(27.8%)、「安否確認の声かけ」(21.3%)が続きます。



【属性別の主な傾向】

- 多くの属性で「特にない」が高くなっています。
- その中で、居住地区の木明等、近所付き合いの訪問し合うでは「話し相手」が高く、30代、5年未満では「災害時の手助け」が高くなっています。

数値は%、網掛けは各属性1位、属性及び設問の「無回答」は非表示

属性		回答者	安否確認の声かけ	話し相手	ごみ出し	庭・植木の手入れ 家の周りの掃除、	軽度な家事（電気器具の交換等）	軽度な買い物	外出の付き添い（通院等）	子ども、高齢者等の軽度なお世話	困りごとの相談相手
性別	男性	171	21.1	16.4	2.3	4.7	1.2	0.6	0.6	2.3	8.2
	女性	216	21.3	20.4	2.3	2.8	0.9	1.4	0.5	1.9	9.7
年齢	20代	18	11.1	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30代	28	17.9	21.4	0.0	0.0	3.6	0.0	0.0	7.1	10.7
	40代	49	20.4	6.1	2.0	2.0	2.0	0.0	0.0	0.0	8.2
	50代	49	8.2	4.1	2.0	8.2	0.0	2.0	0.0	2.0	2.0
	60代前半	49	28.6	16.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.1
	60代後半	51	17.6	23.5	3.9	2.0	2.0	2.0	2.0	3.9	19.6
	70代前半	56	25.0	21.4	1.8	5.4	1.8	1.8	0.0	1.8	10.7
75歳以上	89	28.1	32.6	4.5	5.6	0.0	1.1	1.1	3.4	9.0	
家族構成	ひとり暮らし	53	20.8	24.5	5.7	1.9	0.0	1.9	0.0	0.0	11.3
	夫婦のみ	93	21.5	16.1	0.0	4.3	0.0	1.1	0.0	4.3	6.5
	親と子	161	19.3	17.4	2.5	3.7	1.2	0.6	1.2	3.1	11.8
	親と子と孫	42	26.2	26.2	2.4	4.8	4.8	2.4	0.0	0.0	4.8
	その他	38	26.3	15.8	2.6	2.6	0.0	0.0	0.0	0.0	5.3
居住歴	5年未満	12	33.3	8.3	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3
	10年未満	11	18.2	18.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0

Ⅱ 住民アンケート調査結果

属性		回答者	安否確認の声かけ	話し相手	ごみ出し	庭・植木の手入れ	家の周りの掃除、 具の交換等	軽度な家事(電気器 の交換等)	軽度な買い物	外出の付き添い(通 院等)	子ども、高齢者等の 軽度なお世話	困りごとの相談相手
	20年未満	31	19.4	6.5	0.0	3.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.5
	30年未満	38	5.3	13.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.5
	30年以上	287	24.0	20.9	3.1	4.2	1.4	1.4	0.7	2.4	2.4	9.8
住居形態	持ち家	326	22.1	20.9	2.5	3.7	1.2	0.9	0.6	2.5	2.5	9.5
	借家	41	12.2	9.8	0.0	2.4	0.0	0.0	0.0	2.4	2.4	9.8
	公営住宅	4	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他	15	20.0	6.7	6.7	6.7	0.0	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0
居住地区	松ノ木平等	32	28.1	21.9	0.0	3.1	0.0	0.0	0.0	3.1	3.1	3.1
	駅前等	73	26.0	17.8	4.1	5.5	2.7	1.4	2.7	0.0	13.7	
	下町等	79	24.1	15.2	3.8	3.8	1.3	2.5	0.0	1.3	8.9	
	本町等	36	16.7	16.7	0.0	2.8	0.0	0.0	0.0	2.8	5.6	
	新道等	30	10.0	16.7	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0	3.3	
	下袋町等	77	16.9	14.3	3.9	3.9	0.0	1.3	0.0	3.9	5.2	
	馬門	42	14.3	21.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	
	木明等	16	31.3	56.3	0.0	6.3	6.3	0.0	0.0	12.5	18.8	
近所付き合 いの程度	訪問し合う	43	30.2	37.2	2.3	4.7	0.0	0.0	0.0	7.0	20.9	
	助け合う	60	33.3	31.7	6.7	8.3	3.3	3.3	1.7	6.7	20.0	
	立ち話	70	20.0	24.3	0.0	2.9	1.4	0.0	1.4	1.4	8.6	
	あいさつ	175	17.1	8.6	1.7	2.3	0.0	1.1	0.0	0.6	2.9	
	付き合いない	31	12.9	12.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.5	

(表の続き)

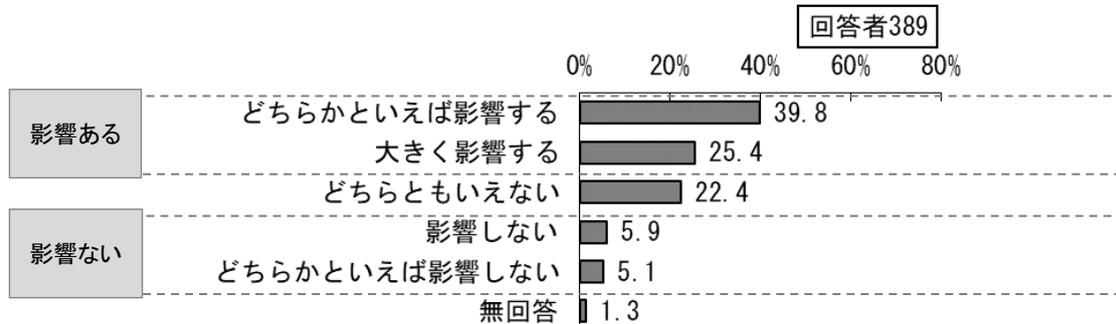
属性		回答者	災害時の手助け	その他	特 に ない
性別	男性	171	26.9	1.8	48.0
	女性	216	28.7	2.3	47.7
年齢	20代	18	22.2	0.0	72.2
	30代	28	46.4	0.0	28.6
	40代	49	26.5	0.0	59.2
	50代	49	26.5	2.0	55.1
	60代前半	49	36.7	0.0	51.0
	60代後半	51	35.3	5.9	39.2
	70代前半	56	16.1	0.0	48.2
75歳以上	89	22.5	4.5	40.4	
家族構成	ひとり暮らし	53	17.0	1.9	45.3
	夫婦のみ	93	26.9	0.0	49.5
	親と子	161	32.9	1.2	50.3
	親と子と孫	42	31.0	4.8	35.7
	その他	38	21.1	7.9	44.7
居住歴	5年未満	12	50.0	0.0	33.3
	10年未満	11	27.3	0.0	54.5
	20年未満	31	25.8	0.0	54.8
	30年未満	38	23.7	2.6	60.5
	30年以上	287	28.6	1.7	45.6
住居形態	持ち家	326	29.4	2.5	46.0
	借家	41	17.1	0.0	58.5
	公営住宅	4	0.0	0.0	75.0
	その他	15	26.7	0.0	46.7
居住地区	松ノ木平等	32	25.0	0.0	56.3

Ⅱ 住民アンケート調査結果

属性		回答者	災害時の手助け	その他	特 に ない
	駅前等	73	30.1	1.4	46.6
	下町等	79	35.4	2.5	44.3
	本町等	36	25.0	0.0	50.0
	新道等	30	10.0	0.0	56.7
	下袋町等	77	19.5	5.2	51.9
	馬門	42	35.7	2.4	42.9
	木明等	16	50.0	0.0	18.8
近所付き合いの程度	訪問し合う	43	25.6	2.3	34.9
	助け合う	60	41.7	1.7	26.7
	立ち話	70	31.4	1.4	42.9
	あいさつ	175	26.3	2.9	54.9
	付き合いがない	31	9.7	0.0	71.0

問 11 ご近所付き合いは地域の暮らしやすさに影響すると思いますか。(1つに○)

- ご近所付き合いは地域の暮らしやすさに影響するかは、「どちらかといえば影響する」(39.8%)が最も高く、「大きく影響する」(25.4%)、「どちらともいえない」(22.4%)が続きます。
- 『影響ある』(大きく影響する+どちらかといえば影響する)と考える人は 65.2%です。



【属性別の主な傾向】

- 全ての属性で『影響ある』(大きく影響する+どちらかといえば影響する)が高くなっています。
- 『影響ある』(大きく影響する+どちらかといえば影響する)が 60%未満と比較的低い属性は、50代、70代前半、借家、公営住宅、新道等(新道、浜町、八幡町地区)、下袋町等(下袋町、金沢町地区)、付き合いのない人です。

数値は%、網掛けは各属性1位、属性及び設問の「無回答」は非表示

属性	回答者	A			どちらともいえない	B		A 影響ある	B 影響ない
		大きく影響する	影響する	どちらかといえば		影響しない	どちらかといえば		
性別	男性	171	28.1	38.6	20.5	4.7	6.4	66.7	11.1
	女性	216	23.1	41.2	24.1	5.1	5.6	64.3	10.7
年齢	20代	18	33.3	38.9	11.1	11.1	5.6	72.2	16.7
	30代	28	39.3	42.9	7.1	3.6	7.1	82.2	10.7
	40代	49	22.4	46.9	26.5	2.0	2.0	69.3	4.0
	50代	49	14.3	38.8	28.6	2.0	12.2	53.1	14.2
	60代前半	49	30.6	40.8	26.5	0.0	2.0	71.4	2.0
	60代後半	51	33.3	39.2	15.7	7.8	2.0	72.5	9.8
	70代前半	56	23.2	30.4	30.4	8.9	5.4	53.6	14.3
	75歳以上	89	21.3	41.6	20.2	6.7	9.0	62.9	15.7
家族構成	ひとり暮らし	53	24.5	37.7	15.1	5.7	11.3	62.2	17.0
	夫婦のみ	93	23.7	44.1	19.4	7.5	4.3	67.8	11.8
	親と子	161	30.4	29.8	27.3	5.0	6.8	60.2	11.8
	親と子と孫	42	26.2	54.8	19.0	0.0	0.0	81.0	0.0
	その他	38	10.5	57.9	23.7	2.6	5.3	68.4	7.9
居住歴	5年未満	12	25.0	66.7	8.3	0.0	0.0	91.7	0.0
	10年未満	11	36.4	36.4	18.2	0.0	9.1	72.8	9.1
	20年未満	31	32.3	41.9	16.1	6.5	3.2	74.2	9.7
	30年未満	38	26.3	39.5	21.1	5.3	2.6	65.8	7.9
	30年以上	287	24.7	39.4	23.0	5.2	6.6	64.1	11.8
住居形態	持ち家	326	25.8	40.2	22.1	4.6	6.4	66.0	11.0
	借家	41	24.4	34.1	29.3	4.9	4.9	58.5	9.8
	公営住宅	4	25.0	25.0	25.0	25.0	0.0	50.0	25.0
	その他	15	26.7	53.3	6.7	6.7	0.0	80.0	6.7

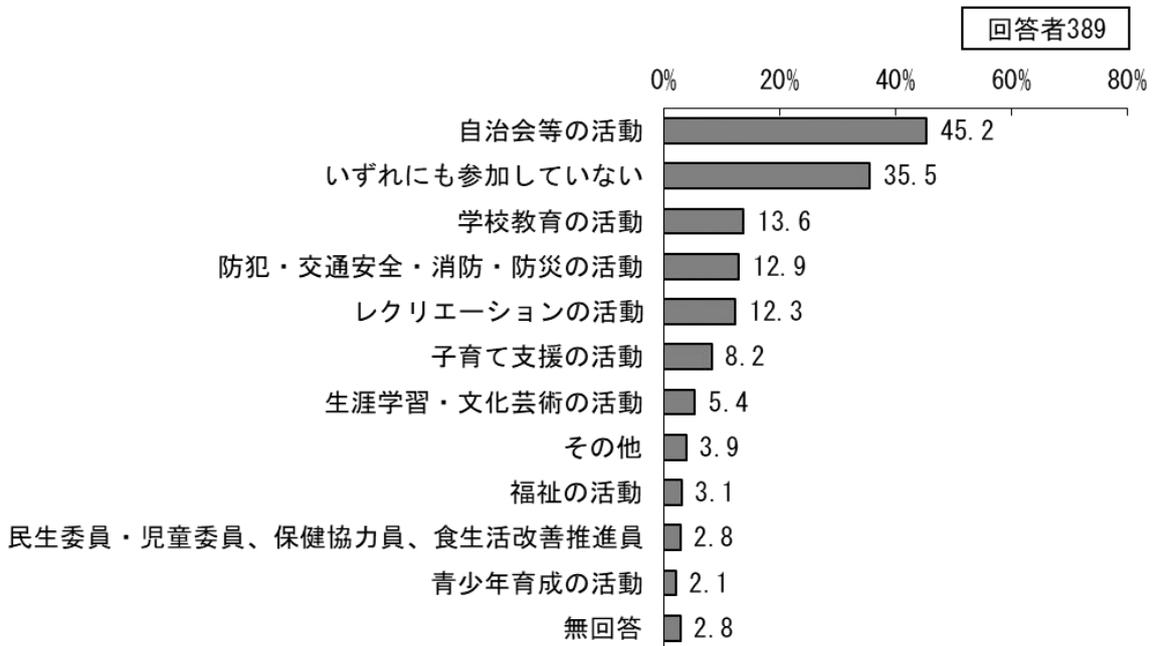
Ⅱ 住民アンケート調査結果

属性		回答者	A		どちらともいえない	B		A 影響ある	B 影響ない
			大きく影響する	どちらかといえば影響する		影響しない	どちらかといえば影響しない		
居住地区	松ノ木平等	32	21.9	40.6	18.8	6.3	9.4	62.5	15.7
	駅前等	73	27.4	43.8	20.5	2.7	4.1	71.2	6.8
	下町等	79	25.3	39.2	21.5	3.8	10.1	64.5	13.9
	本町等	36	30.6	38.9	19.4	5.6	5.6	69.5	11.2
	新道等	30	16.7	36.7	30.0	6.7	3.3	53.4	10.0
	下袋町等	77	24.7	35.1	27.3	10.4	2.6	59.8	13.0
	馬門	42	26.2	40.5	21.4	2.4	9.5	66.7	11.9
	木明等	16	31.3	50.0	12.5	0.0	0.0	81.3	0.0
近所付き合いの程度	訪問し合う	43	46.5	23.3	20.9	0.0	7.0	69.8	7.0
	助け合う	60	30.0	48.3	13.3	3.3	3.3	78.3	6.6
	立ち話	70	32.9	41.4	18.6	4.3	1.4	74.3	5.7
	あいさつ	175	18.9	42.3	25.1	6.9	6.3	61.2	13.2
	付き合いがない	31	9.7	29.0	32.3	6.5	19.4	38.7	25.9

3 地域での活動について

問 12 あなたは、町内や地域の活動に参加していますか(または、過去に参加していましたか)。(あてはまるものすべてに○)

- 参加している町内や地域の活動は、「自治会等の活動」(45.2%)が最も高く、「いずれにも参加していない(参加したことはない)」(35.5%)、「学校教育の活動(PTA、放課後児童クラブ、授業の手伝い等)」(13.6%)が続きます。



※選択肢の説明

- 自治会等の活動
- いずれにも参加していない(参加したことはない)
- 学校教育の活動(PTA、放課後児童クラブ、授業の手伝い等)
- 防犯・交通安全・消防・防災の活動(登下校の見守り、消防団、避難支援等)
- レクリエーションの活動(老人クラブ、スポーツ少年団、学習講座等)
- 子育て支援の活動(育児サークル、子ども会、保育所・児童館の手伝い等)
- 生涯学習・文化芸術の活動(各種講座、文化財、伝統文化の継承等)
- 福祉の活動(福祉ボランティア、相談員、地域のサロン・施設の手伝い等)
- 民生委員・児童委員、保健協力員、食生活改善推進員
- 青少年育成の活動(パトロール、活動の手伝い等)

Ⅱ 住民アンケート調査結果

【属性別の主な傾向】

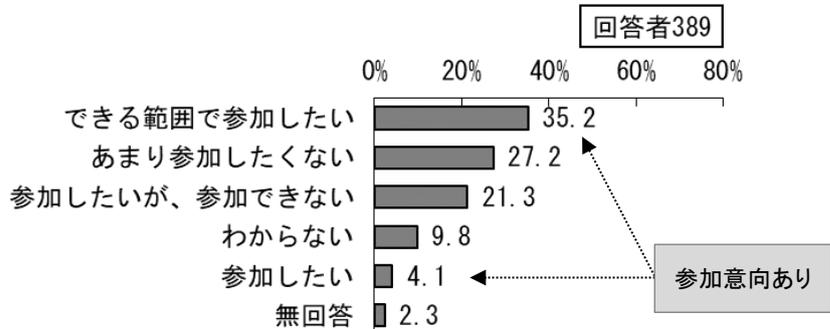
- 多くの属性で「自治会等の活動」を中心に参加している一方、「いずれにも参加していない(参加したことはない)」が高い属性もみられます。
- 「いずれにも参加していない(参加したことはない)」が高い属性は、40代以下、家族構成のその他、5年未満、10年～20年未満、20年～30年未満、借家、公営住宅、住居のその他、下町等、下袋町等、近所付き合いのあいさつする、付き合いがない人です。

数値は%、網掛けは各属性1位、属性及び設問の「無回答」は非表示

属性		回答者	自治会等の活動	防犯・交通安全・消防・防災の活動	青少年育成の活動	学校教育の活動	子育て支援の活動	レクリエーションの活動	福祉の活動	生涯学習・文化芸術の活動	民生委員・児童委員、保健協力員、食生活改善推進員	いずれにも参加していない	その他
性別	男性	171	50.3	11.1	3.5	11.1	7.0	14.0	1.8	4.1	0.6	35.7	1.8
	女性	216	40.7	14.4	0.9	15.7	9.3	10.6	3.7	6.5	4.6	35.6	5.6
年齢	20代	18	11.1	0.0	0.0	5.6	5.6	11.1	0.0	0.0	0.0	72.2	0.0
	30代	28	25.0	7.1	0.0	14.3	17.9	10.7	0.0	3.6	0.0	53.6	0.0
	40代	49	28.6	6.1	4.1	24.5	8.2	10.2	0.0	2.0	0.0	49.0	2.0
	50代	49	46.9	10.2	0.0	28.6	12.2	10.2	0.0	4.1	0.0	22.4	6.1
	60代前半	49	59.2	18.4	6.1	14.3	12.2	10.2	0.0	2.0	2.0	30.6	4.1
	60代後半	51	49.0	19.6	0.0	15.7	7.8	7.8	3.9	9.8	5.9	23.5	5.9
	70代前半	56	55.4	14.3	1.8	8.9	7.1	8.9	8.9	7.1	7.1	32.1	7.1
	75歳以上	89	50.6	14.6	2.2	2.2	2.2	21.3	5.6	7.9	3.4	33.7	2.2
家族構成	ひとり暮らし	53	43.4	7.5	0.0	5.7	0.0	11.3	1.9	5.7	1.9	37.7	3.8
	夫婦のみ	93	48.4	19.4	4.3	7.5	6.5	15.1	5.4	10.8	3.2	33.3	5.4
	親と子	161	46.6	13.0	2.5	21.7	12.4	12.4	3.7	3.1	3.7	34.8	0.6
	親と子と孫	42	40.5	14.3	0.0	11.9	9.5	14.3	0.0	2.4	2.4	33.3	9.5
	その他	38	42.1	2.6	0.0	7.9	5.3	5.3	0.0	2.6	0.0	44.7	5.3
居住歴	5年未満	12	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	75.0	0.0
	10年未満	11	54.5	9.1	0.0	18.2	9.1	9.1	0.0	9.1	0.0	36.4	0.0
	20年未満	31	29.0	9.7	6.5	16.1	3.2	6.5	0.0	3.2	0.0	48.4	3.2
	30年未満	38	39.5	10.5	0.0	13.2	7.9	10.5	2.6	2.6	5.3	39.5	2.6
	30年以上	287	48.8	14.3	2.1	13.9	9.4	14.3	3.8	6.3	3.1	32.1	4.2
住居形態	持ち家	326	49.7	14.1	2.5	15.6	8.9	13.5	3.1	5.5	2.8	31.6	3.7
	借家	41	14.6	9.8	0.0	4.9	7.3	2.4	2.4	4.9	2.4	63.4	2.4
	公営住宅	4	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
	その他	15	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	13.3	6.7	6.7	6.7	40.0	0.0
居住地区	松ノ木平等	32	46.9	12.5	3.1	3.1	3.1	15.6	6.3	0.0	0.0	50.0	0.0
	駅前等	73	49.3	8.2	0.0	12.3	4.1	9.6	2.7	5.5	2.7	32.9	5.5
	下町等	79	39.2	13.9	0.0	15.2	10.1	17.7	1.3	3.8	1.3	40.5	2.5
	本町等	36	47.2	19.4	5.6	16.7	11.1	16.7	2.8	8.3	0.0	36.1	8.3
	新道等	30	36.7	16.7	3.3	6.7	13.3	10.0	3.3	13.3	3.3	33.3	3.3
	下袋町等	77	39.0	6.5	2.6	13.0	7.8	9.1	3.9	2.6	2.6	39.0	3.9
	馬門	42	50.0	14.3	2.4	19.0	7.1	4.8	2.4	11.9	7.1	26.2	2.4
	木明等	16	81.3	31.3	0.0	31.3	18.8	18.8	6.3	0.0	12.5	6.3	0.0
近所付き合いの程度	訪問し合う	43	65.1	20.9	2.3	14.0	9.3	18.6	7.0	9.3	7.0	23.3	2.3
	助け合う	60	60.0	16.7	0.0	18.3	15.0	13.3	8.3	5.0	1.7	25.0	3.3
	立ち話	70	51.4	17.1	5.7	12.9	8.6	20.0	2.9	11.4	5.7	27.1	4.3
	あいさつ	175	38.9	9.1	1.1	14.3	5.7	8.6	0.6	2.9	1.1	41.1	2.9
	付き合いがない	31	12.9	0.0	3.2	6.5	9.7	6.5	0.0	3.2	3.2	61.3	6.5

問 13 あなたは、町内や地域の活動に参加したいと思いますか。(1つに○)

- 町内や地域の活動への参加意向は、「できる範囲で参加したい」(35.2%)が最も高く、「あまり参加したくない」(27.2%)、「参加したいが、参加できない」(21.3%)が続きます。
- 『参加意向あり』(参加したい+できる範囲で参加したい)は 39.3%です。



【属性別の主な傾向】

- 『参加意向あり』(参加したい+できる範囲で参加したい)が高い(50%以上)属性は、60代前半、公営住宅、馬門(馬門地区)、木明等(木明、明前、蟹田、有戸、目ノ越地区)、近所付き合いで訪問し合う、助け合う人です。
- 年齢別にみると、30代と60代は「できる範囲で参加したい」が高くなっています。一方、20代は「わからない」が高く、40~50代と70代前半は「あまり参加したくない」が高く、75歳以上は「参加したいが、参加できない」が高くなっています。

数値は%、網掛けは各属性1位、属性及び設問の「無回答」は非表示

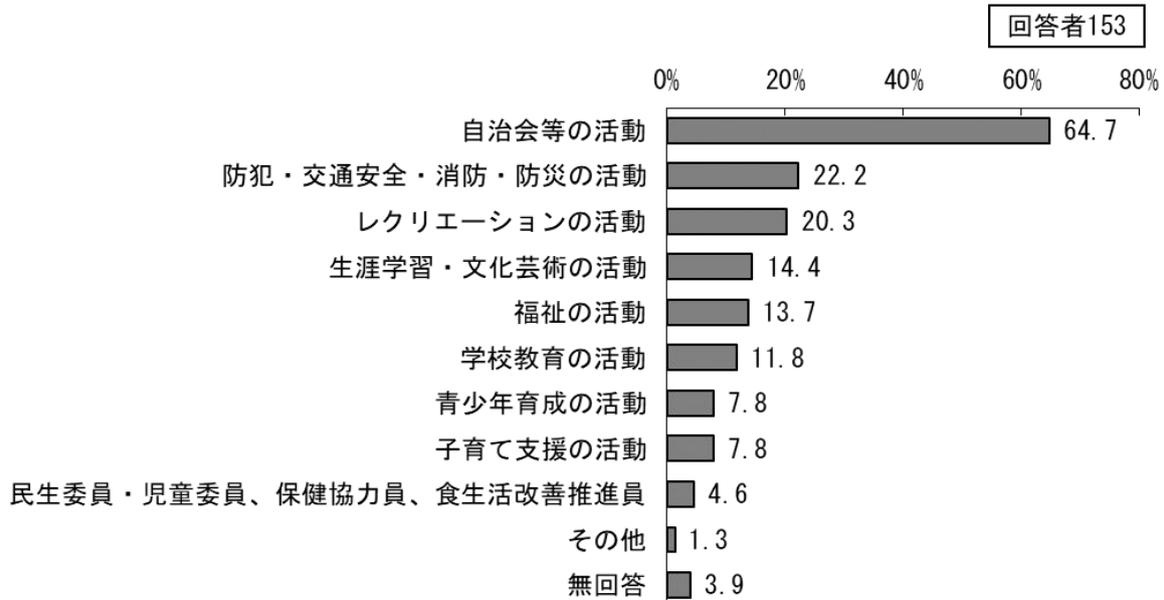
属性	回答者	A		ない	あまり参加したくない	参加したいが、参加できない	わからない	A 参加意向あり
		参加したい	できる範囲で参加したい					
性別	男性	171	3.5	40.4	28.1	18.7	7.0	43.9
	女性	216	4.6	30.6	26.9	23.6	12.0	35.2
年齢	20代	18	0.0	27.8	27.8	11.1	33.3	27.8
	30代	28	3.6	42.9	35.7	7.1	10.7	46.5
	40代	49	0.0	28.6	38.8	20.4	12.2	28.6
	50代	49	2.0	34.7	38.8	14.3	8.2	36.7
	60代前半	49	2.0	53.1	20.4	16.3	6.1	55.1
	60代後半	51	3.9	39.2	19.6	29.4	5.9	43.1
	70代前半	56	7.1	30.4	35.7	12.5	8.9	37.5
	75歳以上	89	7.9	29.2	14.6	36.0	9.0	37.1
家族構成	ひとり暮らし	53	5.7	24.5	24.5	28.3	9.4	30.2
	夫婦のみ	93	7.5	33.3	25.8	24.7	6.5	40.8
	親と子	161	3.7	37.3	29.2	18.6	10.6	41.0
	親と子と孫	42	0.0	42.9	28.6	14.3	11.9	42.9
	その他	38	0.0	39.5	26.3	18.4	13.2	39.5
居住歴	5年未満	12	0.0	25.0	33.3	16.7	25.0	25.0
	10年未満	11	0.0	36.4	36.4	18.2	9.1	36.4
	20年未満	31	0.0	29.0	41.9	16.1	12.9	29.0
	30年未満	38	5.3	39.5	31.6	5.3	15.8	44.8
	30年以上	287	4.5	35.9	24.4	24.7	8.4	40.4

Ⅱ 住民アンケート調査結果

属性		回答者	A		あまり参加したくない	参加したいが、参加できない	わからない	A 参加意向あり
			参加したい	できる範囲で参加したい				
住居形態	持ち家	326	4.0	36.8	26.1	22.1	8.9	40.8
	借家	41	4.9	29.3	41.5	12.2	12.2	34.2
	公営住宅	4	25.0	25.0	25.0	25.0	0.0	50.0
	その他	15	0.0	20.0	20.0	26.7	20.0	20.0
居住地区	松ノ木平等	32	6.3	21.9	25.0	40.6	6.3	28.2
	駅前等	73	1.4	46.6	23.3	19.2	8.2	48.0
	下町等	79	2.5	38.0	36.7	12.7	10.1	40.5
	本町等	36	2.8	44.4	30.6	2.8	13.9	47.2
	新道等	30	10.0	16.7	23.3	36.7	6.7	26.7
	下袋町等	77	1.3	24.7	29.9	29.9	13.0	26.0
	馬門	42	9.5	40.5	16.7	19.0	9.5	50.0
	木明等	16	12.5	50.0	25.0	12.5	0.0	62.5
近所付き合いの程度	訪問し合う	43	7.0	44.2	16.3	18.6	7.0	51.2
	助け合う	60	5.0	48.3	15.0	25.0	5.0	53.3
	立ち話	70	2.9	44.3	25.7	20.0	5.7	47.2
	あいさつ	175	4.6	28.6	32.6	21.1	11.4	33.2
	付き合いがない	31	0.0	16.1	45.2	19.4	16.1	16.1

問 13【付問】①（参加意向のある人）今後、参加したい（できる範囲で参加したい）地域の活動は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

- 町内や地域の活動に参加意向のある人の参加したい活動は、「自治会等の活動」(64.7%)が最も高く、他を大きく上回ります。
- 次いで「防犯・交通安全・消防・防災の活動(登下校の見守り、消防団、避難支援等)」(22.2%)、「レクリエーションの活動(老人クラブ、スポーツ少年団、学習講座等)」(20.3%)が続きます。



※選択肢の説明

- 自治会等の活動
- 防犯・交通安全・消防・防災の活動(登下校の見守り、消防団、避難支援等)
- レクリエーションの活動(老人クラブ、スポーツ少年団、学習講座等)
- 生涯学習・文化芸術の活動(各種講座、文化財、伝統文化の継承等)
- 福祉の活動(福祉ボランティア、相談員、地域のサロン・施設の手伝い等)
- 学校教育の活動(PTA、放課後児童クラブ、授業の手伝い等)
- 青少年育成の活動(パトロール、活動の手伝い等)
- 子育て支援の活動(育児サークル、子ども会、保育所・児童館の手伝い等)
- 民生委員・児童委員、保健協力員、食生活改善推進員

II 住民アンケート調査結果

【属性別の主な傾向】

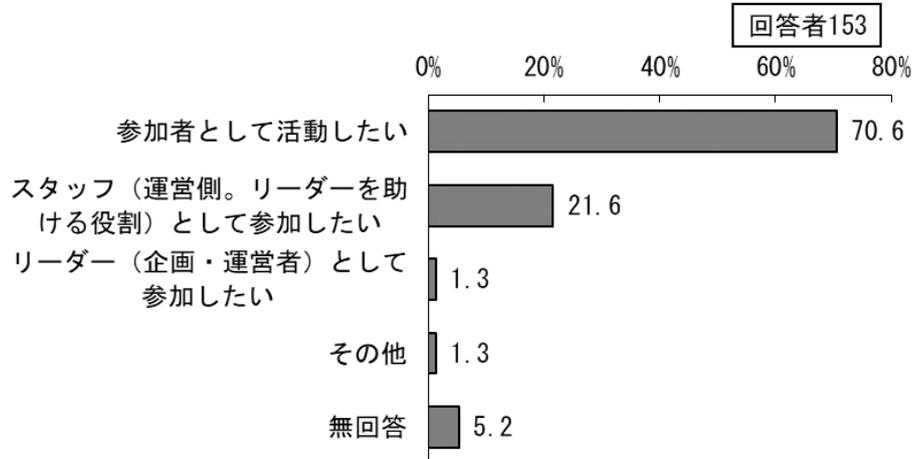
- 多くの属性で「自治会等の活動」が高くなっています。
- その中で、20代は「福祉の活動」、30代は「子育て支援の活動」、40代は「学校教育の活動」がそれぞれ高くなっています。

数値は%、網掛けは各属性1位、属性及び設問の「無回答」は非表示

属性		回答者	自治会等の活動	防犯・交通安全・消防・防災の活動	青少年育成の活動	学校教育の活動	子育て支援の活動	レクリエーションの活動	福祉の活動	生涯学習・文化芸術の活動	民生委員・児童委員、保健協力員、食生活改善推進員	その他
性別	男性	75	80.0	28.0	10.7	10.7	2.7	20.0	13.3	12.0	2.7	1.3
	女性	76	50.0	17.1	5.3	13.2	13.2	21.1	14.5	15.8	6.6	1.3
年齢	20代	5	20.0	0.0	0.0	20.0	20.0	0.0	40.0	20.0	0.0	0.0
	30代	13	15.4	23.1	7.7	30.8	38.5	23.1	23.1	15.4	7.7	0.0
	40代	14	35.7	7.1	35.7	57.1	7.1	21.4	14.3	0.0	0.0	0.0
	50代	18	66.7	22.2	0.0	11.1	16.7	16.7	16.7	22.2	5.6	0.0
	60代前半	27	81.5	33.3	11.1	0.0	7.4	11.1	7.4	14.8	7.4	0.0
	60代後半	22	77.3	36.4	4.5	4.5	0.0	36.4	13.6	9.1	4.5	4.5
	70代前半	21	66.7	19.0	9.5	4.8	0.0	19.0	9.5	14.3	9.5	4.8
	75歳以上	33	78.8	15.2	0.0	3.0	0.0	21.2	12.1	18.2	0.0	0.0
家族構成	ひとり暮らし	16	81.3	12.5	0.0	0.0	0.0	12.5	25.0	12.5	0.0	0.0
	夫婦のみ	38	65.8	26.3	10.5	5.3	0.0	23.7	7.9	18.4	5.3	0.0
	親と子	66	65.2	21.2	7.6	15.2	9.1	24.2	13.6	12.1	4.5	1.5
	親と子と孫	18	44.4	38.9	16.7	16.7	22.2	11.1	16.7	11.1	11.1	5.6
	その他	15	66.7	6.7	0.0	20.0	13.3	13.3	13.3	20.0	0.0	0.0
居住歴	5年未満	3	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0
	10年未満	4	25.0	25.0	0.0	50.0	0.0	25.0	25.0	25.0	0.0	0.0
	20年未満	9	55.6	22.2	33.3	33.3	22.2	22.2	11.1	22.2	0.0	0.0
	30年未満	17	58.8	17.6	0.0	11.8	0.0	11.8	29.4	5.9	11.8	0.0
	30年以上	116	67.2	22.4	7.8	9.5	8.6	22.4	12.1	14.7	4.3	1.7
住居形態	持ち家	133	66.2	23.3	8.3	12.0	6.8	20.3	12.8	13.5	4.5	1.5
	借家	14	42.9	14.3	7.1	14.3	21.4	14.3	28.6	14.3	7.1	0.0
	公営住宅	2	100.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他	3	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0
居住地区	松ノ木平等	9	77.8	33.3	0.0	0.0	0.0	22.2	11.1	11.1	0.0	0.0
	駅前等	35	74.3	25.7	5.7	0.0	8.6	20.0	17.1	17.1	5.7	0.0
	下町等	32	43.8	18.8	9.4	25.0	9.4	31.3	6.3	12.5	0.0	0.0
	本町等	17	76.5	29.4	17.6	11.8	5.9	23.5	5.9	23.5	0.0	11.8
	新道等	8	100.0	12.5	12.5	12.5	0.0	25.0	25.0	12.5	0.0	0.0
	下袋町等	20	50.0	20.0	10.0	30.0	15.0	20.0	20.0	10.0	10.0	0.0
	馬門	21	52.4	9.5	4.8	4.8	9.5	0.0	14.3	4.8	9.5	0.0
	木明等	10	90.0	40.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0	20.0	10.0	0.0
近所付き合いの程度	訪問し合う	22	54.5	18.2	4.5	4.5	0.0	18.2	9.1	0.0	9.1	0.0
	助け合う	32	75.0	25.0	3.1	9.4	6.3	21.9	9.4	12.5	3.1	3.1
	立ち話	33	69.7	24.2	21.2	9.1	3.0	24.2	21.2	21.2	3.0	0.0
	あいさつ	58	62.1	24.1	5.2	15.5	12.1	20.7	10.3	15.5	5.2	1.7
	付き合いがない	5	40.0	0.0	0.0	40.0	20.0	0.0	60.0	40.0	0.0	0.0

問 13【付問】② (参加意向のある人)地域活動にどのような形で参加したいですか。(主なもの1つに○)

- 町内や地域の活動に参加意向のある人の活動への関わり方は、「参加者として活動したい」(70.6%)が最も高く、「スタッフ(運営側。リーダーを助ける役割)として参加したい」(21.6%)、「リーダー(企画・運営者)として参加したい」(1.3%)が続きます。



【属性別の主な傾向】

- 全ての属性で「参加者として活動したい」が高くなっています。
- 「スタッフ(運営側。リーダーを助ける役割)として参加したい」が比較的高い属性(30%以上)は、30代、20年~30年未満、公営住宅、松ノ木平等(松ノ木平、川目、鳴沢地区)、馬門(馬門地区)、木明等(木明、明前、蟹田、有戸、目ノ越地区)です。

数値は%、網掛けは各属性1位、属性及び設問の「無回答」は非表示

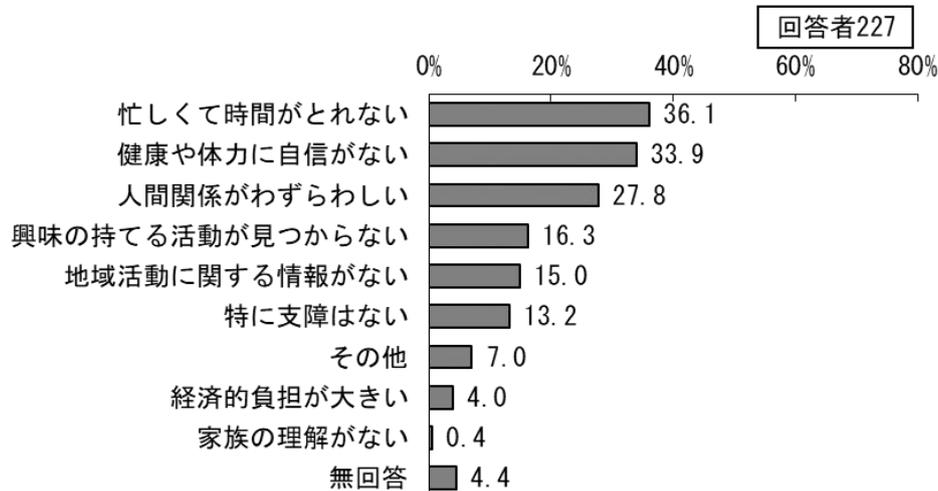
属性		回答者	リーダー(企画・運営者)として参加したい	スタッフ(運営側。リーダーを助ける役割)として参加したい	参加者として活動したい	その他
性別	男性	75	1.3	24.0	68.0	2.7
	女性	76	1.3	19.7	72.4	0.0
年齢	20代	5	0.0	0.0	100.0	0.0
	30代	13	0.0	30.8	69.2	0.0
	40代	14	0.0	28.6	64.3	0.0
	50代	18	0.0	27.8	72.2	0.0
	60代前半	27	0.0	29.6	70.4	0.0
	60代後半	22	0.0	18.2	81.8	0.0
	70代前半	21	4.8	28.6	57.1	4.8
75歳以上	33	3.0	6.1	69.7	3.0	
家族構成	ひとり暮らし	16	6.3	12.5	68.8	0.0
	夫婦のみ	38	0.0	21.1	73.7	2.6
	親子	66	0.0	25.8	71.2	0.0
	親子と孫	18	5.6	11.1	66.7	5.6
	その他	15	0.0	26.7	66.7	0.0
居住歴	5年未満	3	0.0	0.0	100.0	0.0
	10年未満	4	0.0	25.0	75.0	0.0
	20年未満	9	0.0	0.0	100.0	0.0
	30年未満	17	0.0	41.2	58.8	0.0
	30年以上	116	1.7	20.7	69.8	1.7
住居形態	持ち家	133	1.5	21.1	69.9	1.5
	借家	14	0.0	28.6	71.4	0.0
	公営住宅	2	0.0	50.0	50.0	0.0

Ⅱ 住民アンケート調査結果

属性		回答者	リーダー(企画・運営者)として参加したい	スタッフ(運営側。リーダーを助ける役割)として参加したい	参加者として活動したい	その他
	その他	3	0.0	0.0	100.0	0.0
居住地区	松ノ木平等	9	11.1	33.3	44.4	0.0
	駅前等	35	0.0	8.6	88.6	0.0
	下町等	32	0.0	15.6	75.0	3.1
	本町等	17	0.0	29.4	64.7	5.9
	新道等	8	0.0	25.0	50.0	0.0
	下袋町等	20	5.0	25.0	70.0	0.0
	馬門	21	0.0	33.3	57.1	0.0
	木明等	10	0.0	30.0	70.0	0.0
近所付き合いの程度	訪問し合う	22	0.0	18.2	63.6	0.0
	助け合う	32	0.0	25.0	71.9	3.1
	立ち話	33	3.0	21.2	66.7	0.0
	あいさつ	58	1.7	22.4	72.4	1.7
	付き合いがない	5	0.0	20.0	80.0	0.0

問 13【付問2】(参加しない、参加できない、わからない人)地域活動に参加する上で支障になることはありますか。(主なもの3つまで○)

- 町内や地域の活動に参加意向のない人もしくは参加できない人の活動に支障になることは、「忙しくて時間がとれない」(36.1%)が最も高く、「健康や体力に自信がない」(33.9%)、「人間関係がわずらわしい」(27.8%)が続きます。



【属性別の主な傾向】

- 多くの属性で「忙しくて時間がとれない」もしくは「健康や体力に自信がない」が高くなっています。
- 「人間関係がわずらわしい」が高い属性は、50代、本町等(本町、城内、新町地区)、馬門(馬門地区)です。

数値は%、網掛けは各属性1位、属性及び設問の「無回答」は非表示

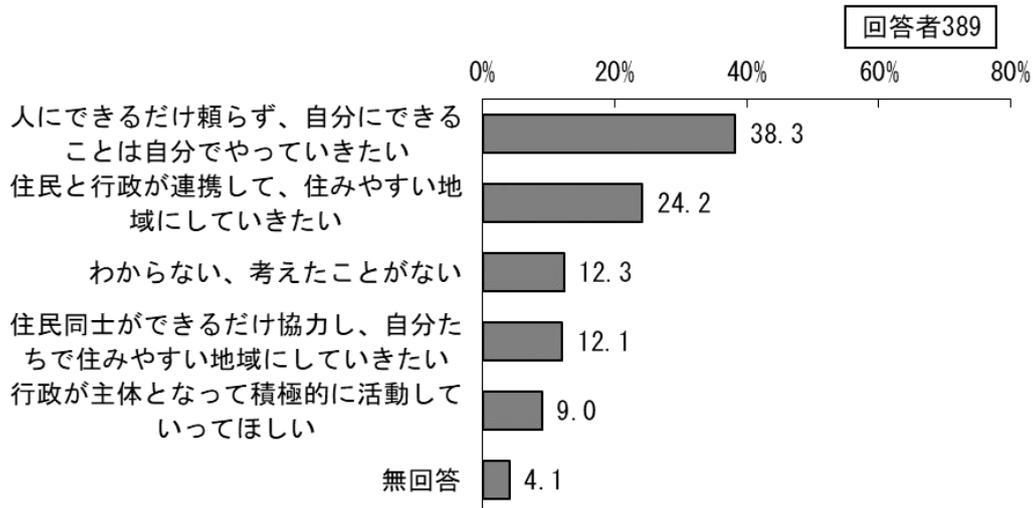
属性		回答者	特に支障はない	忙しくて時間がとれない	健康や体力に自信がない	人間関係がわずらわしい	経済的負担が大きい	家族の理解がない	興味の持てる活動が見つからない	地域活動に関する情報がない	その他
性別	男性	92	19.6	35.9	30.4	28.3	3.3	0.0	19.6	15.2	4.3
	女性	135	8.9	36.3	36.3	27.4	4.4	0.7	14.1	14.8	8.9
年齢	20代	13	23.1	38.5	15.4	7.7	0.0	0.0	30.8	23.1	0.0
	30代	15	6.7	66.7	13.3	40.0	0.0	0.0	40.0	33.3	6.7
	40代	35	5.7	57.1	8.6	42.9	5.7	2.9	22.9	17.1	2.9
	50代	30	10.0	50.0	10.0	53.3	6.7	0.0	20.0	20.0	6.7
	60代前半	21	4.8	52.4	9.5	19.0	4.8	0.0	14.3	23.8	9.5
	60代後半	28	28.6	28.6	39.3	14.3	10.7	0.0	7.1	17.9	3.6
	70代前半	32	21.9	21.9	56.3	28.1	0.0	0.0	12.5	9.4	3.1
	75歳以上	53	9.4	11.3	67.9	15.1	1.9	0.0	7.5	1.9	15.1
家族構成	ひとり暮らし	33	24.2	9.1	42.4	30.3	12.1	0.0	15.2	12.1	9.1
	夫婦のみ	53	11.3	45.3	32.1	32.1	7.5	0.0	9.4	11.3	7.5
	親と子	94	9.6	41.5	26.6	31.9	1.1	1.1	21.3	22.3	4.3
	親と子と孫	23	17.4	43.5	47.8	0.0	0.0	0.0	21.7	4.3	4.3

Ⅱ 住民アンケート調査結果

属性		回答者	特に支障はない	忙しくて時間がとれない	健康や体力に自信がない	人間関係がわずらわしい	経済的負担が大きい	家族の理解がない	興味の持てる活動が見つからない	地域活動に関する情報がない	その他
	その他	22	13.6	27.3	45.5	27.3	0.0	0.0	9.1	9.1	9.1
居住歴	5年未満	9	11.1	55.6	11.1	22.2	11.1	0.0	33.3	22.2	0.0
	10年未満	7	14.3	28.6	42.9	28.6	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0
	20年未満	22	9.1	50.0	18.2	31.8	4.5	4.5	27.3	18.2	4.5
	30年未満	20	20.0	45.0	10.0	25.0	10.0	0.0	25.0	25.0	0.0
	30年以上	165	12.7	33.3	39.4	28.5	2.4	0.0	13.3	13.9	9.1
住居形態	持ち家	186	13.4	36.6	34.9	28.5	3.2	0.5	15.6	14.5	8.1
	借家	27	11.1	40.7	22.2	33.3	11.1	0.0	18.5	18.5	0.0
	公営住宅	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0
	その他	10	10.0	30.0	50.0	10.0	0.0	0.0	20.0	10.0	10.0
居住地区	松ノ木平等	23	21.7	43.5	30.4	30.4	4.3	0.0	8.7	4.3	0.0
	駅前等	37	13.5	45.9	32.4	27.0	5.4	0.0	27.0	21.6	8.1
	下町等	47	8.5	27.7	38.3	31.9	0.0	2.1	21.3	8.5	6.4
	本町等	17	17.6	41.2	17.6	47.1	11.8	0.0	23.5	35.3	11.8
	新道等	20	10.0	30.0	55.0	20.0	5.0	0.0	10.0	10.0	5.0
	下袋町等	56	10.7	37.5	30.4	19.6	3.6	0.0	10.7	12.5	10.7
	馬門	19	21.1	31.6	26.3	31.6	5.3	0.0	5.3	26.3	5.3
近所付き合いの程度	木明等	6	0.0	16.7	50.0	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0
	訪問し合う	18	16.7	27.8	55.6	22.2	0.0	0.0	5.6	11.1	0.0
	助け合う	27	3.7	33.3	48.1	25.9	7.4	0.0	18.5	11.1	11.1
	立ち話	36	11.1	33.3	36.1	30.6	2.8	0.0	19.4	13.9	13.9
	あいさつ	114	15.8	36.8	30.7	28.1	3.5	0.9	14.0	14.0	5.3
	付き合いない	25	8.0	40.0	20.0	32.0	8.0	0.0	28.0	28.0	4.0

問 14 日常的にお互いを助け合う活動(見守り、話し相手、声かけ等)について、あなたの考えに最も近いものを教えてください。(1つに○)

- 日常的にお互いを助け合う活動(見守り、話し相手、声かけ等)に対する考えは、「人にできるだけ頼らず、自分にできることは自分でやっていきたい」(38.3%)が最も高く、「住民と行政が連携して、住みやすい地域にしていきたい」(24.2%)、「わからない、考えたことがない」(12.3%)が続きます。



【属性別の主な傾向】

- 多くの属性で「人にできるだけ頼らず、自分にできることは自分でやっていきたい」もしくは「住民と行政が連携して、住みやすい地域にしていきたい」が高くなっています。

数値は%、網掛けは各属性1位、属性及び設問の「無回答」は非表示

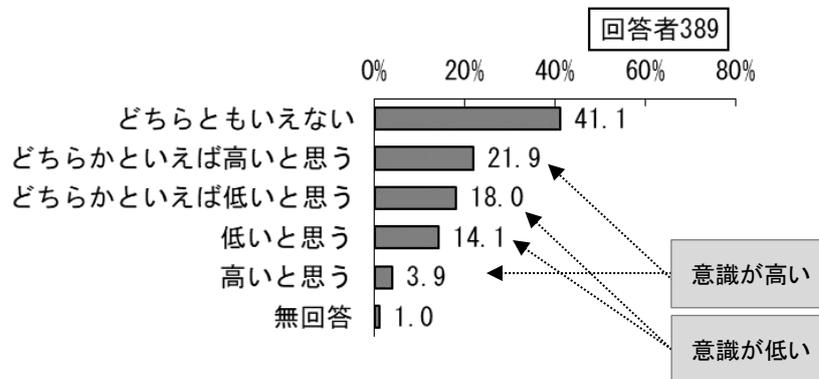
属性		回答者	人にできるだけ頼らず、自分にできることは自分でやっていきたい	住民同士ができるだけ協力し、自分たちで住みやすい地域にしていきたい	住民と行政が連携して、住みやすい地域にしていきたい	行政が主体となって積極的に活動してほしい	わからない、考えたことがない
性別	男性	171	37.4	11.7	25.7	10.5	11.7
	女性	216	39.4	12.0	23.1	7.9	13.0
年齢	20代	18	27.8	11.1	27.8	16.7	16.7
	30代	28	21.4	21.4	35.7	10.7	10.7
	40代	49	24.5	6.1	30.6	14.3	24.5
	50代	49	30.6	10.2	22.4	12.2	18.4
	60代前半	49	32.7	8.2	42.9	0.0	12.2
	60代後半	51	49.0	9.8	19.6	7.8	7.8
	70代前半	56	39.3	12.5	25.0	12.5	7.1
	75歳以上	89	53.9	16.9	9.0	5.6	7.9
家族構成	ひとり暮らし	53	45.3	5.7	24.5	5.7	15.1
	夫婦のみ	93	52.7	12.9	14.0	9.7	7.5
	親と子	161	29.2	15.5	29.2	8.1	15.5
	親と子と孫	42	35.7	9.5	28.6	11.9	7.1
	その他	38	34.2	7.9	23.7	13.2	13.2
居住歴	5年未満	12	25.0	16.7	25.0	25.0	8.3
	10年未満	11	45.5	9.1	27.3	9.1	9.1

Ⅱ 住民アンケート調査結果

属性		回答者	人にできるだけ頼らず、自分でできることは自分でやっていきたい	住民同士ができるだけ協力し、自分たちで住みやすい地域にしていきたい	住民と行政が連携して、住みやすい地域にしていきたい	行政が主体となって積極的に活動して欲しい	わからない、考えたことがない
	20年未満	31	22.6	3.2	35.5	12.9	25.8
	30年未満	38	21.1	10.5	28.9	10.5	28.9
	30年以上	287	42.2	12.9	22.3	7.7	9.4
住居形態	持ち家	326	40.2	12.3	25.2	8.3	10.7
	借家	41	24.4	9.8	24.4	12.2	22.0
	公営住宅	4	25.0	25.0	25.0	25.0	0.0
	その他	15	40.0	13.3	6.7	13.3	26.7
居住地区	松ノ木平等	32	37.5	9.4	25.0	12.5	9.4
	駅前等	73	38.4	12.3	30.1	5.5	11.0
	下町等	79	36.7	7.6	20.3	13.9	15.2
	本町等	36	22.2	19.4	30.6	5.6	16.7
	新道等	30	46.7	13.3	10.0	10.0	13.3
	下袋町等	77	39.0	10.4	24.7	9.1	15.6
	馬門	42	42.9	11.9	28.6	9.5	4.8
木明等	16	50.0	25.0	18.8	0.0	6.3	
近所付き合いの程度	訪問し合う	43	41.9	18.6	27.9	4.7	4.7
	助け合う	60	31.7	16.7	30.0	10.0	6.7
	立ち話	70	38.6	18.6	30.0	4.3	7.1
	あいさつ	175	40.6	8.6	21.1	11.4	14.3
	付き合いがない	31	35.5	3.2	12.9	12.9	29.0

問 15 あなたの周囲で隣近所や地域で助け合う意識が高いと思いますか。(1つに○)

- 隣近所同士や地域の助け合う意識の高さは、「どちらともいえない」(41.1%)が最も高く、「どちらかといえば高いと思う」(21.9%)、「どちらかといえば低いと思う」(18.0%)が続きます。
- 『意識が高い』(高いと思う+どちらかといえば高いと思う)は 25.8%、『意識が低い』(低いと思う+どちらかといえば低いと思う)は 32.1%です。



【属性別の主な傾向】

- 多くの属性で「どちらともいえない」が高くなっています。
- 『意識が高い』(高いと思う+どちらかといえば高いと思う)が 50%以上の属性は近所付き合いの訪問し合う、『意識が低い』(低いと思う+どちらかといえば低いと思う)が 50%以上の属性は公営住宅、近所付き合いがない人です。

数値は%、網掛けは各属性1位、属性及び設問の「無回答」は非表示

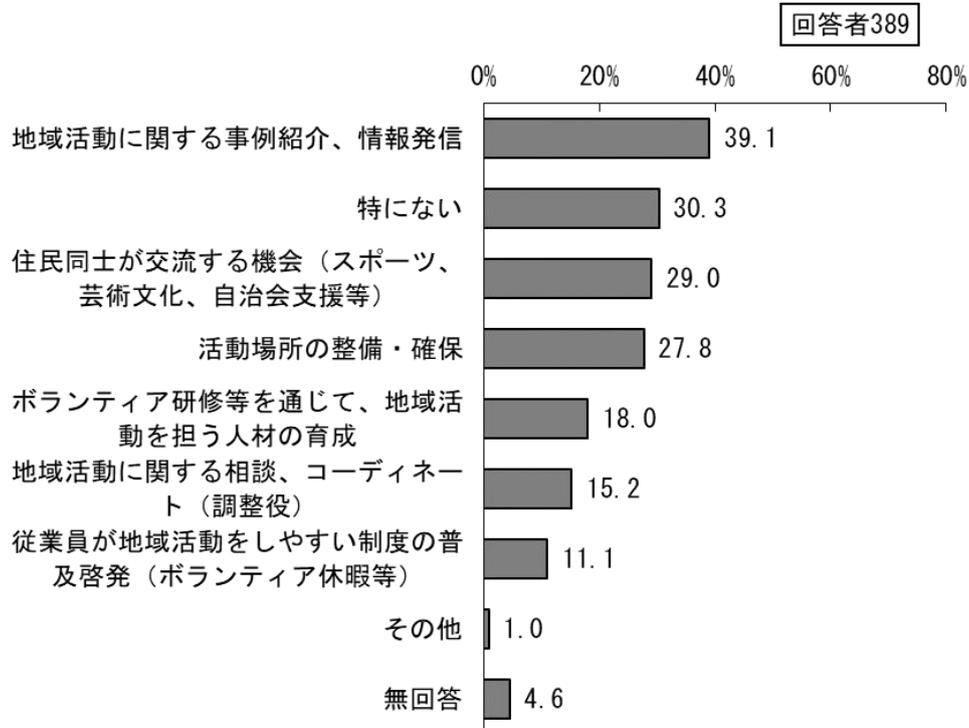
属性	回答者	A			B			A 意識が高い	B 意識が低い
		高いと思う	どちらかといえば高いと思う	どちらともいえない	どちらかといえば低いと思う	低いと思う			
性別	男性	171	4.1	22.2	36.8	20.5	15.2	26.3	35.7
	女性	216	3.7	20.8	44.9	16.2	13.4	24.5	29.6
年齢	20代	18	0.0	22.2	38.9	22.2	16.7	22.2	38.9
	30代	28	0.0	21.4	46.4	17.9	14.3	21.4	32.2
	40代	49	2.0	16.3	46.9	12.2	22.4	18.3	34.6
	50代	49	0.0	16.3	46.9	16.3	18.4	16.3	34.7
	60代前半	49	8.2	22.4	26.5	26.5	14.3	30.6	40.8
	60代後半	51	0.0	27.5	37.3	15.7	19.6	27.5	35.3
	70代前半	56	3.6	21.4	46.4	17.9	10.7	25.0	28.6
	75歳以上	89	9.0	24.7	40.4	18.0	5.6	33.7	23.6
家族構成	ひとり暮らし	53	7.5	11.3	41.5	11.3	24.5	18.8	35.8
	夫婦のみ	93	2.2	23.7	38.7	19.4	15.1	25.9	34.5
	親と子	161	5.6	21.1	43.5	16.1	13.0	26.7	29.1
	親と子と孫	42	0.0	26.2	47.6	21.4	4.8	26.2	26.2
	その他	38	0.0	31.6	28.9	26.3	13.2	31.6	39.5
居住歴	5年未満	12	0.0	16.7	50.0	8.3	25.0	16.7	33.3
	10年未満	11	9.1	9.1	45.5	9.1	27.3	18.2	36.4
	20年未満	31	0.0	19.4	35.5	19.4	25.8	19.4	45.2
	30年未満	38	0.0	23.7	26.3	21.1	26.3	23.7	47.4

II 住民アンケート調査結果

属性	回答者	A		どちらともいえない	B		A 意識が高い	B 意識が低い	
		高いと思う	どちらかといえば高い と思う		どちらかといえば低い と思う	低いと思う			
	30年以上	287	4.5	22.6	43.2	18.5	10.1	27.1	28.6
住居形態	持ち家	326	4.3	23.3	40.5	18.7	12.9	27.6	31.6
	借家	41	2.4	7.3	46.3	14.6	26.8	9.7	41.4
	公営住宅	4	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	50.0
	その他	15	0.0	33.3	46.7	0.0	13.3	33.3	13.3
居住地区	松ノ木平等	32	0.0	21.9	50.0	18.8	9.4	21.9	28.2
	駅前等	73	4.1	23.3	46.6	15.1	11.0	27.4	26.1
	下町等	79	7.6	21.5	38.0	16.5	16.5	29.1	33.0
	本町等	36	2.8	30.6	27.8	22.2	13.9	33.4	36.1
	新道等	30	0.0	23.3	46.7	10.0	13.3	23.3	23.3
	下袋町等	77	3.9	13.0	48.1	20.8	13.0	16.9	33.8
	馬門	42	2.4	23.8	33.3	19.0	21.4	26.2	40.4
木明等	16	6.3	31.3	18.8	25.0	18.8	37.6	43.8	
近所付き合いの程度	訪問し合う	43	14.0	37.2	27.9	11.6	9.3	51.2	20.9
	助け合う	60	6.7	36.7	36.7	15.0	5.0	43.4	20.0
	立ち話	70	1.4	22.9	44.3	17.1	12.9	24.3	30.0
	あいさつ	175	1.7	14.9	47.4	21.1	14.3	16.6	35.4
	付き合いがない	31	3.2	9.7	16.1	19.4	45.2	12.9	64.6

問 16 住民同士が助け合う活動の輪を広げていくために、町役場や社会福祉協議会に期待する取り組みはありますか。(主なもの3つまで○)

- 住民同士が助け合う活動の輪を広げていくために町役場や社会福祉協議会に期待する取り組みは、「地域活動に関する事例紹介、情報発信」(39.1%)が最も高く、「特にない」(30.3%)、「住民同士が交流する機会(スポーツ、芸術文化、自治会支援等)」(29.0%)が続きます。



Ⅱ 住民アンケート調査結果

【属性別の主な傾向】

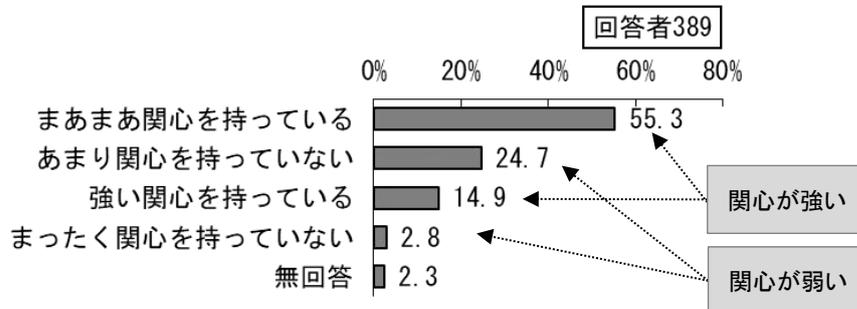
- 多くの属性で「地域活動に関する事例紹介、情報発信」が高くなっています。
- 居住地区別にみると、下町等(下町、上袋町、中袋町地区)と木明等(木明、明前、蟹田、有戸、目ノ越地区)は「住民同士が交流する機会(スポーツ、芸術文化、自治会支援等)」が高く、馬門は「住民同士が交流する機会(スポーツ、芸術文化、自治会支援等)」と「活動場所の整備・確保」が高くなっています。

数値は%、網掛けは各属性1位、属性及び設問の「無回答」は非表示

属性		回答者	地域活動に関する事例紹介、情報発信	地域活動に関する相談、コーディネート(調整役)	住民同士が交流する機会(スポーツ、芸術文化、自治会支援等)	ボランティア研修等を通じて、地域活動を担う人材の育成	活動場所の整備・確保	従業員が地域活動をしやすい制度の普及啓発(ボランティア休暇等)	その他	特にない
性別	男性	171	31.6	15.2	31.0	18.7	30.4	10.5	1.2	32.7
	女性	216	44.4	14.8	27.3	17.6	25.9	11.6	0.9	28.7
年齢	20代	18	38.9	11.1	44.4	16.7	50.0	16.7	0.0	16.7
	30代	28	50.0	17.9	32.1	14.3	35.7	25.0	0.0	17.9
	40代	49	32.7	8.2	12.2	20.4	26.5	12.2	0.0	40.8
	50代	49	36.7	18.4	26.5	18.4	30.6	12.2	2.0	30.6
	60代前半	49	36.7	22.4	24.5	20.4	30.6	16.3	2.0	26.5
	60代後半	51	35.3	13.7	35.3	21.6	27.5	3.9	0.0	29.4
	70代前半	56	46.4	10.7	39.3	17.9	21.4	10.7	0.0	33.9
75歳以上	89	39.3	16.9	28.1	14.6	22.5	5.6	2.2	31.5	
家族構成	ひとり暮らし	53	41.5	17.0	26.4	18.9	30.2	7.5	5.7	24.5
	夫婦のみ	93	44.1	12.9	30.1	22.6	18.3	12.9	0.0	33.3
	親と子	161	32.9	16.1	29.2	14.3	29.2	11.2	0.6	32.9
	親と子と孫	42	47.6	16.7	40.5	19.0	35.7	11.9	0.0	14.3
	その他	38	39.5	13.2	18.4	18.4	31.6	10.5	0.0	39.5
居住歴	5年未満	12	58.3	16.7	16.7	25.0	25.0	16.7	0.0	33.3
	10年未満	11	27.3	27.3	36.4	18.2	27.3	18.2	0.0	27.3
	20年未満	31	41.9	12.9	22.6	29.0	29.0	6.5	3.2	29.0
	30年未満	38	28.9	13.2	26.3	13.2	39.5	13.2	0.0	31.6
	30年以上	287	40.1	15.7	30.3	16.7	26.8	11.1	1.0	30.0
住居形態	持ち家	326	39.9	16.3	29.8	18.4	26.7	10.7	1.2	29.4
	借家	41	24.4	4.9	17.1	14.6	41.5	17.1	0.0	41.5
	公営住宅	4	100.0	25.0	50.0	25.0	25.0	25.0	0.0	0.0
	その他	15	40.0	20.0	46.7	20.0	20.0	0.0	0.0	26.7
居住地区	松ノ木平等	32	37.5	12.5	28.1	12.5	28.1	9.4	3.1	34.4
	駅前等	73	43.8	26.0	32.9	23.3	31.5	12.3	1.4	26.0
	下町等	79	34.2	11.4	35.4	16.5	29.1	11.4	0.0	32.9
	本町等	36	50.0	16.7	30.6	19.4	33.3	19.4	2.8	30.6
	新道等	30	30.0	6.7	20.0	13.3	26.7	6.7	3.3	26.7
	下袋町等	77	44.2	14.3	14.3	15.6	18.2	9.1	0.0	32.5
	馬門	42	28.6	11.9	33.3	26.2	33.3	7.1	0.0	26.2
近所付き合いの程度	訪問し合う	43	44.2	23.3	30.2	14.0	34.9	7.0	0.0	20.9
	助け合う	60	38.3	15.0	41.7	16.7	26.7	5.0	1.7	23.3
	立ち話	70	41.4	17.1	30.0	18.6	32.9	18.6	0.0	30.0
	あいさつ	175	38.9	13.7	24.0	19.4	24.0	11.4	1.1	34.3
	付き合いがない	31	25.8	9.7	25.8	19.4	29.0	9.7	3.2	41.9

問 17 あなたは、福祉に対してどの程度関心を持っていますか。(1つに○)

- 福祉への関心度は、「まあまあ関心を持っている」(55.3%)が最も高く、「あまり関心を持っていない」(24.7%)、「強い関心を持っている」(14.9%)が続きます。
- 『関心が強い』(強い関心を持っている+まあまあ関心を持っている)は 70.2%、『関心が弱い』(まったく関心を持っていない+あまり関心を持っていない)は 27.5%です。



【属性別の主な傾向】

- 30代を除き、多くの属性で『関心が強い』(強い関心を持っている+まあまあ関心を持っている)が高くなっています。
- 30代は『関心が弱い』(まったく関心を持っていない+あまり関心を持っていない)が50%台と高くなっています。

数値は%、網掛けは各属性1位、属性及び設問の「無回答」は非表示

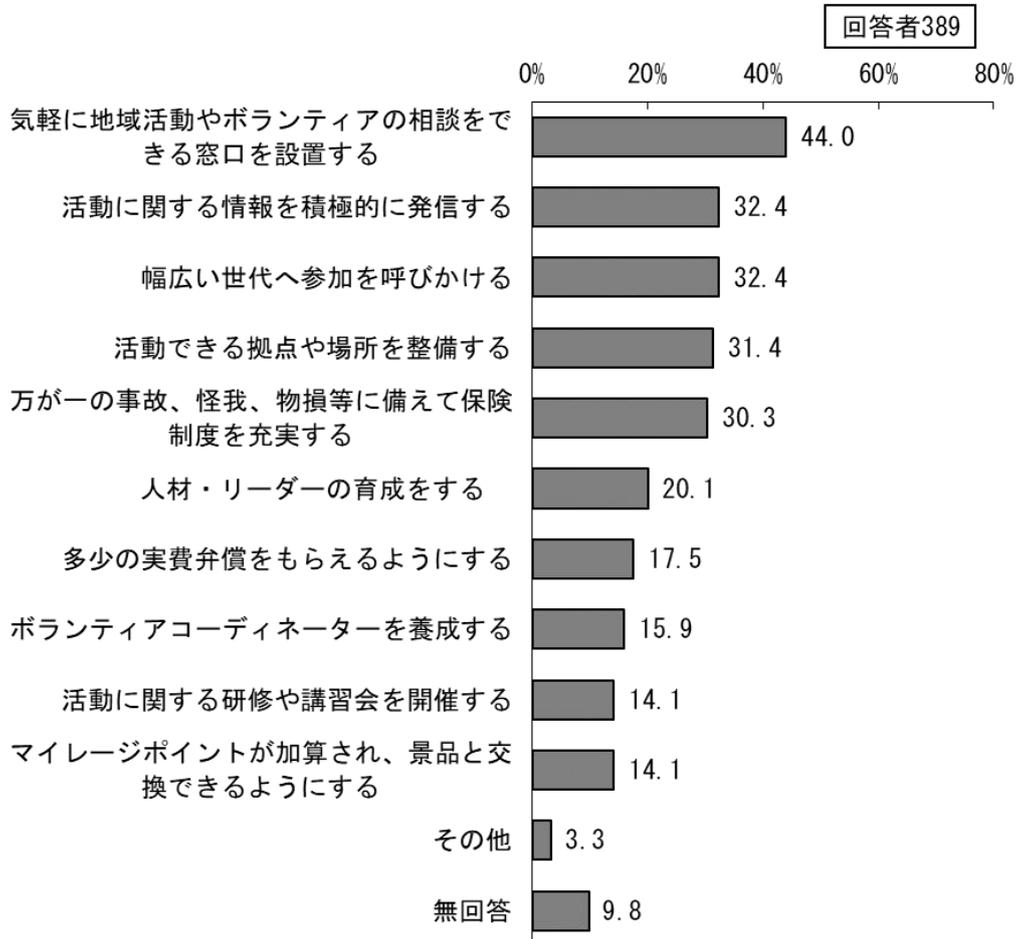
属性	回答者	A		B		A 関心が強い	B 関心が弱い	
		強い関心を持っている	まあまあ関心を持っている	あまり関心を持っていない	まったく関心を持っていない			
性別	男性	171	15.2	52.0	27.5	2.9	67.2	30.4
	女性	216	14.8	57.9	22.7	2.8	72.7	25.5
年齢	20代	18	0.0	55.6	33.3	5.6	55.6	38.9
	30代	28	3.6	39.3	53.6	3.6	42.9	57.2
	40代	49	6.1	59.2	28.6	6.1	65.3	34.7
	50代	49	10.2	55.1	30.6	2.0	65.3	32.6
	60代前半	49	12.2	55.1	28.6	2.0	67.3	30.6
	60代後半	51	23.5	52.9	19.6	0.0	76.4	19.6
	70代前半	56	19.6	58.9	14.3	5.4	78.5	19.7
	75歳以上	89	22.5	57.3	15.7	1.1	79.8	16.8
家族構成	ひとり暮らし	53	20.8	50.9	22.6	0.0	71.7	22.6
	夫婦のみ	93	17.2	54.8	19.4	4.3	72.0	23.7
	親と子	161	12.4	55.3	29.2	3.1	67.7	32.3
	親と子と孫	42	16.7	52.4	26.2	2.4	69.1	28.6
	その他	38	10.5	63.2	21.1	2.6	73.7	23.7
居住歴	5年未満	12	0.0	58.3	41.7	0.0	58.3	41.7
	10年未満	11	9.1	45.5	36.4	9.1	54.6	45.5
	20年未満	31	3.2	61.3	35.5	0.0	64.5	35.5
	30年未満	38	10.5	44.7	36.8	2.6	55.2	39.4
	30年以上	287	17.1	55.7	21.6	3.1	72.8	24.7

Ⅱ 住民アンケート調査結果

属性		回答者	A		B		A 関心が強い	B 関心が弱い
			強い関心を持っている	まあまあ関心を持っている	あまり関心を持っていない	まったく関心を持っていない		
住居形態	持ち家	326	14.1	55.8	24.8	2.8	69.9	27.6
	借家	41	14.6	53.7	29.3	2.4	68.3	31.7
	公営住宅	4	25.0	50.0	25.0	0.0	75.0	25.0
	その他	15	26.7	46.7	13.3	6.7	73.4	20.0
居住地区	松ノ木平等	32	21.9	65.6	6.3	0.0	87.5	6.3
	駅前等	73	13.7	58.9	23.3	2.7	72.6	26.0
	下町等	79	12.7	54.4	27.8	5.1	67.1	32.9
	本町等	36	16.7	50.0	33.3	0.0	66.7	33.3
	新道等	30	23.3	40.0	23.3	6.7	63.3	30.0
	下袋町等	77	11.7	53.2	28.6	2.6	64.9	31.2
	馬門	42	14.3	64.3	21.4	0.0	78.6	21.4
	木明等	16	18.8	43.8	31.3	6.3	62.6	37.6
近所付き合いの程度	訪問し合う	43	37.2	46.5	14.0	0.0	83.7	14.0
	助け合う	60	13.3	65.0	15.0	3.3	78.3	18.3
	立ち話	70	14.3	50.0	31.4	0.0	64.3	31.4
	あいさつ	175	12.6	55.4	27.4	3.4	68.0	30.8
	付き合いがない	31	6.5	48.4	32.3	9.7	54.9	42.0

問 18 今後、地域活動やボランティア活動の輪を広げていくためには、どのようなことが必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- 地域活動やボランティア活動の輪を広げていくために必要なことは、「気軽に地域活動やボランティアの相談をできる窓口を設置する」(44.0%)が最も高く、「活動に関する情報を積極的に発信する」と「幅広い世代へ参加を呼びかける」(ともに 32.4%)が続きます。



Ⅱ 住民アンケート調査結果

【属性別の主な傾向】

- 多くの属性で「気軽に地域活動やボランティアの相談をできる窓口を設置する」が高くなっています。

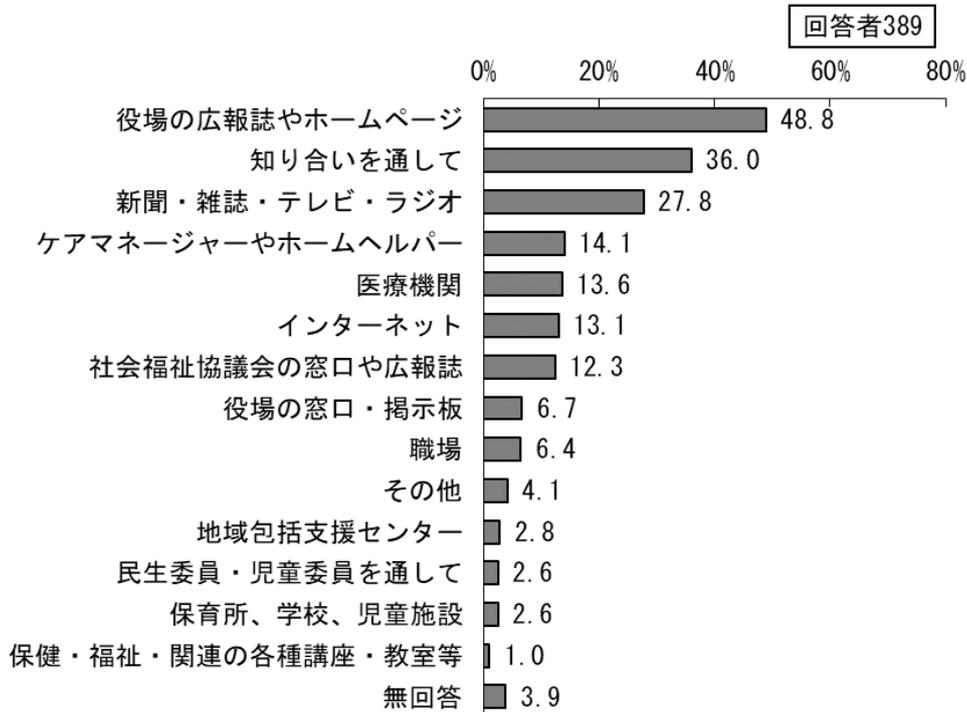
数値は%、網掛けは各属性1位、属性及び設問の「無回答」は非表示

属性		回答者	気軽に地域活動やボランティアの相談をできる窓口を設置する	活動できる拠点や場所を整備する	多少の実費弁償をもらえるようにする	活動に関する研修や講習会を開催する	マイレージポイントが加算され、景品と交換できるようにする	活動に関する情報を積極的に発信する	幅広い世代へ参加を呼びかける	人材・リーダーの育成をする	ボランティアコーディネーターを養成する	万が一の事故、怪我、物損等に備えて保険制度を充実する	その他
性別	男性	171	44.4	37.4	17.5	16.4	13.5	28.1	30.4	22.8	16.4	29.2	3.5
	女性	216	43.1	26.4	17.1	12.5	14.4	35.6	33.8	18.1	15.7	31.0	3.2
年齢	20代	18	44.4	55.6	16.7	11.1	22.2	38.9	38.9	22.2	16.7	22.2	0.0
	30代	28	39.3	35.7	39.3	3.6	35.7	32.1	32.1	21.4	10.7	32.1	0.0
	40代	49	49.0	38.8	20.4	4.1	22.4	28.6	26.5	18.4	26.5	28.6	2.0
	50代	49	42.9	34.7	18.4	10.2	16.3	44.9	42.9	20.4	20.4	32.7	2.0
	60代前半	49	40.8	30.6	18.4	10.2	14.3	32.7	28.6	18.4	20.4	30.6	4.1
	60代後半	51	49.0	33.3	15.7	19.6	7.8	31.4	35.3	19.6	9.8	33.3	3.9
	70代前半	56	42.9	26.8	19.6	28.6	10.7	37.5	33.9	28.6	19.6	37.5	1.8
	75歳以上	89	42.7	21.3	7.9	15.7	5.6	23.6	28.1	15.7	7.9	24.7	6.7
家族構成	ひとり暮らし	53	41.5	22.6	15.1	17.0	13.2	24.5	32.1	15.1	20.8	35.8	7.5
	夫婦のみ	93	44.1	26.9	19.4	15.1	14.0	34.4	39.8	23.7	15.1	28.0	3.2
	親と子	161	42.2	34.8	18.0	13.0	11.2	33.5	29.2	17.4	14.3	29.2	2.5
	親と子と孫	42	57.1	33.3	21.4	11.9	28.6	33.3	31.0	16.7	19.0	35.7	2.4
	その他	38	39.5	36.8	10.5	13.2	13.2	31.6	28.9	28.9	15.8	23.7	2.6
居住歴	5年未満	12	41.7	16.7	25.0	8.3	33.3	41.7	25.0	25.0	25.0	25.0	8.3
	10年未満	11	27.3	36.4	9.1	18.2	18.2	36.4	36.4	18.2	9.1	27.3	9.1
	20年未満	31	61.3	45.2	35.5	6.5	12.9	32.3	25.8	25.8	32.3	32.3	0.0
	30年未満	38	39.5	39.5	23.7	10.5	18.4	23.7	28.9	13.2	5.3	31.6	0.0
	30年以上	287	44.9	30.3	14.6	15.7	12.5	33.8	34.5	20.6	16.0	30.3	3.5
住居形態	持ち家	326	44.5	32.2	17.2	14.4	13.8	33.1	33.1	20.6	16.0	30.1	2.8
	借家	41	43.9	34.1	17.1	9.8	17.1	26.8	29.3	17.1	17.1	26.8	7.3
	公営住宅	4	25.0	25.0	50.0	0.0	25.0	50.0	50.0	25.0	0.0	50.0	0.0
	その他	15	33.3	13.3	20.0	26.7	13.3	26.7	26.7	20.0	20.0	40.0	6.7
居住地区	松ノ木平等	32	46.9	31.3	18.8	15.6	12.5	28.1	28.1	18.8	12.5	21.9	0.0
	駅前等	73	46.6	39.7	15.1	19.2	16.4	39.7	30.1	19.2	21.9	34.2	4.1
	下町等	79	39.2	32.9	19.0	11.4	17.7	31.6	30.4	21.5	13.9	27.8	2.5
	本町等	36	50.0	36.1	30.6	8.3	19.4	50.0	47.2	27.8	27.8	30.6	8.3
	新道等	30	50.0	20.0	20.0	13.3	3.3	26.7	33.3	16.7	6.7	50.0	3.3
	下袋町等	77	40.3	20.8	11.7	14.3	13.0	24.7	28.6	18.2	13.0	29.9	3.9
	馬門	42	42.9	40.5	19.0	14.3	11.9	31.0	35.7	21.4	19.0	19.0	2.4
	木明等	16	37.5	31.3	6.3	12.5	12.5	25.0	37.5	18.8	6.3	31.3	0.0
近所付き合いの程度	訪問し合う	43	48.8	27.9	11.6	23.3	11.6	27.9	44.2	16.3	7.0	30.2	2.3
	助け合う	60	41.7	36.7	18.3	15.0	11.7	33.3	43.3	13.3	15.0	35.0	1.7
	立ち話	70	44.3	37.1	15.7	18.6	15.7	34.3	31.4	21.4	21.4	38.6	2.9
	あいさつ	175	41.1	26.3	19.4	11.4	14.9	31.4	28.0	21.7	16.0	26.3	3.4
	付き合いがない	31	58.1	45.2	12.9	6.5	12.9	32.3	25.8	19.4	19.4	22.6	9.7

4 地域での暮らしについて

問 19 福祉サービスや介護保険サービスに関する情報を主にどこから入手していますか。(あてはまるものすべてに○)

- 福祉サービスや介護保険サービスに関する情報の入手方法は、「役場の広報誌やホームページ」(48.8%)が最も高く、「知り合いを通して」(36.0%)、「新聞・雑誌・テレビ・ラジオ」(27.8%)が続きます。



【属性別の主な傾向】

- 多くの属性で「役場の広報誌やホームページ」が高くなっています。

数値は%、網掛けは各属性1位、属性及び設問の「無回答」は非表示

属性		回答者	知り合いを通して	役場の広報誌やホームページ	役場の窓口・掲示板	民生委員・児童委員を通して	社会福祉協議会の窓口や広報誌	新聞・雑誌・テレビ・ラジオ	施設 保育所、学校、児童	インターネット	ケアマネージャーやホームヘルパー
性別	男性	171	33.3	52.0	5.8	1.8	12.9	29.8	1.8	15.8	10.5
	女性	216	38.0	45.8	7.4	3.2	11.6	25.9	3.2	11.1	17.1
年齢	20代	18	38.9	38.9	5.6	0.0	0.0	11.1	11.1	33.3	0.0
	30代	28	14.3	46.4	14.3	7.1	28.6	25.0	17.9	28.6	14.3
	40代	49	30.6	46.9	4.1	0.0	8.2	16.3	4.1	32.7	6.1
	50代	49	32.7	44.9	2.0	0.0	12.2	20.4	0.0	20.4	24.5
	60代前半	49	34.7	55.1	6.1	0.0	14.3	28.6	0.0	10.2	14.3
	60代後半	51	39.2	39.2	11.8	2.0	3.9	35.3	0.0	7.8	17.6
	70代前半	56	35.7	62.5	5.4	3.6	17.9	39.3	1.8	1.8	3.6
	75歳以上	89	46.1	48.3	6.7	5.6	12.4	30.3	0.0	1.1	20.2
家族構成	ひとり暮らし	53	37.7	47.2	3.8	3.8	9.4	32.1	1.9	11.3	7.5
	夫婦のみ	93	36.6	58.1	7.5	3.2	17.2	30.1	1.1	11.8	6.5
	親と子	161	37.3	42.2	6.8	3.1	8.7	24.8	3.1	14.9	16.8

Ⅱ 住民アンケート調査結果

属性		回答者	知り合いを通して	役場の広報誌やホームページ	役場の窓口・掲示板	民生委員・児童委員を通して	社会福祉協議会の窓口や広報誌	新聞・雑誌・テレビ・ラジオ	施設 保育所、学校、児童	インターネット	ケアマネージャーやホームヘルパー
	親と子と孫	42	33.3	45.2	9.5	0.0	21.4	16.7	7.1	19.0	19.0
	その他	38	26.3	60.5	5.3	0.0	10.5	39.5	0.0	5.3	21.1
居住歴を	5年未満	12	25.0	58.3	0.0	0.0	25.0	16.7	0.0	41.7	0.0
	10年未満	11	27.3	45.5	27.3	0.0	9.1	9.1	9.1	18.2	9.1
	20年未満	31	19.4	54.8	6.5	0.0	3.2	25.8	12.9	29.0	3.2
	30年未満	38	26.3	57.9	7.9	2.6	7.9	26.3	2.6	31.6	7.9
	30年以上	287	40.1	47.0	6.3	2.8	13.6	29.6	1.4	8.0	17.4
住居形態	持ち家	326	37.7	50.9	6.1	2.5	12.3	29.1	1.8	11.0	14.7
	借家	41	26.8	43.9	4.9	4.9	9.8	24.4	7.3	34.1	9.8
	公営住宅	4	25.0	50.0	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0
	その他	15	33.3	26.7	20.0	0.0	13.3	13.3	6.7	6.7	20.0
居住地区	松ノ木平等	32	53.1	56.3	3.1	6.3	9.4	28.1	3.1	12.5	9.4
	駅前等	73	27.4	63.0	8.2	1.4	20.5	24.7	1.4	13.7	12.3
	下町等	79	40.5	53.2	6.3	2.5	7.6	29.1	2.5	12.7	11.4
	本町等	36	30.6	55.6	5.6	8.3	25.0	27.8	5.6	27.8	8.3
	新道等	30	33.3	46.7	13.3	0.0	6.7	33.3	0.0	3.3	16.7
	下袋町等	77	31.2	35.1	5.2	0.0	10.4	23.4	5.2	14.3	20.8
	馬門	42	40.5	42.9	7.1	2.4	11.9	35.7	0.0	7.1	11.9
近所付き合いの程度	木明等	16	37.5	12.5	6.3	6.3	0.0	25.0	0.0	12.5	31.3
	訪問し合う	43	58.1	46.5	7.0	7.0	14.0	41.9	0.0	2.3	11.6
	助け合う	60	36.7	50.0	6.7	1.7	11.7	36.7	1.7	8.3	25.0
	立ち話	70	37.1	42.9	10.0	1.4	10.0	20.0	2.9	14.3	14.3
	あいさつ	175	32.6	49.7	6.9	2.3	13.7	25.1	3.4	16.0	10.9
	付き合いない	31	22.6	58.1	0.0	0.0	6.5	25.8	3.2	19.4	9.7

(表の続き)

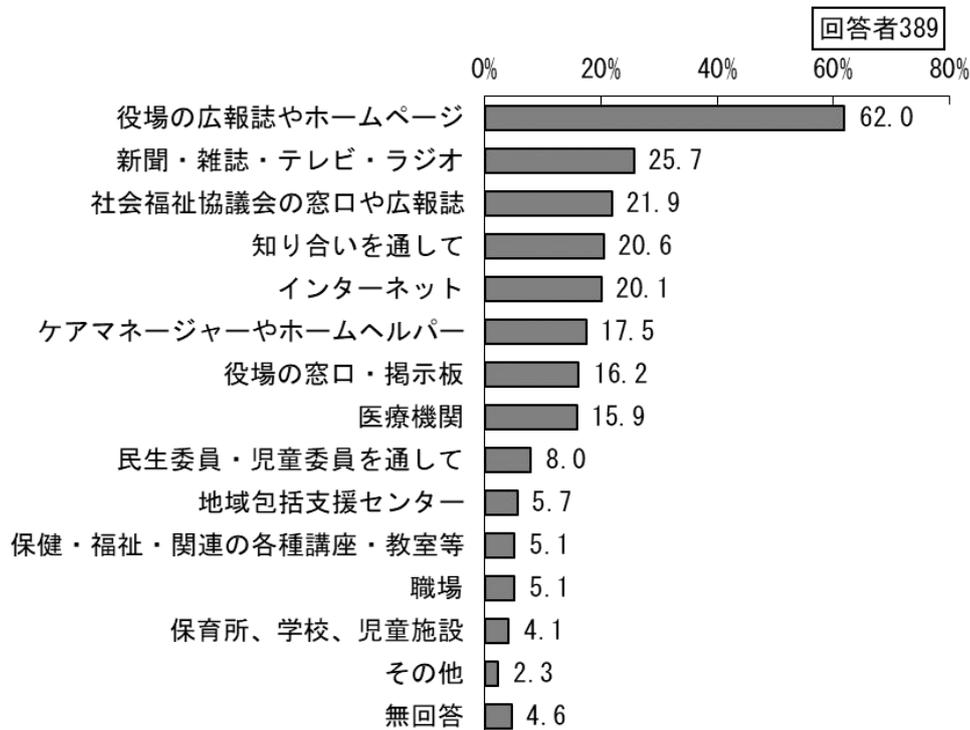
属性		回答者	地域包括支援センター	保健・福祉・関連の各種講座・教室等	医療機関	職場	その他
性別	男性	171	2.3	0.6	14.0	5.3	3.5
	女性	216	3.2	1.4	13.4	7.4	4.6
年齢	20代	18	0.0	0.0	16.7	22.2	0.0
	30代	28	7.1	0.0	14.3	10.7	7.1
	40代	49	0.0	0.0	10.2	18.4	10.2
	50代	49	6.1	0.0	18.4	8.2	2.0
	60代前半	49	2.0	2.0	16.3	4.1	6.1
	60代後半	51	2.0	0.0	5.9	3.9	2.0
	70代前半	56	3.6	3.6	10.7	1.8	3.6
家族構成	75歳以上	89	2.2	1.1	16.9	0.0	2.2
	ひとり暮らし	53	3.8	1.9	11.3	3.8	5.7
	夫婦のみ	93	2.2	2.2	15.1	5.4	2.2
	親と子	161	3.1	0.0	15.5	8.7	5.0
	親と子と孫	42	2.4	2.4	7.1	7.1	0.0
居住歴を	その他	38	2.6	0.0	13.2	2.6	7.9
	5年未満	12	8.3	0.0	25.0	0.0	8.3
	10年未満	11	0.0	0.0	9.1	9.1	0.0
	20年未満	31	3.2	0.0	9.7	12.9	6.5
	30年未満	38	5.3	0.0	10.5	7.9	2.6

Ⅱ 住民アンケート調査結果

属性		回答者	地域包括支援センター	保健・福祉・関連の各種講座・教室等	医療機関	職場	その他
	30年以上	287	2.4	1.4	14.3	5.9	4.2
住居形態	持ち家	326	2.8	1.2	12.9	5.5	3.7
	借家	41	2.4	0.0	19.5	14.6	7.3
	公営住宅	4	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他	15	0.0	0.0	20.0	6.7	0.0
居住地区	松ノ木平等	32	3.1	3.1	18.8	9.4	0.0
	駅前等	73	2.7	0.0	19.2	5.5	2.7
	下町等	79	2.5	1.3	10.1	3.8	2.5
	本町等	36	2.8	5.6	11.1	8.3	13.9
	新道等	30	0.0	0.0	16.7	6.7	6.7
	下袋町等	77	1.3	0.0	9.1	7.8	3.9
	馬門	42	7.1	0.0	16.7	9.5	2.4
	木明等	16	6.3	0.0	12.5	0.0	0.0
近所付き合いの程度	訪問し合う	43	2.3	4.7	14.0	4.7	0.0
	助け合える	60	5.0	1.7	18.3	1.7	1.7
	立ち話	70	2.9	0.0	18.6	5.7	4.3
	あいさつ	175	2.3	0.6	12.6	8.0	4.0
	付き合いがない	31	3.2	0.0	0.0	6.5	12.9

問 20 今後、福祉サービスや介護保険サービスに関する情報をどこから入手したいですか。(あてはまるものすべてに○)

- 福祉サービスや介護保険サービスに関する情報の希望する入手方法は、「役場の広報誌やホームページ」(62.0%)が最も高く、「新聞・雑誌・テレビ・ラジオ」(25.7%)、「社会福祉協議会の窓口や広報誌」(21.9%)が続きます。



【属性別の主な傾向】

- 多くの属性で「役場の広報誌やホームページ」が高くなっています。
- 「インターネット」は 20 代が高く、30~40 代も 40%台となっています。

数値は%、網掛けは各属性 1 位、属性及び設問の「無回答」は非表示

属性	回答者	知り合いを通して	役場の広報誌やホームページ	役場の窓口・掲示板	民生委員・児童委員を通して	社会福祉協議会の窓口や広報誌	新聞・雑誌・テレビ・ラジオ	保育所、学校、児童施設	インターネット	ケアマネージャーやホームヘルパー	
性別	男性	171	19.3	60.8	18.7	8.8	21.1	27.5	2.3	24.0	16.4
	女性	216	21.8	62.5	14.4	6.9	22.2	24.5	5.6	17.1	18.5
年齢	20 代	18	22.2	50.0	22.2	5.6	5.6	27.8	16.7	66.7	5.6
	30 代	28	10.7	53.6	14.3	10.7	25.0	25.0	14.3	42.9	17.9
	40 代	49	12.2	69.4	14.3	2.0	18.4	24.5	14.3	44.9	16.3
	50 代	49	12.2	67.3	20.4	8.2	28.6	20.4	2.0	28.6	16.3
	60 代前半	49	12.2	71.4	24.5	6.1	24.5	30.6	0.0	20.4	20.4
	60 代後半	51	21.6	64.7	19.6	5.9	33.3	27.5	0.0	11.8	21.6
	70 代前半	56	28.6	69.6	12.5	12.5	19.6	30.4	1.8	1.8	8.9
75 歳以上	89	31.5	48.3	10.1	10.1	15.7	22.5	0.0	1.1	22.5	
家族構成	ひとり暮らし	53	30.2	52.8	9.4	9.4	11.3	32.1	3.8	15.1	9.4

Ⅱ 住民アンケート調査結果

	夫婦のみ	93	24.7	69.9	11.8	7.5	31.2	25.8	1.1	17.2	9.7
	親と子	161	18.6	61.5	19.3	7.5	21.7	23.6	5.6	25.5	19.3
	親と子と孫	42	14.3	59.5	23.8	14.3	23.8	16.7	7.1	21.4	26.2
	その他	38	13.2	60.5	15.8	2.6	13.2	34.2	2.6	10.5	26.3
居住歴	5年未満	12	0.0	75.0	8.3	8.3	41.7	8.3	0.0	50.0	0.0
	10年未満	11	9.1	81.8	36.4	0.0	0.0	18.2	18.2	18.2	18.2
	20年未満	31	9.7	80.6	19.4	3.2	19.4	32.3	16.1	38.7	9.7
	30年未満	38	18.4	60.5	18.4	7.9	21.1	36.8	5.3	44.7	10.5
	30年以上	287	23.7	59.2	15.0	8.7	22.6	24.7	2.4	14.3	20.6
住居形態	持ち家	326	21.2	64.4	14.4	6.7	22.4	27.6	3.4	19.0	18.7
	借家	41	14.6	56.1	19.5	14.6	19.5	17.1	9.8	34.1	9.8
	公営住宅	4	25.0	25.0	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0	25.0	0.0
	その他	15	26.7	40.0	46.7	13.3	13.3	13.3	6.7	6.7	20.0
居住地区	松ノ木平等	32	25.0	62.5	21.9	18.8	21.9	25.0	6.3	18.8	9.4
	駅前等	73	20.5	71.2	26.0	8.2	28.8	27.4	2.7	21.9	15.1
	下町等	79	26.6	60.8	13.9	3.8	19.0	27.8	6.3	20.3	16.5
	本町等	36	19.4	58.3	16.7	19.4	33.3	25.0	5.6	36.1	8.3
	新道等	30	16.7	56.7	13.3	3.3	16.7	33.3	0.0	3.3	20.0
	下袋町等	77	19.5	55.8	11.7	2.6	14.3	19.5	6.5	23.4	26.0
	馬門	42	16.7	69.0	11.9	7.1	21.4	28.6	0.0	14.3	16.7
近所付き合いの程度	木明等	16	6.3	50.0	12.5	18.8	31.3	12.5	0.0	12.5	31.3
	訪問し合う	43	30.2	62.8	14.0	11.6	16.3	27.9	2.3	2.3	14.0
	助け合う	60	25.0	70.0	10.0	6.7	23.3	33.3	0.0	11.7	25.0
	立ち話	70	17.1	64.3	18.6	8.6	27.1	24.3	4.3	25.7	20.0
	あいさつ	175	20.0	57.7	18.9	8.0	21.1	22.9	6.3	23.4	17.1
	付き合いがない	31	9.7	74.2	9.7	3.2	16.1	29.0	3.2	29.0	6.5

(表の続き)

属性	回答者	地域包括支援センター	保健・福祉・関連の各種講座・教室等	医療機関	職場	その他	
性別	男性	171	5.3	4.7	17.5	2.9	2.3
	女性	216	6.0	5.6	14.8	6.9	2.3
年齢	20代	18	5.6	5.6	11.1	38.9	0.0
	30代	28	7.1	7.1	17.9	7.1	3.6
	40代	49	4.1	4.1	14.3	10.2	4.1
	50代	49	4.1	2.0	18.4	6.1	0.0
	60代前半	49	8.2	8.2	12.2	2.0	2.0
	60代後半	51	3.9	3.9	17.6	2.0	3.9
	70代前半	56	3.6	8.9	21.4	1.8	1.8
家族構成	75歳以上	89	7.9	3.4	13.5	0.0	2.2
	ひとり暮らし	53	1.9	3.8	11.3	5.7	5.7
	夫婦のみ	93	8.6	7.5	14.0	3.2	0.0
	親と子	161	3.1	4.3	18.6	7.5	2.5
	親と子と孫	42	14.3	7.1	19.0	4.8	0.0
居住歴	その他	38	5.3	2.6	13.2	0.0	2.6
	5年未満	12	16.7	0.0	16.7	8.3	8.3
	10年未満	11	9.1	0.0	9.1	9.1	0.0
	20年未満	31	3.2	6.5	12.9	9.7	3.2
	30年未満	38	5.3	5.3	10.5	15.8	0.0
住居形態	30年以上	287	5.6	5.6	17.8	3.1	2.4
	持ち家	326	6.4	5.2	16.3	4.0	1.5
	借家	41	0.0	4.9	19.5	17.1	7.3
	公営住宅	4	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0
その他	その他	15	0.0	0.0	6.7	0.0	0.0

Ⅱ 住民アンケート調査結果

属性		回答者	地域包括支援センター	保健・福祉・関連の各種講座・教室等	医療機関	職場	その他
居住地区	松ノ木平等	32	9.4	6.3	15.6	9.4	0.0
	駅前等	73	5.5	5.5	19.2	2.7	1.4
	下町等	79	5.1	5.1	15.2	3.8	1.3
	本町等	36	16.7	11.1	11.1	5.6	8.3
	新道等	30	0.0	0.0	16.7	0.0	3.3
	下袋町等	77	2.6	2.6	9.1	7.8	1.3
	馬門	42	2.4	7.1	28.6	9.5	2.4
	木明等	16	12.5	6.3	18.8	0.0	0.0
近所付き合いの程度	訪問し合う	43	9.3	4.7	14.0	0.0	2.3
	助け合う	60	5.0	5.0	21.7	3.3	1.7
	立ち話	70	5.7	5.7	18.6	2.9	0.0
	あいさつ	175	6.3	5.1	16.0	7.4	0.6
	付き合いがない	31	0.0	3.2	3.2	3.2	12.9

問 21 生活、子育て、介護で困っていることや心配なことは、町役場、健康増進センター、社会福祉協議会、保育所、福祉施設・事業者等で相談を受けています。町内での相談のしやすさをどのように感じていますか。(各項目それぞれ1つに○)

ア 子育てや子どもの発達に関する相談

- 「子育てや子どもの発達に関する相談のしやすさ」は、「わからない、相談したことがない」(64.0%)が最も高く、「どちらかといえば相談しやすい」(6.9%)、「どちらかといえば相談しづらい」(3.9%)、「相談しづらい」(3.9%)が続きます。
- 『相談が容易』(相談しやすい+どちらかといえば相談しやすい)は 9.5%、『相談が容易ではない』(相談しづらい+どちらかといえば相談しづらい)は 7.8%となっています。

イ 介護、病気、障がいに関する相談

- 「介護、病気、障がいに関する相談のしやすさ」は、「わからない、相談したことがない」(55.0%)が最も高く、「どちらかといえば相談しやすい」(14.4%)、「どちらかといえば相談しづらい」(8.5%)が続きます。
- 『相談が容易』(相談しやすい+どちらかといえば相談しやすい)は 20.3%、『相談が容易ではない』(相談しづらい+どちらかといえば相談しづらい)は 16.0%となっています。

ウ 暮らし、お金に関する困りごと相談

- 「暮らし、お金に関する困りごと相談のしやすさ」は、「わからない、相談したことがない」(65.6%)が最も高く、「相談しづらい」(9.0%)、「どちらかといえば相談しづらい」(6.4%)が続きます。
- 『相談が容易』(相談しやすい+どちらかといえば相談しやすい)は 3.6%、『相談が容易ではない』(相談しづらい+どちらかといえば相談しづらい)は 15.4%となっています。

回答者 389

	相談しやすい	どちらかといえば相談しやすい	どちらかといえば相談しづらい	相談しづらい	わからない、相談したことがない	無回答
ア 子育てや子どもの発達に関する相談	2.6	6.9	3.9	3.9	64.0	18.8
イ 介護、病気、障がいに関する相談	5.9	14.4	8.5	7.5	55.0	8.7
ウ 暮らし、お金に関する困りごと相談	0.0	3.6	6.4	9.0	65.6	15.4

II 住民アンケート調査結果

【属性別の主な傾向】

ア 子育てや子どもの発達に関する相談

- 子育て中の人が多い 20 代は『相談が容易ではない』が上回り、30～40 代は『相談が容易』が上回っています。
- 子育て中の人が多い親と子の世帯をみると、『相談が容易』が上回っています。

数値は%、網掛けは各属性 1 位、属性及び設問の「無回答」は非表示

属性	回答者	A		B		わからない、相談したことがない	無回答	A 相談が容易	B 相談が容易ではない	
		相談しやすい	どちらかといえば相談しやすい	どちらかといえば相談しづらい	相談しづらい					
性別	男性	171	1.8	4.1	5.8	2.3	65.5	20.5	5.9	8.1
	女性	216	3.2	8.8	2.3	5.1	63.4	17.1	12.0	7.4
年齢	20 代	18	0.0	5.6	11.1	5.6	77.8	0.0	5.6	16.7
	30 代	28	7.1	14.3	3.6	14.3	53.6	7.1	21.4	17.9
	40 代	49	2.0	14.3	2.0	8.2	67.3	6.1	16.3	10.2
	50 代	49	2.0	8.2	10.2	6.1	65.3	8.2	10.2	16.3
	60 代前半	49	6.1	6.1	6.1	4.1	73.5	4.1	12.2	10.2
	60 代後半	51	2.0	3.9	3.9	0.0	76.5	13.7	5.9	3.9
	70 代前半	56	0.0	8.9	0.0	0.0	64.3	26.8	8.9	0.0
	75 歳以上	89	2.2	1.1	1.1	1.1	49.4	44.9	3.3	2.2
家族構成	ひとり暮らし	53	0.0	1.9	1.9	0.0	64.2	32.1	1.9	1.9
	夫婦のみ	93	1.1	3.2	1.1	1.1	64.5	29.0	4.3	2.2
	親と子	161	3.1	11.8	5.6	5.6	64.6	9.3	14.9	11.2
	親と子と孫	42	4.8	7.1	4.8	4.8	57.1	21.4	11.9	9.6
	その他	38	5.3	2.6	2.6	7.9	68.4	13.2	7.9	10.5
居住歴	5 年未満	12	0.0	0.0	8.3	0.0	75.0	16.7	0.0	8.3
	10 年未満	11	9.1	0.0	0.0	18.2	63.6	9.1	9.1	18.2
	20 年未満	31	6.5	12.9	12.9	9.7	54.8	3.2	19.4	22.6
	30 年未満	38	0.0	10.5	5.3	0.0	78.9	5.3	10.5	5.3
	30 年以上	287	2.4	6.3	2.8	3.5	63.4	21.6	8.7	6.3
住居形態	持ち家	326	2.1	6.4	4.0	3.7	65.3	18.4	8.5	7.7
	借家	41	4.9	14.6	4.9	4.9	58.5	12.2	19.5	9.8
	公営住宅	4	0.0	0.0	0.0	0.0	75.0	25.0	0.0	0.0
	その他	15	6.7	0.0	0.0	6.7	53.3	33.3	6.7	6.7
居住地区	松ノ木平等	32	3.1	0.0	3.1	3.1	62.5	28.1	3.1	6.2
	駅前等	73	5.5	5.5	6.8	0.0	72.6	9.6	11.0	6.8
	下町等	79	2.5	7.6	1.3	5.1	65.8	17.7	10.1	6.4
	本町等	36	2.8	5.6	5.6	2.8	66.7	16.7	8.4	8.4
	新道等	30	0.0	3.3	3.3	3.3	60.0	30.0	3.3	6.6
	下袋町等	77	1.3	9.1	5.2	6.5	58.4	19.5	10.4	11.7
	馬門	42	2.4	14.3	2.4	2.4	59.5	19.0	16.7	4.8
	木明等	16	0.0	6.3	0.0	12.5	62.5	18.8	6.3	12.5
近所付き合いの程度	訪問し合う	43	7.0	9.3	2.3	2.3	53.5	25.6	16.3	4.6
	助け合う	60	1.7	6.7	3.3	8.3	63.3	16.7	8.4	11.6
	立ち話	70	4.3	7.1	7.1	1.4	60.0	20.0	11.4	8.5
	あいさつ	175	1.1	6.3	3.4	2.9	68.6	17.7	7.4	6.3
	付き合いがない	31	3.2	9.7	0.0	6.5	64.5	16.1	12.9	6.5

Ⅱ 住民アンケート調査結果

イ 介護、病気、障がいに関する相談

- 相談機会の多くなる 50 代は『相談が容易ではない』が上回っています。
- 60 代以上、親と子と孫の世帯は『相談が容易』が上回っています。
- 木明等(木明、明前、蟹田、有戸、目ノ越地区)は『相談が容易ではない』が 40% 台と高くなっています。

数値は%、網掛けは各属性 1 位、属性及び設問の「無回答」は非表示

属性		回答者	A		B		わからない、相談したことがない	無回答	A 相談が容易	B 相談が容易ではない
			相談しやすい	どちらかといえば相談しやすい	どちらかといえば相談しづらい	相談しづらい				
性別	男性	171	4.7	12.9	9.9	8.2	56.1	8.2	17.6	18.1
	女性	216	6.9	15.3	7.4	6.9	54.2	9.3	22.2	14.3
年齢	20 代	18	0.0	11.1	11.1	0.0	77.8	0.0	11.1	11.1
	30 代	28	0.0	28.6	7.1	3.6	57.1	3.6	28.6	10.7
	40 代	49	0.0	10.2	10.2	10.2	69.4	0.0	10.2	20.4
	50 代	49	6.1	12.2	16.3	10.2	53.1	2.0	18.3	26.5
	60 代前半	49	12.2	16.3	8.2	12.2	49.0	2.0	28.5	20.4
	60 代後半	51	5.9	13.7	5.9	7.8	56.9	9.8	19.6	13.7
	70 代前半	56	3.6	12.5	0.0	7.1	64.3	12.5	16.1	7.1
	75 歳以上	89	10.1	14.6	10.1	4.5	39.3	21.3	24.7	14.6
家族構成	ひとり暮らし	53	9.4	5.7	7.5	7.5	49.1	20.8	15.1	15.0
	夫婦のみ	93	2.2	15.1	8.6	3.2	60.2	10.8	17.3	11.8
	親と子	161	6.2	16.8	9.9	8.7	53.4	5.0	23.0	18.6
	親と子と孫	42	7.1	21.4	7.1	7.1	52.4	4.8	28.5	14.2
	その他	38	5.3	7.9	2.6	13.2	63.2	7.9	13.2	15.8
居住歴	5 年未満	12	0.0	8.3	8.3	0.0	75.0	8.3	8.3	8.3
	10 年未満	11	0.0	0.0	0.0	9.1	81.8	9.1	0.0	9.1
	20 年未満	31	0.0	16.1	16.1	6.5	58.1	3.2	16.1	22.6
	30 年未満	38	5.3	10.5	5.3	5.3	71.1	2.6	15.8	10.6
	30 年以上	287	7.0	15.7	8.7	8.4	50.2	10.1	22.7	17.1
住居形態	持ち家	326	6.1	15.0	8.6	7.7	54.3	8.3	21.1	16.3
	借家	41	7.3	9.8	9.8	4.9	61.0	7.3	17.1	14.7
	公営住宅	4	0.0	0.0	0.0	0.0	75.0	25.0	0.0	0.0
	その他	15	0.0	13.3	6.7	6.7	60.0	13.3	13.3	13.4
居住地区	松ノ木平等	32	3.1	15.6	3.1	3.1	56.3	18.8	18.7	6.2
	駅前等	73	11.0	13.7	8.2	5.5	58.9	2.7	24.7	13.7
	下町等	79	3.8	13.9	10.1	7.6	59.5	5.1	17.7	17.7
	本町等	36	5.6	19.4	5.6	11.1	55.6	2.8	25.0	16.7
	新道等	30	20.0	6.7	10.0	6.7	43.3	13.3	26.7	16.7
	下袋町等	77	1.3	14.3	10.4	5.2	57.1	11.7	15.6	15.6
	馬門	42	4.8	16.7	4.8	7.1	52.4	14.3	21.5	11.9
	木明等	16	0.0	12.5	18.8	25.0	31.3	12.5	12.5	43.8
近所付き合いの程度	訪問し合う	43	9.3	23.3	7.0	7.0	32.6	20.9	32.6	14.0
	助け合う	60	5.0	18.3	6.7	10.0	50.0	10.0	23.3	16.7
	立ち話	70	10.0	12.9	8.6	10.0	51.4	7.1	22.9	18.6
	あいさつ	175	4.0	12.0	9.7	5.1	62.9	6.3	16.0	14.8
	付き合いがない	31	3.2	12.9	3.2	9.7	61.3	9.7	16.1	12.9

II 住民アンケート調査結果

ウ 暮らし、お金に関する困りごと相談

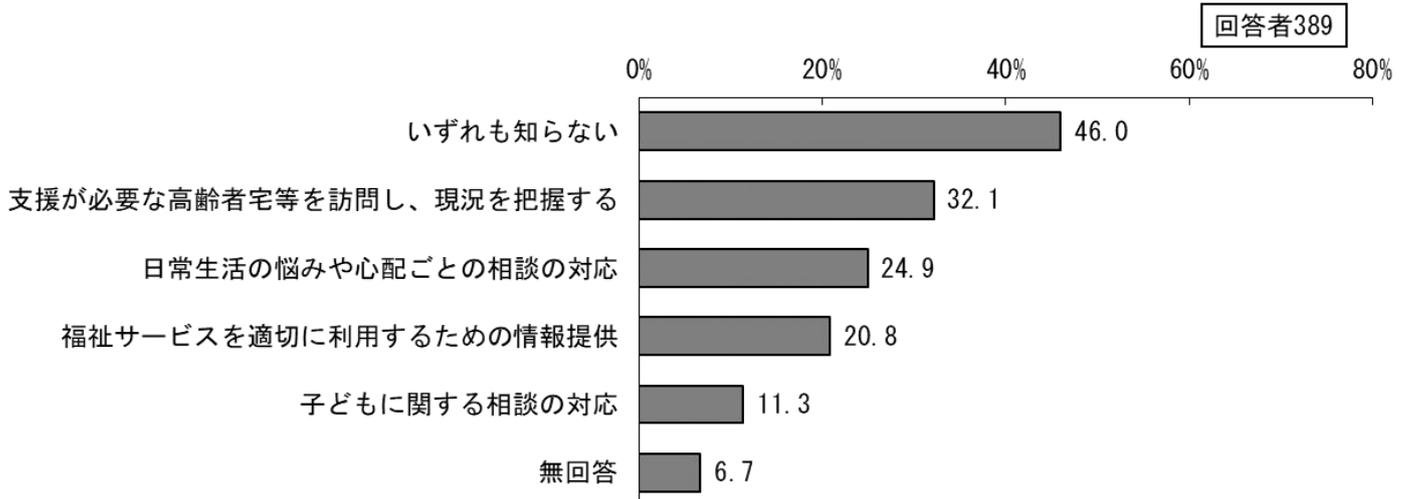
○ 高い割合ではないものの、比較すると『相談が容易ではない』が上回る属性が多くなっています。

数値は%、網掛けは各属性1位、属性及び設問の「無回答」は非表示

属性		回答者	A		B		わからない、相談したこと がない	無回答	A 相談が容易	B 相談が容易ではない
			相談しやすい	どちらかといえば相談 しやすい	どちらかといえば相談 しづらい	相談しづらい				
性別	男性	171	0.0	2.3	7.0	7.0	66.1	17.5	2.3	14.0
	女性	216	0.0	4.6	5.6	10.6	65.3	13.9	4.6	16.2
年齢	20代	18	0.0	0.0	11.1	11.1	77.8	0.0	0.0	22.2
	30代	28	0.0	10.7	7.1	14.3	60.7	7.1	10.7	21.4
	40代	49	0.0	4.1	6.1	18.4	71.4	0.0	4.1	24.5
	50代	49	0.0	2.0	8.2	10.2	77.6	2.0	2.0	18.4
	60代前半	49	0.0	4.1	10.2	8.2	73.5	4.1	4.1	18.4
	60代後半	51	0.0	3.9	3.9	5.9	72.5	13.7	3.9	9.8
	70代前半	56	0.0	5.4	5.4	8.9	57.1	23.2	5.4	14.3
	75歳以上	89	0.0	1.1	4.5	3.4	51.7	39.3	1.1	7.9
家族構成	ひとり暮らし	53	0.0	5.7	7.5	9.4	56.6	20.8	5.7	16.9
	夫婦のみ	93	0.0	0.0	2.2	6.5	65.6	25.8	0.0	8.7
	親と子	161	0.0	4.3	8.1	8.7	70.2	8.7	4.3	16.8
	親と子と孫	42	0.0	4.8	9.5	11.9	59.5	14.3	4.8	21.4
	その他	38	0.0	5.3	2.6	13.2	65.8	13.2	5.3	15.8
居住歴	5年未満	12	0.0	8.3	8.3	0.0	75.0	8.3	8.3	8.3
	10年未満	11	0.0	9.1	0.0	9.1	72.7	9.1	9.1	9.1
	20年未満	31	0.0	3.2	12.9	16.1	64.5	3.2	3.2	29.0
	30年未満	38	0.0	10.5	2.6	7.9	76.3	2.6	10.5	10.5
	30年以上	287	0.0	2.4	6.6	8.7	63.8	18.5	2.4	15.3
住居形態	持ち家	326	0.0	3.4	6.4	8.0	66.6	15.6	3.4	14.4
	借家	41	0.0	4.9	9.8	12.2	63.4	9.8	4.9	22.0
	公営住宅	4	0.0	0.0	0.0	0.0	75.0	25.0	0.0	0.0
	その他	15	0.0	6.7	0.0	20.0	60.0	13.3	6.7	20.0
居住地区	松ノ木平等	32	0.0	3.1	3.1	0.0	71.9	21.9	3.1	3.1
	駅前等	73	0.0	4.1	9.6	4.1	76.7	5.5	4.1	13.7
	下町等	79	0.0	1.3	7.6	12.7	64.6	13.9	1.3	20.3
	本町等	36	0.0	2.8	5.6	13.9	63.9	13.9	2.8	19.5
	新道等	30	0.0	6.7	3.3	6.7	56.7	26.7	6.7	10.0
	下袋町等	77	0.0	1.3	6.5	7.8	66.2	18.2	1.3	14.3
	馬門	42	0.0	9.5	2.4	9.5	59.5	19.0	9.5	11.9
	木明等	16	0.0	6.3	12.5	25.0	43.8	12.5	6.3	37.5
近所付き合いの程度	訪問し合う	43	0.0	4.7	4.7	0.0	62.8	27.9	4.7	4.7
	助け合う	60	0.0	1.7	8.3	8.3	65.0	16.7	1.7	16.6
	立ち話	70	0.0	7.1	5.7	12.9	55.7	18.6	7.1	18.6
	あいさつ	175	0.0	2.9	6.3	8.6	70.9	11.4	2.9	14.9
	付き合いがない	31	0.0	3.2	3.2	16.1	67.7	9.7	3.2	19.3

問 22 民生委員・児童委員は、地域住民の最も身近な相談・支援者として住民の立場に立った福祉活動を行っています。民生委員・児童委員の活動のうち、知っていることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- 民生委員・児童委員活動の認知度は、「いずれも知らない」(46.0%)が最も高く、「支援が必要な高齢者宅等を訪問し、現況を把握する」(32.1%)、「日常生活の悩みや心配ごとの相談の対応」(24.9%)が続きます。



【属性別の主な傾向】

- 多くの属性で「いずれも知らない」が高くなっています。
- 民生委員・児童委員活動の認知度が比較的高い属性は、60代後半、70代前半、公営住宅、本町等(本町、城内、新町地区)、馬門(馬門地区)、近所付き合いの程度の訪問し合う、助け合う人です。

数値は%、網掛けは各属性1位、属性及び設問の「無回答」は非表示

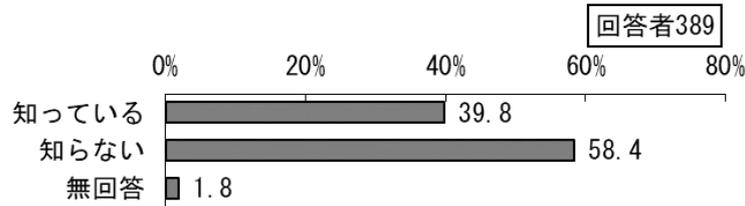
属性		回答者	日常生活の悩みや心配ごとの相談の対応	子どもに関する相談の対応	支援が必要な高齢者宅等を訪問し、現況を把握する	福祉サービスを適切に利用するための情報提供	いずれも知らない
性別	男性	171	19.9	11.1	25.1	19.9	53.8
	女性	216	29.2	11.6	37.5	21.8	40.3
年齢	20代	18	22.2	11.1	5.6	0.0	77.8
	30代	28	14.3	17.9	7.1	21.4	57.1
	40代	49	22.4	14.3	30.6	10.2	53.1
	50代	49	18.4	4.1	32.7	16.3	57.1
	60代前半	49	22.4	14.3	28.6	20.4	55.1
	60代後半	51	29.4	5.9	39.2	29.4	33.3
	70代前半	56	39.3	17.9	44.6	32.1	32.1
75歳以上	89	23.6	9.0	36.0	21.3	37.1	
家族構成	ひとり暮らし	53	26.4	7.5	28.3	20.8	35.8
	夫婦のみ	93	32.3	14.0	39.8	24.7	37.6
	親と子	161	23.0	9.3	30.4	18.6	52.8
	親と子と孫	42	21.4	19.0	26.2	16.7	47.6
	その他	38	18.4	10.5	34.2	23.7	50.0

Ⅱ 住民アンケート調査結果

属性		回答者	日常生活の悩みや心配ごとの相談の対応	子どもに関する相談の対応	支援が必要な高齢者宅等を訪問し、現況を把握する	福祉サービスを適切に利用するための情報提供	いずれも知らない
居住歴	5年未満	12	16.7	8.3	33.3	25.0	41.7
	10年未満	11	18.2	18.2	9.1	9.1	54.5
	20年未満	31	22.6	9.7	29.0	16.1	61.3
	30年未満	38	23.7	10.5	21.1	10.5	52.6
	30年以上	287	26.8	11.8	34.5	23.3	43.6
住居形態	持ち家	326	26.4	11.7	33.4	20.9	46.0
	借家	41	17.1	7.3	22.0	24.4	53.7
	公営住宅	4	50.0	25.0	50.0	25.0	25.0
	その他	15	13.3	13.3	26.7	13.3	33.3
居住地区	松ノ木平等	32	37.5	18.8	28.1	21.9	40.6
	駅前等	73	23.3	13.7	34.2	20.5	46.6
	下町等	79	26.6	7.6	32.9	13.9	51.9
	本町等	36	25.0	11.1	41.7	27.8	38.9
	新道等	30	20.0	3.3	26.7	23.3	46.7
	下袋町等	77	19.5	11.7	27.3	16.9	50.6
	馬門	42	33.3	16.7	35.7	28.6	35.7
	木明等	16	18.8	6.3	18.8	25.0	43.8
近所付き合いの程度	訪問し合う	43	34.9	18.6	39.5	20.9	30.2
	助け合う	60	33.3	8.3	41.7	30.0	35.0
	立ち話	70	21.4	8.6	31.4	22.9	48.6
	あいさつ	175	22.9	12.0	31.4	18.9	46.3
	付き合いがない	31	16.1	9.7	12.9	6.5	77.4

問 23 お住まいの地区の民生委員・児童委員を知っていますか。(1つに○)

○ 地区の民生委員・児童委員の認知度は、「知っている」(39.8%)、「知らない」(58.4%)です。



【属性別の主な傾向】

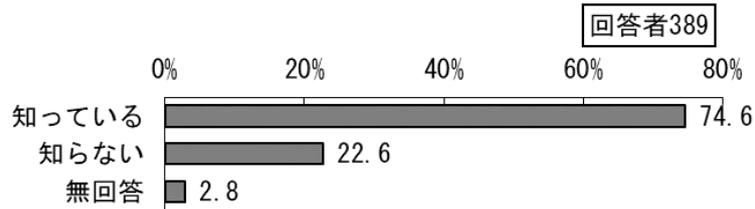
- 多くの属性で「知らない」が高くなっています。
- 認知度が高い属性は、70代前半、75歳以上、ひとり暮らし、夫婦のみ、公営住宅、新道等(新道、浜町、八幡町 地区)、近所付き合いの程度の訪問し合う、助け合う人です。

数値は%、網掛けは各属性1位、属性及び設問の「無回答」は非表示

属性		回答者	知っている	知らない
性別	男性	171	31.6	66.1
	女性	216	45.8	52.8
年齢	20代	18	11.1	88.9
	30代	28	10.7	85.7
	40代	49	20.4	79.6
	50代	49	28.6	71.4
	60代前半	49	34.7	65.3
	60代後半	51	45.1	52.9
	70代前半	56	58.9	39.3
	75歳以上	89	59.6	36.0
家族構成	ひとり暮らし	53	50.9	47.2
	夫婦のみ	93	48.4	47.3
	親と子	161	29.2	70.8
	親と子と孫	42	45.2	50.0
	その他	38	44.7	55.3
居住歴	5年未満	12	16.7	75.0
	10年未満	11	27.3	72.7
	20年未満	31	12.9	87.1
	30年未満	38	31.6	68.4
	30年以上	287	43.9	54.0
住居形態	持ち家	326	42.3	56.4
	借家	41	24.4	73.2
	公営住宅	4	50.0	50.0
	その他	15	26.7	73.3
居住地区	松ノ木平等	32	50.0	50.0
	駅前等	73	41.1	56.2
	下町等	79	31.6	68.4
	本町等	36	47.2	52.8
	新道等	30	53.3	40.0
	下袋町等	77	29.9	67.5
	馬門	42	42.9	54.8
	木明等	16	43.8	56.3
近所付き合いの程度	訪問し合う	43	62.8	37.2
	助け合う	60	51.7	48.3
	立ち話	70	38.6	60.0
	あいさつ	175	34.9	61.7
	付き合いがない	31	12.9	87.1

問 24 地震や台風等の災害時の避難場所を知っていますか。(1つに○)

○ 災害時の避難場所の認知度は、「知っている」(74.6%)、「知らない」(22.6%)です。



【属性別の主な傾向】

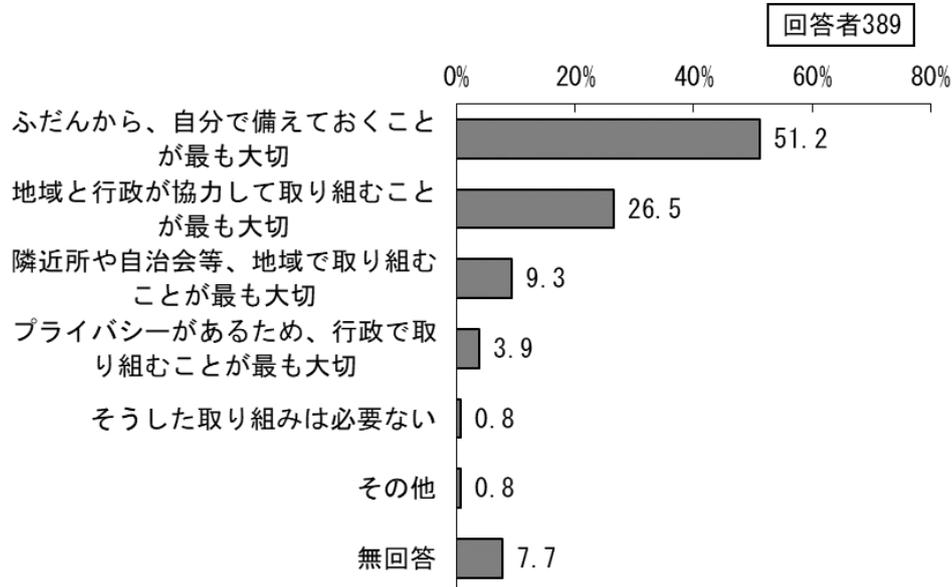
○ 全ての属性で「知っている」が高くなっています。

数値は%、網掛けは各属性1位、属性及び設問の「無回答」は非表示

属性		回答者	知っている	知らない
性別	男性	171	67.8	28.1
	女性	216	80.1	18.5
年齢	20代	18	72.2	27.8
	30代	28	67.9	28.6
	40代	49	69.4	30.6
	50代	49	83.7	14.3
	60代前半	49	83.7	16.3
	60代後半	51	62.7	37.3
	70代前半	56	78.6	16.1
	75歳以上	89	74.2	19.1
	家族構成	ひとり暮らし	53	67.9
夫婦のみ		93	72.0	23.7
親と子		161	77.0	21.1
親と子と孫		42	78.6	19.0
その他		38	73.7	26.3
居住歴	5年未満	12	50.0	41.7
	10年未満	11	63.6	36.4
	20年未満	31	71.0	29.0
	30年未満	38	71.1	26.3
	30年以上	287	77.4	19.5
住居形態	持ち家	326	76.4	20.9
	借家	41	63.4	34.1
	公営住宅	4	100.0	0.0
	その他	15	53.3	40.0
居住地区	松ノ木平等	32	59.4	37.5
	駅前等	73	74.0	24.7
	下町等	79	74.7	25.3
	本町等	36	72.2	27.8
	新道等	30	70.0	23.3
	下袋町等	77	80.5	14.3
	馬門	42	73.8	21.4
	木明等	16	93.8	6.3
近所付き合いの程度	訪問し合う	43	83.7	14.0
	助け合う	60	81.7	13.3
	立ち話	70	80.0	18.6
	あいさつ	175	69.1	28.0
	付き合いがない	31	64.5	32.3

問 25 災害等で緊急に避難する際の支援について、あなたはどのように考えますか。(1つに○)

- 緊急に避難する際の支援の考え方は、「ふだんから、自分で備えておくことが最も大切」(51.2%)が最も高く、「地域と行政が協力して取り組むことが最も大切」(26.5%)、「隣近所や自治会等、地域で取り組むことが最も大切」(9.3%)が続きます。



【属性別の主な傾向】

- 全ての属性で「ふだんから、自分で備えておくことが最も大切」が高くなっています。

数値は%、網掛けは各属性1位、属性及び設問の「無回答」は非表示

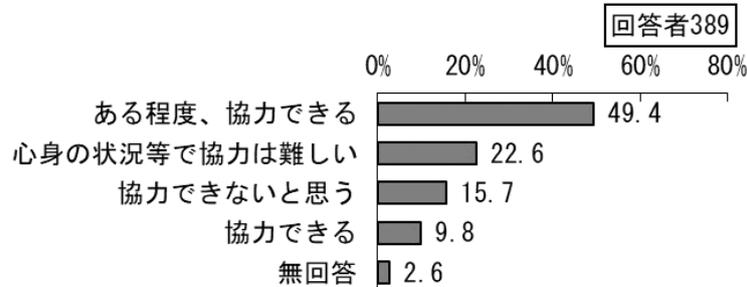
属性		回答者	ふだんから、自分で備えておくことが最も大切	隣近所や自治会等、地域で取り組むことが最も大切	プライバシーがあるため、行政で取り組むことが最も大切	地域と行政が協力して取り組むことが最も大切	そうした取り組みは必要ない	その他
性別	男性	171	50.9	7.6	4.1	27.5	1.2	1.2
	女性	216	50.9	10.6	3.7	25.9	0.5	0.5
年齢	20代	18	50.0	5.6	0.0	44.4	0.0	0.0
	30代	28	53.6	7.1	3.6	28.6	0.0	3.6
	40代	49	59.2	6.1	4.1	24.5	2.0	0.0
	50代	49	49.0	2.0	4.1	36.7	0.0	0.0
	60代前半	49	38.8	16.3	2.0	36.7	0.0	0.0
	60代後半	51	56.9	7.8	3.9	17.6	2.0	2.0
	70代前半	56	46.4	17.9	5.4	21.4	0.0	0.0
	75歳以上	89	53.9	7.9	4.5	20.2	1.1	1.1
家族構成	ひとり暮らし	53	54.7	13.2	3.8	20.8	1.9	1.9
	夫婦のみ	93	51.6	4.3	4.3	29.0	1.1	0.0
	親と子	161	54.7	9.3	5.0	23.6	0.6	1.2
	親と子と孫	42	47.6	11.9	0.0	33.3	0.0	0.0
	その他	38	36.8	13.2	2.6	31.6	0.0	0.0
居住歴	5年未満	12	58.3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0

Ⅱ 住民アンケート調査結果

属性		回答者	ふだんから、自分で備えておくことが最も大切	隣近所や自治会等、地域で取り組むことが最も大切	プライバシーがあるため、行政で取り組むことが最も大切	地域と行政が協力して取り組むことが最も大切	そうした取り組みは必要ない	その他
	10年未満	11	36.4	18.2	0.0	27.3	9.1	9.1
	20年未満	31	58.1	0.0	3.2	35.5	0.0	0.0
	30年未満	38	50.0	13.2	5.3	23.7	0.0	2.6
	30年以上	287	50.5	10.1	3.8	26.1	0.7	0.3
住居形態	持ち家	326	52.5	9.8	4.0	25.2	0.9	0.3
	借家	41	43.9	2.4	2.4	41.5	0.0	4.9
	公営住宅	4	75.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他	15	40.0	20.0	6.7	26.7	0.0	0.0
居住地区	松ノ木平等	32	53.1	12.5	0.0	21.9	3.1	0.0
	駅前等	73	47.9	9.6	2.7	31.5	0.0	1.4
	下町等	79	46.8	8.9	5.1	30.4	2.5	0.0
	本町等	36	55.6	5.6	0.0	30.6	0.0	2.8
	新道等	30	60.0	3.3	6.7	20.0	0.0	0.0
	下袋町等	77	50.6	9.1	5.2	26.0	0.0	1.3
	馬門	42	54.8	9.5	4.8	21.4	0.0	0.0
近所付き合いの程度	木明等	16	43.8	25.0	6.3	18.8	0.0	0.0
	訪問し合う	43	44.2	7.0	4.7	30.2	0.0	2.3
	助け合う	60	40.0	20.0	5.0	25.0	0.0	0.0
	立ち話	70	55.7	10.0	2.9	27.1	0.0	0.0
	あいさつ	175	54.9	7.4	4.0	25.7	1.1	1.1
	付き合いがない	31	54.8	3.2	3.2	25.8	3.2	0.0

問 26 災害時等に高齢者や障がいのある人等を支援する活動に協力できますか。(1つに○)

- 災害時等に高齢者や障がいのある人等を支援する活動への協力意向は、「ある程度、協力できる」(49.4%)が最も高く、「心身の状況等で協力は難しい」(22.6%)、「協力できないと思う」(15.7%)が続きます。
- 『協力意向あり』(協力できる+ある程度、協力できる)は 59.2%です。



【属性別の主な傾向】

- 多くの属性で「ある程度、協力できる」が高くなっています。
- 『協力意向あり』(協力できる+ある程度、協力できる)が特に高い(70%以上)属性は、20代、40代、60代前半、10年～20年未満、20年～30年未満、公営住宅、本町等(本町、城内、新町地区)、馬門(馬門地区)です。

数値は%、網掛けは各属性1位、属性及び設問の「無回答」は非表示

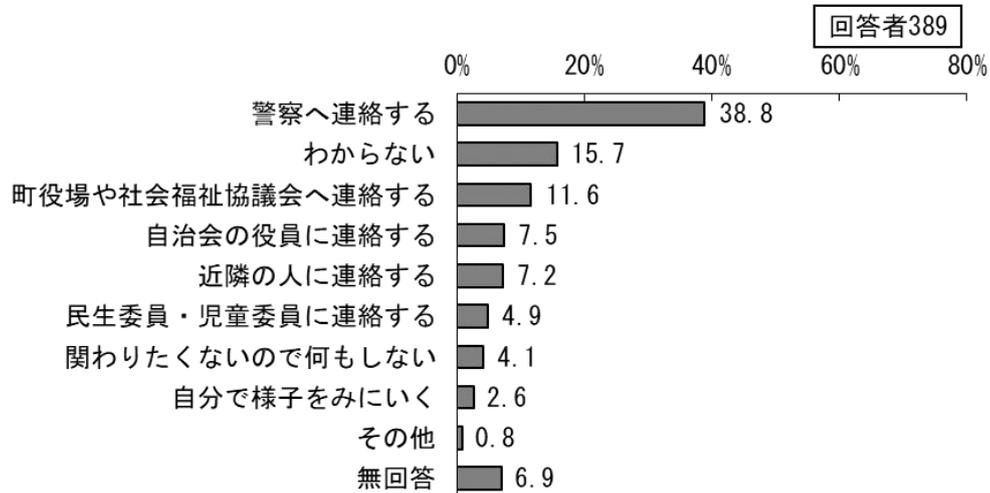
属性	回答者	A		協力できないと思う	心身の状況等で協力は難しい	A 協力意向あり	
		協力できる	ある程度、協力できる				
性別	男性	171	14.0	52.0	11.7	19.9	66.0
	女性	216	6.5	46.8	19.0	25.0	53.3
年齢	20代	18	5.6	66.7	11.1	16.7	72.3
	30代	28	10.7	57.1	25.0	3.6	67.8
	40代	49	14.3	57.1	16.3	12.2	71.4
	50代	49	8.2	61.2	18.4	8.2	69.4
	60代前半	49	10.2	63.3	16.3	10.2	73.5
	60代後半	51	11.8	52.9	9.8	21.6	64.7
	70代前半	56	14.3	39.3	8.9	32.1	53.6
	75歳以上	89	4.5	29.2	19.1	44.9	33.7
家族構成	ひとり暮らし	53	9.4	41.5	15.1	28.3	50.9
	夫婦のみ	93	9.7	50.5	11.8	23.7	60.2
	親と子	161	13.0	52.2	17.4	16.8	65.2
	親と子と孫	42	4.8	45.2	19.0	28.6	50.0
	その他	38	2.6	47.4	15.8	31.6	50.0
居住歴	5年未満	12	25.0	58.3	8.3	0.0	83.3
	10年未満	11	9.1	36.4	27.3	27.3	45.5
	20年未満	31	9.7	61.3	16.1	12.9	71.0
	30年未満	38	15.8	57.9	13.2	10.5	73.7
	30年以上	287	8.0	47.7	16.0	25.8	55.7

Ⅱ 住民アンケート調査結果

属性		回答者	A		協力できないと思う	心身の状況等で協力は難しい	A 協力意向あり
			協力できる	ある程度、協力できる			
住居形態	持ち家	326	9.5	49.4	15.6	23.0	58.9
	借家	41	9.8	53.7	22.0	12.2	63.5
	公営住宅	4	25.0	50.0	0.0	25.0	75.0
	その他	15	13.3	26.7	6.7	46.7	40.0
居住地区	松ノ木平等	32	6.3	43.8	12.5	37.5	50.1
	駅前等	73	8.2	58.9	12.3	16.4	67.1
	下町等	79	6.3	49.4	20.3	24.1	55.7
	本町等	36	19.4	58.3	13.9	8.3	77.7
	新道等	30	3.3	26.7	16.7	43.3	30.0
	下袋町等	77	10.4	42.9	19.5	26.0	53.3
	馬門	42	14.3	57.1	14.3	9.5	71.4
	木明等	16	18.8	37.5	6.3	31.3	56.3
近所付き合 いの程度	訪問し合う	43	11.6	48.8	11.6	27.9	60.4
	助け合う	60	5.0	60.0	11.7	23.3	65.0
	立ち話	70	14.3	41.4	20.0	20.0	55.7
	あいさつ	175	9.7	49.7	14.3	22.9	59.4
	付き合いない	31	6.5	41.9	29.0	19.4	48.4

問 27 もし、人権が脅かされる事象(差別、権利侵害、虐待、暴力等)を知った時、あなたはどのように対応しますか。(1つに○)

- 人権が脅かされる事象を知った時の対応方法は、「警察へ連絡する」(38.8%)が最も高く、「わからない」(15.7%)、「町役場や社会福祉協議会へ連絡する」(11.6%)が続きます。



【属性別の主な傾向】

- 多くの属性で「警察へ連絡する」が高くなっています。
- 「町役場や社会福祉協議会へ連絡する」が高い属性は、公営住宅、木明等(木明、明前、蟹田、有戸、目ノ越地区)です。

数値は%、網掛けは各属性1位、属性及び設問の「無回答」は非表示

属性		回答者	自分で様子をみにいく	近隣の人に連絡する	自治会の役員に連絡する	民生委員・児童委員に連絡する	町役場や社会福祉協議会へ連絡する	警察へ連絡する	関わりたくないので何もしない	わからない	その他
性別	男性	171	4.1	4.1	9.4	1.2	11.7	42.7	3.5	14.0	0.6
	女性	216	1.4	9.7	6.0	7.9	11.6	35.6	4.6	17.1	0.9
年齢	20代	18	5.6	0.0	0.0	5.6	0.0	66.7	0.0	22.2	0.0
	30代	28	7.1	10.7	0.0	0.0	10.7	50.0	0.0	14.3	0.0
	40代	49	2.0	4.1	2.0	0.0	16.3	49.0	10.2	14.3	0.0
	50代	49	0.0	4.1	4.1	2.0	10.2	42.9	4.1	24.5	2.0
	60代前半	49	0.0	10.2	6.1	8.2	14.3	30.6	2.0	18.4	0.0
	60代後半	51	0.0	5.9	9.8	5.9	15.7	39.2	7.8	9.8	2.0
	70代前半	56	3.6	7.1	10.7	7.1	7.1	28.6	0.0	21.4	0.0
	75歳以上	89	4.5	10.1	13.5	6.7	11.2	32.6	4.5	9.0	1.1
家族構成	ひとり暮らし	53	3.8	5.7	5.7	5.7	18.9	28.3	5.7	17.0	1.9
	夫婦のみ	93	4.3	6.5	10.8	6.5	10.8	37.6	3.2	9.7	1.1
	親と子	161	2.5	8.1	6.2	3.1	11.2	41.6	5.0	14.9	0.6
	親と子と孫	42	0.0	7.1	9.5	7.1	7.1	45.2	0.0	21.4	0.0
	その他	38	0.0	7.9	5.3	5.3	10.5	34.2	5.3	26.3	0.0
居住歴	5年未満	12	0.0	0.0	8.3	8.3	16.7	50.0	0.0	8.3	0.0
	10年未満	11	0.0	0.0	9.1	0.0	9.1	54.5	9.1	18.2	0.0
	20年未満	31	9.7	3.2	3.2	0.0	12.9	35.5	6.5	25.8	3.2

Ⅱ 住民アンケート調査結果

属性		回答者	自分で様子をみにいく	近隣の人に連絡する	自治会の役員に連絡する	民生委員・児童委員に連絡する	町役場や社会福祉協議会へ連絡する	警察へ連絡する	関わりたくないのも何も	わからない	その他
	30年未満	38	0.0	5.3	5.3	0.0	7.9	47.4	2.6	26.3	0.0
	30年以上	287	2.1	8.7	8.0	6.3	11.5	37.6	4.2	13.2	0.7
住居形態	持ち家	326	2.8	7.4	8.3	5.2	10.4	39.9	3.7	14.4	0.9
	借家	41	0.0	7.3	2.4	2.4	17.1	39.0	4.9	19.5	0.0
	公営住宅	4	0.0	0.0	0.0	25.0	50.0	0.0	0.0	25.0	0.0
	その他	15	6.7	0.0	6.7	0.0	13.3	26.7	13.3	26.7	0.0
居住地区	松ノ木平等	32	3.1	3.1	12.5	9.4	6.3	34.4	3.1	21.9	0.0
	駅前等	73	1.4	5.5	13.7	4.1	17.8	38.4	1.4	13.7	0.0
	下町等	79	3.8	8.9	6.3	3.8	7.6	35.4	10.1	19.0	1.3
	本町等	36	5.6	13.9	0.0	0.0	19.4	44.4	2.8	2.8	2.8
	新道等	30	0.0	6.7	16.7	3.3	3.3	36.7	10.0	20.0	0.0
	下袋町等	77	2.6	6.5	5.2	2.6	10.4	44.2	1.3	16.9	1.3
	馬門	42	2.4	9.5	2.4	7.1	4.8	45.2	2.4	14.3	0.0
	木明等	16	0.0	0.0	0.0	18.8	31.3	18.8	0.0	12.5	0.0
近所付き合いの程度	訪問し合う	43	0.0	11.6	9.3	11.6	9.3	39.5	2.3	7.0	0.0
	助け合う	60	3.3	13.3	6.7	5.0	10.0	33.3	3.3	10.0	0.0
	立ち話	70	4.3	10.0	7.1	4.3	12.9	40.0	2.9	12.9	1.4
	あいさつ	175	1.7	4.0	8.0	4.6	13.7	40.0	2.9	20.0	1.1
	付き合いがない	31	6.5	0.0	3.2	0.0	6.5	32.3	19.4	22.6	0.0

問 28 下記の町内の場所について、高齢者、障がい者、乳幼児を連れての方等が利用しづらいと思いませんか。(各項目それぞれ1つに○)

- 高齢者、障がい者、乳幼児を連れての方等が利用しづらいと思う場所について、「利用しづらさはない」では「公園」(43.4%)が最も高く、「健康増進センター」(41.6%)、「公民館、図書館」(40.9%)が続きます。
- 「利用しづらい」では「役場」(20.3%)が最も高く、「体育館、運動場」(12.6%)、「集会所、地区会館」(8.7%)が続きます。

回答者 389

	利用しづらさはない	利用しづらい	わからない、どちらともいえない	無回答
ア 集会所、地区会館	34.4	8.7	47.0	9.8
イ 体育館、運動場	25.7	12.6	48.3	13.4
ウ 役場	31.1	20.3	36.0	12.6
エ 健康増進センター	41.6	4.9	40.6	12.9
オ 学校、保育所	31.1	4.6	49.4	14.9
カ 公民館、図書館	40.9	5.9	40.4	12.9
キ 公園	43.4	6.4	37.3	12.9

【属性別の主な傾向】

- 多くの属性で「利用しづらさはない」もしくは「わからない、どちらともいえない」が高くなっています。
- 「利用しづらい」が比較的高い(20%以上)属性は、「体育館、運動場」の20代、「役場」の20代～60代前半、駅前等(駅前、枇杷野、えぼし地区)、本町等(本町、城内、新町地区)、新道等(新道、浜町、八幡町地区)、下袋町等(下袋町、金沢町地区)です。

数値は%、網掛けは各属性1位、属性及び設問の「無回答」は非表示

属性		回答者	利用しづらさはない	利用しづらい	わからない、どちらともいえない
ア 集会所、地区会館					
性別	男性	171	33.3	9.9	47.4
	女性	216	35.2	7.9	47.2
年齢	20代	18	11.1	5.6	83.3
	30代	28	32.1	21.4	42.9
	40代	49	26.5	8.2	65.3
	50代	49	12.2	16.3	63.3
	60代前半	49	38.8	14.3	44.9
	60代後半	51	43.1	5.9	41.2
	70代前半	56	48.2	3.6	37.5
	75歳以上	89	40.4	3.4	32.6
居住地区	松ノ木平等	32	25.0	9.4	50.0

II 住民アンケート調査結果

属性		回答者	利用しづらさはない	利用しづらい	わからない、どちらともいえない
	駅前等	73	49.3	2.7	43.8
	下町等	79	29.1	12.7	55.7
	本町等	36	25.0	2.8	69.4
	新道等	30	20.0	13.3	50.0
	下袋町等	77	35.1	15.6	35.1
	馬門	42	40.5	2.4	40.5
	木明等	16	43.8	6.3	31.3
イ 体育館、運動場					
性別	男性	171	27.5	14.6	45.6
	女性	216	24.1	11.1	50.9
年齢	20代	18	16.7	22.2	61.1
	30代	28	35.7	17.9	39.3
	40代	49	32.7	10.2	57.1
	50代	49	20.4	16.3	57.1
	60代前半	49	26.5	18.4	53.1
	60代後半	51	23.5	13.7	49.0
	70代前半	56	33.9	7.1	44.6
	75歳以上	89	19.1	7.9	38.2
居住地区	松ノ木平等	32	18.8	6.3	53.1
	駅前等	73	38.4	11.0	46.6
	下町等	79	25.3	19.0	50.6
	本町等	36	22.2	8.3	61.1
	新道等	30	10.0	16.7	56.7
	下袋町等	77	24.7	14.3	39.0
	馬門	42	31.0	7.1	42.9
	木明等	16	12.5	12.5	50.0
ウ 役場					
性別	男性	171	29.8	21.1	38.0
	女性	216	31.9	19.4	34.7
年齢	20代	18	5.6	66.7	22.2
	30代	28	21.4	32.1	39.3
	40代	49	28.6	28.6	42.9
	50代	49	18.4	28.6	44.9
	60代前半	49	28.6	26.5	42.9
	60代後半	51	39.2	9.8	39.2
	70代前半	56	48.2	10.7	26.8
	75歳以上	89	33.7	6.7	29.2
居住地区	松ノ木平等	32	21.9	12.5	43.8
	駅前等	73	41.1	20.5	32.9
	下町等	79	35.4	19.0	38.0
	本町等	36	19.4	36.1	41.7
	新道等	30	30.0	20.0	33.3
	下袋町等	77	31.2	24.7	24.7
	馬門	42	26.2	11.9	45.2
	木明等	16	12.5	12.5	50.0
エ 健康増進センター					
性別	男性	171	37.4	5.8	45.0
	女性	216	44.4	4.2	37.5
年齢	20代	18	55.6	0.0	44.4
	30代	28	53.6	3.6	35.7
	40代	49	46.9	4.1	49.0
	50代	49	32.7	10.2	49.0
	60代前半	49	46.9	6.1	44.9
	60代後半	51	37.3	3.9	41.2
	70代前半	56	44.6	3.6	39.3
	75歳以上	89	34.8	4.5	30.3

II 住民アンケート調査結果

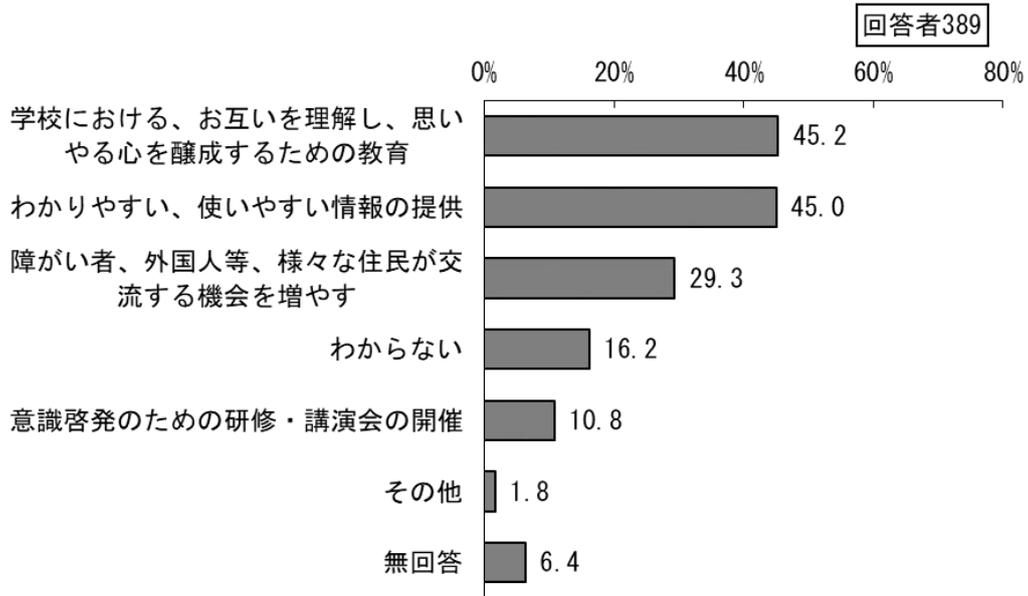
属性		回答者	利用しづらさはない	利用しづらい	わからない、どちらともいえない
居住地区	松ノ木平等	32	31.3	3.1	43.8
	駅前等	73	53.4	5.5	34.2
	下町等	79	38.0	8.9	46.8
	本町等	36	44.4	0.0	50.0
	新道等	30	36.7	3.3	43.3
	下袋町等	77	40.3	6.5	35.1
	馬門	42	45.2	0.0	35.7
	木明等	16	18.8	6.3	50.0
オ 学校、保育所					
性別	男性	171	29.8	7.0	49.1
	女性	216	32.4	2.8	50.0
年齢	20代	18	33.3	0.0	66.7
	30代	28	53.6	3.6	35.7
	40代	49	46.9	4.1	49.0
	50代	49	22.4	6.1	63.3
	60代前半	49	32.7	14.3	49.0
	60代後半	51	21.6	0.0	58.8
	70代前半	56	28.6	3.6	51.8
	75歳以上	89	25.8	3.4	36.0
居住地区	松ノ木平等	32	18.8	3.1	56.3
	駅前等	73	41.1	5.5	46.6
	下町等	79	32.9	5.1	55.7
	本町等	36	16.7	11.1	58.3
	新道等	30	33.3	10.0	36.7
	下袋町等	77	35.1	1.3	42.9
	馬門	42	28.6	0.0	50.0
	木明等	16	12.5	6.3	56.3
カ 公民館、図書館					
性別	男性	171	41.5	5.3	41.5
	女性	216	40.7	6.0	39.8
年齢	20代	18	38.9	5.6	50.0
	30代	28	46.4	14.3	32.1
	40代	49	51.0	2.0	46.9
	50代	49	30.6	8.2	53.1
	60代前半	49	44.9	8.2	44.9
	60代後半	51	33.3	9.8	43.1
	70代前半	56	51.8	1.8	35.7
	75歳以上	89	34.8	3.4	29.2
居住地区	松ノ木平等	32	43.8	0.0	37.5
	駅前等	73	42.5	2.7	49.3
	下町等	79	41.8	5.1	46.8
	本町等	36	33.3	16.7	44.4
	新道等	30	30.0	10.0	40.0
	下袋町等	77	48.1	7.8	26.0
	馬門	42	42.9	2.4	35.7
	木明等	16	18.8	6.3	50.0
キ 公園					
性別	男性	171	40.9	8.2	40.4
	女性	216	45.8	5.1	35.2
年齢	20代	18	66.7	0.0	33.3
	30代	28	53.6	17.9	25.0
	40代	49	57.1	4.1	38.8
	50代	49	32.7	10.2	51.0
	60代前半	49	40.8	14.3	42.9
	60代後半	51	41.2	2.0	45.1
	70代前半	56	44.6	3.6	37.5

Ⅱ 住民アンケート調査結果

属性		回答者	利用しづらさはない	利用しづらい	わからない、どちらともいえない
	75 歳以上	89	36.0	3.4	25.8
居住地区	松ノ木平等	32	34.4	6.3	46.9
	駅前等	73	47.9	9.6	38.4
	下町等	79	53.2	5.1	35.4
	本町等	36	36.1	8.3	44.4
	新道等	30	43.3	6.7	33.3
	下袋町等	77	41.6	6.5	31.2
	馬門	42	40.5	2.4	38.1
	木明等	16	25.0	6.3	43.8

問 29 誰もが暮らしやすい地域づくりに向けて、病気、障がい、国籍、生活習慣等の違いによる心理的な障壁を取り除く(心のバリアフリー)のために、特に必要な取り組みはなんでしょうか。(主なもの2つまで○)

- 心理的な障壁を取り除く(心のバリアフリー)のために特に必要な取り組みは、「学校における、お互いを理解し、思いやる心を醸成するための教育」(45.2%)が最も高く、「わかりやすい、使いやすい情報の提供」(45.0%)、「障がい者、外国人等、様々な住民が交流する機会を増やす」(29.3%)が続きます。



【属性別の主な傾向】

- 多くの属性で「学校における、お互いを理解し、思いやる心を醸成するための教育」もしくは「わかりやすい、使いやすい情報の提供」が高くなっています。

数値は%、網掛けは各属性1位、属性及び設問の「無回答」は非表示

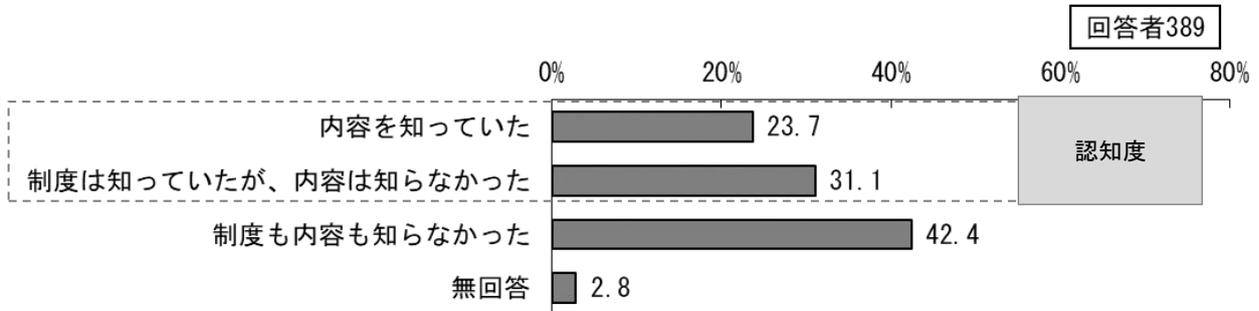
属性		回答者	学校における、お互いを理解し、思いやる心を醸成するための教育	意識啓発のための研修・講演会の開催	障がい者、外国人等、様々な住民が交流する機会を増やす	わかりやすい、使いやすい情報の提供	その他	わからない
性別	男性	171	38.0	14.0	25.7	44.4	2.3	21.1
	女性	216	50.9	8.3	31.9	45.8	1.4	12.5
年齢	20代	18	61.1	0.0	50.0	55.6	0.0	5.6
	30代	28	60.7	10.7	46.4	32.1	0.0	10.7
	40代	49	59.2	6.1	20.4	49.0	0.0	16.3
	50代	49	46.9	12.2	26.5	46.9	4.1	14.3
	60代前半	49	49.0	16.3	34.7	46.9	4.1	12.2
	60代後半	51	39.2	5.9	33.3	45.1	3.9	13.7
	70代前半	56	26.8	10.7	25.0	48.2	1.8	21.4

II 住民アンケート調査結果

属性		回答者	学校における、お互いを理解し、思いやる心を醸成するための教育	意識啓発のための研修・講演会の開催	障がい者、外国人等 様々な住民が交流する機会を増やす	わかりやすい、使いやすい情報の提供	その他	わからない
	75 歳以上	89	41.6	14.6	23.6	40.4	0.0	21.3
家族構成	ひとり暮らし	53	35.8	9.4	18.9	45.3	1.9	24.5
	夫婦のみ	93	41.9	10.8	37.6	46.2	3.2	11.8
	親と子	161	47.8	9.3	27.3	43.5	1.2	16.1
	親と子と孫	42	54.8	9.5	38.1	54.8	0.0	11.9
	その他	38	44.7	21.1	21.1	39.5	0.0	21.1
居住歴	5 年未満	12	66.7	0.0	16.7	75.0	0.0	8.3
	10 年未満	11	45.5	9.1	27.3	45.5	0.0	9.1
	20 年未満	31	67.7	12.9	25.8	61.3	0.0	6.5
	30 年未満	38	44.7	13.2	39.5	50.0	0.0	13.2
	30 年以上	287	42.5	11.1	28.9	41.8	2.4	18.1
住居形態	持ち家	326	46.3	12.0	29.8	44.2	1.8	16.3
	借家	41	39.0	4.9	31.7	48.8	0.0	17.1
	公営住宅	4	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	25.0
	その他	15	33.3	6.7	26.7	46.7	6.7	13.3
居住地区	松ノ木平等	32	40.6	21.9	25.0	46.9	0.0	21.9
	駅前等	73	53.4	12.3	32.9	50.7	2.7	8.2
	下町等	79	43.0	7.6	26.6	45.6	2.5	24.1
	本町等	36	52.8	8.3	44.4	44.4	5.6	13.9
	新道等	30	46.7	3.3	23.3	36.7	0.0	16.7
	下袋町等	77	42.9	10.4	28.6	39.0	0.0	18.2
	馬門	42	40.5	16.7	16.7	50.0	2.4	11.9
	木明等	16	25.0	6.3	43.8	43.8	0.0	12.5
近所付き合いの程度	訪問し合う	43	39.5	14.0	37.2	41.9	0.0	7.0
	助け合う	60	38.3	6.7	33.3	41.7	1.7	21.7
	立ち話	70	42.9	5.7	40.0	47.1	0.0	12.9
	あいさつ	175	50.9	13.1	22.9	47.4	2.3	16.0
	付き合いがない	31	38.7	12.9	25.8	41.9	3.2	25.8

問 30 「成年後見制度」について、この制度を知っていますか。(1つに○)

- 成年後見制度の認知度は、「制度も内容も知らなかった」(42.4%)が最も高く、「制度は知っていたが、内容は知らなかった」(31.1%)、「内容を知っていた」(23.7%)が続きます。
- 『認知度』(内容を知っていた+制度は知っていたが、内容は知らなかった)は 54.8%です。



【属性別の主な傾向】

- 多くの属性で「制度も内容も知らなかった」が高くなっています。
- 『認知度』(内容を知っていた+制度は知っていたが、内容は知らなかった)が低い(50%未満)属性は、20代、30代、親と子と孫、その他の家族構成、5年～10年未満、下町等(下町、上袋町、中袋町地区)、近所付き合いのない人です。

数値は%、網掛けは各属性1位、属性及び設問の「無回答」は非表示

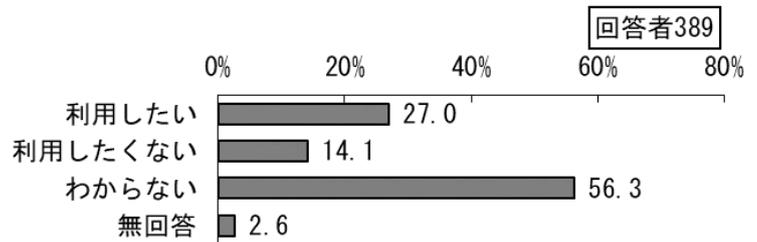
属性	回答者	A		制度も内容も知らなかった	A 認知度	
		内容を知っていた	制度は知っていたが、内容は知らなかった			
性別	男性	171	19.9	31.6	45.6	51.5
	女性	216	26.9	30.6	39.8	57.5
年齢	20代	18	16.7	16.7	66.7	33.4
	30代	28	14.3	25.0	60.7	39.3
	40代	49	28.6	32.7	38.8	61.3
	50代	49	38.8	26.5	28.6	65.3
	60代前半	49	32.7	32.7	34.7	65.4
	60代後半	51	25.5	25.5	49.0	51.0
	70代前半	56	16.1	35.7	44.6	51.8
75歳以上	89	15.7	37.1	40.4	52.8	
家族構成	ひとり暮らし	53	22.6	35.8	39.6	58.4
	夫婦のみ	93	32.3	31.2	32.3	63.5
	親と子	161	24.8	30.4	42.9	55.2
	親と子と孫	42	9.5	31.0	59.5	40.5
	その他	38	15.8	26.3	50.0	42.1
居住歴	5年未満	12	33.3	16.7	50.0	50.0
	10年未満	11	9.1	18.2	72.7	27.3
	20年未満	31	29.0	32.3	38.7	61.3
	30年未満	38	28.9	34.2	31.6	63.1
	30年以上	287	22.6	32.8	41.5	55.4

Ⅱ 住民アンケート調査結果

属性		回答者	A		制度も内容も知らなかった	A 認知度
			内容を知っていた	制度は知っていたが、内容は知らなかった		
住居形態	持ち家	326	24.8	30.7	42.3	55.5
	借家	41	19.5	34.1	43.9	53.6
	公営住宅	4	50.0	50.0	0.0	100.0
	その他	15	6.7	33.3	53.3	40.0
居住地区	松ノ木平等	32	31.3	31.3	34.4	62.6
	駅前等	73	24.7	32.9	39.7	57.6
	下町等	79	16.5	32.9	48.1	49.4
	本町等	36	19.4	33.3	44.4	52.7
	新道等	30	26.7	23.3	46.7	50.0
	下袋町等	77	28.6	27.3	41.6	55.9
	馬門	42	21.4	35.7	40.5	57.1
	木明等	16	18.8	31.3	50.0	50.1
近所付き合いの程度	訪問し合う	43	20.9	39.5	37.2	60.4
	助け合う	60	28.3	33.3	36.7	61.6
	立ち話	70	27.1	31.4	41.4	58.5
	あいさつ	175	21.1	29.7	45.7	50.8
	付き合いがない	31	25.8	19.4	45.2	45.2

問31 将来、あなた自身の判断能力が不十分になった場合、成年後見制度を利用したいと思いますか。
(1つに○)

- 成年後見制度の利用意向は、「わからない」(56.3%)が最も高く、「利用したい」(27.0%)、「利用したくない」(14.1%)が続きます。



【属性別の主な傾向】

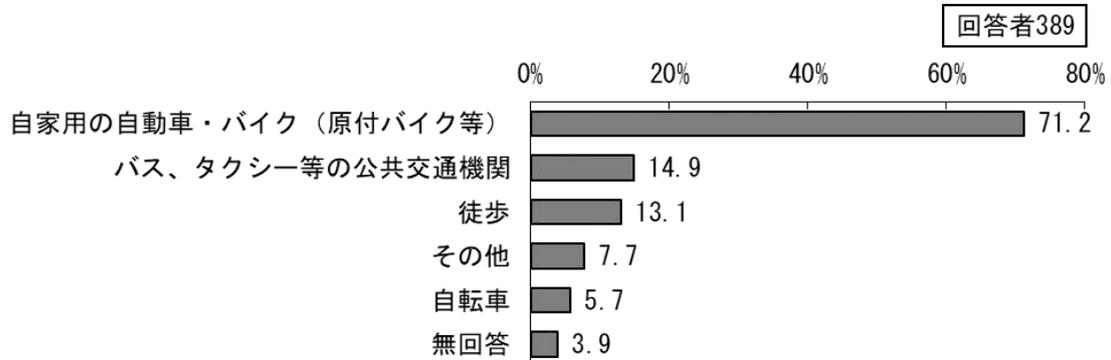
- 多くの属性で「わからない」が高くなっています。
- 「利用したい」が高い属性は、30代、5年～10年未満の人です。

数値は%、網掛けは各属性1位、属性及び設問の「無回答」は非表示

属性		回答者	利用したい	利用したくない	わからない
性別	男性	171	26.9	15.2	54.4
	女性	216	26.9	13.0	58.3
年齢	20代	18	27.8	5.6	66.7
	30代	28	50.0	0.0	50.0
	40代	49	28.6	6.1	65.3
	50代	49	26.5	10.2	57.1
	60代前半	49	24.5	24.5	49.0
	60代後半	51	29.4	3.9	66.7
	70代前半	56	19.6	16.1	60.7
	75歳以上	89	23.6	25.8	46.1
家族構成	ひとり暮らし	53	26.4	18.9	52.8
	夫婦のみ	93	23.7	19.4	52.7
	親と子	161	28.6	9.3	59.6
	親と子と孫	42	33.3	9.5	57.1
	その他	38	21.1	18.4	57.9
居住歴	5年未満	12	41.7	0.0	58.3
	10年未満	11	54.5	0.0	45.5
	20年未満	31	25.8	3.2	71.0
	30年未満	38	28.9	13.2	52.6
	30年以上	287	24.7	17.1	55.4
住居形態	持ち家	326	26.7	14.7	56.1
	借家	41	24.4	9.8	63.4
	公営住宅	4	25.0	0.0	75.0
	その他	15	33.3	20.0	40.0
居住地区	松ノ木平等	32	25.0	18.8	56.3
	駅前等	73	30.1	12.3	56.2
	下町等	79	22.8	16.5	59.5
	本町等	36	41.7	11.1	44.4
	新道等	30	36.7	13.3	46.7
	下袋町等	77	19.5	14.3	63.6
	馬門	42	28.6	9.5	57.1
	木明等	16	25.0	12.5	50.0
近所付き合いの程度	訪問し合う	43	27.9	11.6	58.1
	助け合う	60	23.3	16.7	55.0
	立ち話	70	34.3	15.7	50.0
	あいさつ	175	26.3	13.7	57.1
	付き合いがない	31	19.4	12.9	64.5

問 32 温泉・公衆浴場を利用する場合の移動手段を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

- 温泉・公衆浴場を利用する場合の移動手段は、「自家用の自動車・バイク(原付バイク等)」(71.2%)が最も高く、「バス、タクシー等の公共交通機関」(14.9%)、「徒歩」(13.1%)が続きます。



【属性別の主な傾向】

- 公営住宅を除き、多くの属性で「自家用の自動車・バイク(原付バイク等)」が高くなっています。
 ○ 公営住宅の人は「徒歩」が高くなっています。

数値は%、網掛けは各属性1位、属性及び設問の「無回答」は非表示

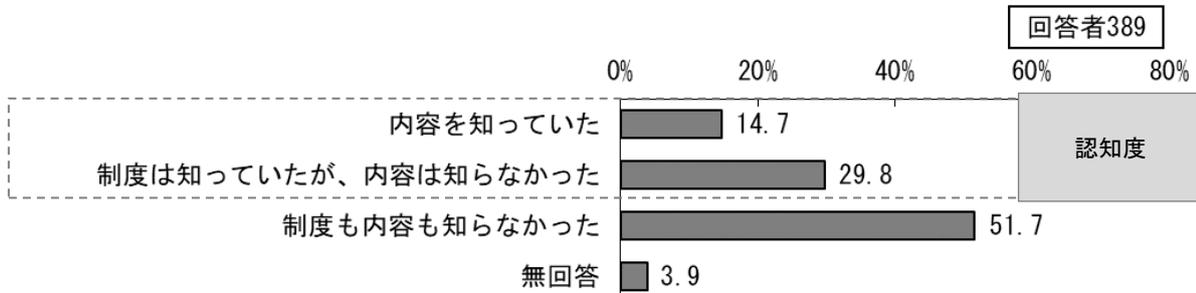
属性		回答者	自家用の自動車・バイク (原付バイク等)	バス、タクシー等の公共交通機関	自転車	徒歩	その他
性別	男性	171	80.1	9.4	6.4	11.7	5.8
	女性	216	64.8	19.0	5.1	14.4	8.8
年齢	20代	18	77.8	16.7	16.7	27.8	5.6
	30代	28	92.9	0.0	3.6	3.6	3.6
	40代	49	87.8	2.0	0.0	4.1	8.2
	50代	49	83.7	8.2	6.1	4.1	4.1
	60代前半	49	81.6	10.2	6.1	12.2	4.1
	60代後半	51	74.5	11.8	5.9	21.6	2.0
	70代前半	56	67.9	23.2	1.8	14.3	7.1
	75歳以上	89	41.6	29.2	9.0	18.0	16.9
家族構成	ひとり暮らし	53	41.5	26.4	11.3	35.8	7.5
	夫婦のみ	93	74.2	12.9	5.4	11.8	4.3
	親と子	161	78.3	13.7	5.0	9.9	7.5
	親と子と孫	42	78.6	9.5	4.8	2.4	7.1
	その他	38	65.8	15.8	2.6	10.5	18.4
居住歴	5年未満	12	100.0	8.3	0.0	8.3	0.0
	10年未満	11	72.7	9.1	0.0	27.3	9.1
	20年未満	31	83.9	9.7	3.2	9.7	0.0
	30年未満	38	73.7	7.9	10.5	18.4	10.5
	30年以上	287	69.7	16.4	5.6	12.5	8.4
住居形態	持ち家	326	73.0	15.0	5.8	9.8	7.7
	借家	41	68.3	12.2	2.4	22.0	4.9
	公営住宅	4	25.0	25.0	0.0	50.0	0.0
	その他	15	66.7	20.0	13.3	40.0	13.3
居住地区	松ノ木平等	32	62.5	25.0	12.5	18.8	6.3
	駅前等	73	78.1	16.4	8.2	16.4	2.7
	下町等	79	68.4	12.7	1.3	10.1	13.9
	本町等	36	72.2	8.3	0.0	11.1	5.6
	新道等	30	56.7	10.0	10.0	23.3	10.0
	下袋町等	77	68.8	13.0	9.1	13.0	9.1
	馬門	42	83.3	19.0	2.4	7.1	2.4
	木明等	16	81.3	18.8	0.0	6.3	0.0

Ⅱ 住民アンケート調査結果

属性		回答者	自家用の自動車・バイク (原付バイク等)	バス、タクシー 一等の公共交通機関	自転車	徒歩	その他
近所付き合いの程度	訪問し合う	43	58.1	30.2	4.7	9.3	11.6
	助け合う	60	60.0	20.0	6.7	11.7	13.3
	立ち話	70	77.1	10.0	5.7	8.6	7.1
	あいさつ	175	74.9	12.6	5.1	17.7	4.0
	付き合いがない	31	71.0	3.2	6.5	6.5	12.9

問 33 「生活困窮者自立支援制度」について知っていますか。(1つに○)

- 生活困窮者自立支援制度の認知度は、「制度も内容も知らなかった」(51.7%)が最も高く、「制度は知っていたが、内容は知らなかった」(29.8%)、「内容を知っていた」(14.7%)が続きます。
- 『認知度』(内容を知っていた+制度は知っていたが、内容は知らなかった)は 44.5%です。



【属性別の主な傾向】

- 多くの属性で「制度も内容も知らなかった」が高く、『認知度』(内容を知っていた+制度は知っていたが、内容は知らなかった)も低くなっています。
- その中で『認知度』(内容を知っていた+制度は知っていたが、内容は知らなかった)が高い(50%以上)属性は、40代、5年未満、10年~20年未満、借家、公営住宅、馬門(馬門地区)、近所付き合いの訪問し合う人です。

数値は%、網掛けは各属性1位、属性及び設問の「無回答」は非表示

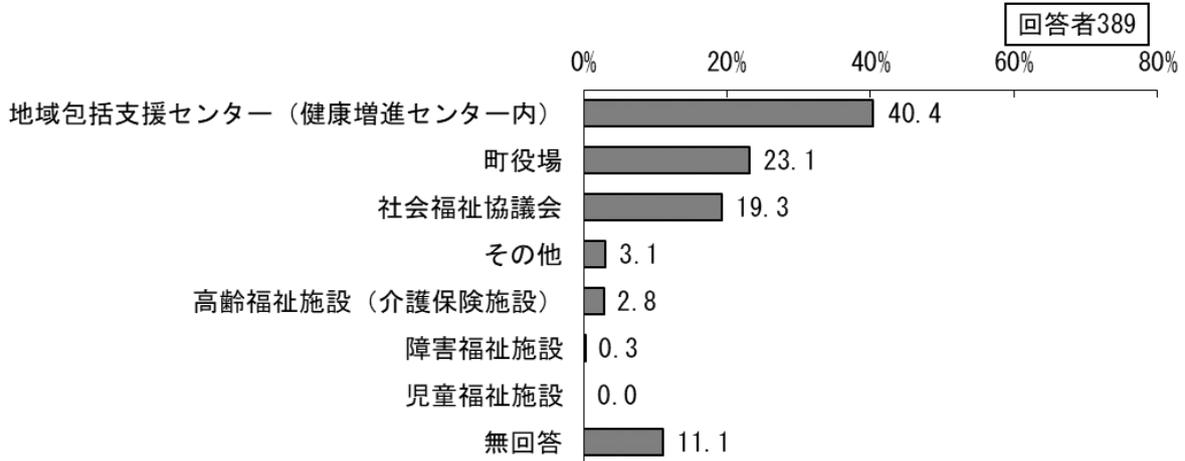
属性	回答者	A		制度も内容も知らなかった	A 認知度	
		内容を知っていた	は知らなかった 制度は知っていたが、内容は知らなかった			
性別	男性	171	16.4	28.1	52.0	44.5
	女性	216	13.4	31.0	51.9	44.4
年齢	20代	18	16.7	16.7	66.7	33.4
	30代	28	10.7	21.4	67.9	32.1
	40代	49	22.4	36.7	40.8	59.1
	50代	49	16.3	24.5	53.1	40.8
	60代前半	49	16.3	24.5	59.2	40.8
	60代後半	51	9.8	39.2	47.1	49.0
	70代前半	56	12.5	32.1	50.0	44.6
	75歳以上	89	13.5	30.3	48.3	43.8
家族構成	ひとり暮らし	53	15.1	28.3	47.2	43.4
	夫婦のみ	93	19.4	29.0	46.2	48.4
	親と子	161	14.3	32.3	50.9	46.6
	親と子と孫	42	7.1	26.2	66.7	33.3
	その他	38	13.2	26.3	57.9	39.5
居住歴	5年未満	12	41.7	25.0	33.3	66.7
	10年未満	11	18.2	18.2	63.6	36.4
	20年未満	31	12.9	41.9	45.2	54.8
	30年未満	38	13.2	26.3	55.3	39.5
	30年以上	287	13.6	30.3	51.6	43.9

Ⅱ 住民アンケート調査結果

属性		回答者	A		制度も内容も知らなかった	A 認知度
			内容を知っていた	制度は知っていたが、内容は知らなかった		
住居形態	持ち家	326	14.4	29.8	53.1	44.2
	借家	41	22.0	31.7	36.6	53.7
	公営住宅	4	25.0	50.0	0.0	75.0
	その他	15	0.0	13.3	80.0	13.3
居住地区	松ノ木平等	32	15.6	43.8	40.6	59.4
	駅前等	73	13.7	27.4	56.2	41.1
	下町等	79	12.7	31.6	51.9	44.3
	本町等	36	22.2	25.0	50.0	47.2
	新道等	30	20.0	23.3	50.0	43.3
	下袋町等	77	14.3	23.4	59.7	37.7
	馬門	42	11.9	42.9	40.5	54.8
	木明等	16	6.3	31.3	50.0	37.6
近所付き合いの程度	訪問し合う	43	9.3	44.2	41.9	53.5
	助け合う	60	11.7	35.0	50.0	46.7
	立ち話	70	21.4	22.9	52.9	44.3
	あいさつ	175	14.3	26.9	54.9	41.2
	付き合いがない	31	16.1	25.8	51.6	41.9

問 34 最近、一人の相談者や一つの世帯で複数の困りごとを抱え、相談窓口が複数にまたがる相談が増えてきています。そこで町では「ワンストップ(丸ごと)相談窓口」の設置を検討予定です。相談窓口としてどのような機関が望ましいと考えますか。(1つに○)

- 「ワンストップ(丸ごと)相談窓口」の設置が望ましい機関は、「地域包括支援センター(健康増進センター内)」(40.4%)が最も高く、「町役場」(23.1%)、「社会福祉協議会」(19.3%)が続きます。



【属性別の主な傾向】

- 多くの属性で「地域包括支援センター(健康増進センター内)」が高くなっています。

数値は%、網掛けは各属性1位、属性及び設問の「無回答」は非表示

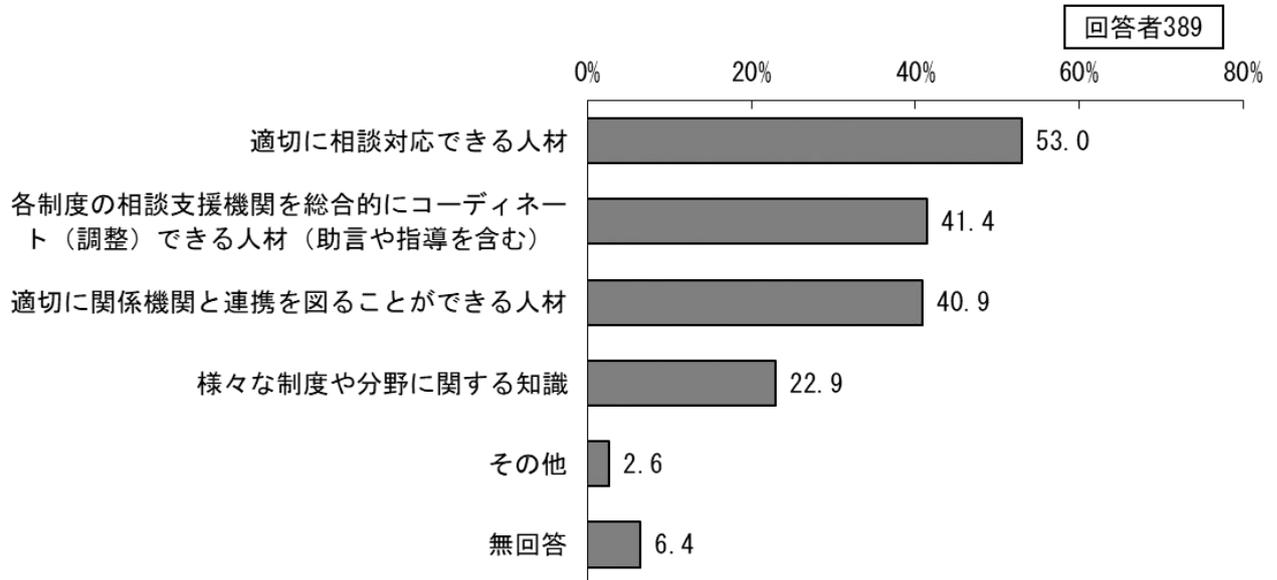
属性		回答者	町役場	地域包括支援センター(健康増進センター内)	社会福祉協議会	高齢福祉施設(介護保険施設)	障害福祉施設	児童福祉施設	その他
性別	男性	171	26.3	35.7	19.9	1.8	0.0	0.0	2.9
	女性	216	20.8	44.0	19.0	3.7	0.5	0.0	3.2
年齢	20代	18	16.7	38.9	33.3	0.0	5.6	0.0	5.6
	30代	28	21.4	67.9	10.7	0.0	0.0	0.0	0.0
	40代	49	30.6	38.8	22.4	0.0	0.0	0.0	4.1
	50代	49	16.3	44.9	20.4	0.0	0.0	0.0	6.1
	60代前半	49	26.5	40.8	24.5	0.0	0.0	0.0	4.1
	60代後半	51	23.5	37.3	19.6	2.0	0.0	0.0	3.9
	70代前半	56	28.6	25.0	19.6	3.6	0.0	0.0	0.0
75歳以上	89	19.1	41.6	13.5	9.0	0.0	0.0	2.2	
家族構成	ひとり暮らし	53	26.4	32.1	15.1	3.8	1.9	0.0	1.9
	夫婦のみ	93	23.7	29.0	22.6	4.3	0.0	0.0	4.3
	親と子	161	24.2	45.3	19.3	1.9	0.0	0.0	3.1
	親と子と孫	42	16.7	54.8	19.0	0.0	0.0	0.0	2.4
	その他	38	15.8	44.7	18.4	5.3	0.0	0.0	2.6
居住歴	5年未満	12	25.0	8.3	41.7	0.0	0.0	0.0	16.7
	10年未満	11	27.3	45.5	18.2	0.0	0.0	0.0	0.0
	20年未満	31	22.6	51.6	12.9	0.0	0.0	0.0	9.7
	30年未満	38	26.3	44.7	18.4	0.0	2.6	0.0	2.6
	30年以上	287	22.3	40.4	19.5	3.5	0.0	0.0	1.7
住居形態	持ち家	326	23.0	41.7	19.3	2.8	0.0	0.0	3.1

Ⅱ 住民アンケート調査結果

属性		回答者	町役場	地域包括支援センター (健康増進センター内)	社会福祉協議会	高齢福祉施設 (介護保険施設)	障害福祉施設	児童福祉施設	その他
	借家	41	26.8	39.0	14.6	0.0	2.4	0.0	4.9
	公営住宅	4	0.0	25.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他	15	26.7	20.0	26.7	6.7	0.0	0.0	0.0
居住地区	松ノ木平等	32	15.6	37.5	31.3	6.3	0.0	0.0	0.0
	駅前等	73	24.7	46.6	17.8	0.0	0.0	0.0	5.5
	下町等	79	29.1	39.2	13.9	2.5	0.0	0.0	1.3
	本町等	36	22.2	38.9	22.2	2.8	0.0	0.0	8.3
	新道等	30	30.0	36.7	13.3	3.3	0.0	0.0	0.0
	下袋町等	77	15.6	46.8	22.1	3.9	1.3	0.0	1.3
	馬門	42	31.0	35.7	9.5	2.4	0.0	0.0	4.8
	木明等	16	12.5	25.0	37.5	6.3	0.0	0.0	6.3
近所付き合いの程度	訪問し合う	43	18.6	41.9	20.9	7.0	0.0	0.0	4.7
	助け合う	60	26.7	35.0	15.0	0.0	0.0	0.0	5.0
	立ち話	70	17.1	42.9	21.4	1.4	0.0	0.0	5.7
	あいさつ	175	21.1	42.9	22.3	3.4	0.6	0.0	0.6
	付き合いがない	31	35.5	35.5	6.5	3.2	0.0	0.0	6.5

問 35 「ワンストップ丸ごと相談窓口」には、どのようなこと(人材)が重要と考えますか。(主なもの2つまで○)

- 「ワンストップ(丸ごと)相談窓口」に必要な人材は、「適切に相談対応できる人材」(53.0%)が最も高く、「各制度の相談支援機関を総合的にコーディネート(調整)できる人材(助言や指導を含む)」(41.4%)、「適切に関係機関と連携を図ることができる人材」(40.9%)が続きます。



【属性別の主な傾向】

- 多くの属性で「適切に相談対応できる人材」が高くなっています。

数値は%、網掛けは各属性1位、属性及び設問の「無回答」は非表示

属性	回答者	適切に相談対応できる人材	適切に関係機関と連携を図ることができる人材	各制度の相談支援機関を総合的にコーディネート(調整)できる人材(助言や指導を含む)	様々な制度や分野に関する知識	その他	
性別	男性	171	52.0	40.9	38.6	21.1	2.9
	女性	216	54.2	41.2	44.0	24.5	2.3
年齢	20代	18	72.2	50.0	38.9	22.2	0.0
	30代	28	57.1	53.6	28.6	32.1	0.0
	40代	49	53.1	46.9	53.1	24.5	2.0
	50代	49	49.0	44.9	38.8	34.7	4.1
	60代前半	49	49.0	44.9	49.0	14.3	0.0
	60代後半	51	58.8	29.4	41.2	21.6	2.0
	70代前半	56	46.4	37.5	37.5	21.4	1.8
	75歳以上	89	52.8	36.0	39.3	19.1	5.6
家族構成	ひとり暮らし	53	56.6	30.2	35.8	22.6	3.8
	夫婦のみ	93	48.4	46.2	43.0	22.6	0.0
	親と子	161	56.5	37.3	44.1	22.4	2.5
	親と子と孫	42	52.4	57.1	33.3	23.8	2.4
	その他	38	47.4	42.1	42.1	26.3	5.3
居住歴	5年未満	12	58.3	66.7	16.7	33.3	0.0
	10年未満	11	72.7	27.3	27.3	9.1	0.0
	20年未満	31	41.9	48.4	45.2	35.5	6.5

Ⅱ 住民アンケート調査結果

属性		回答者	適切に相談 対応できる 人材	適切に関係 機関と連携 を図ることが できる人材	各制度の相 談支援機関 を総合的に コーディネート (調整)で きる人材(助 言や指導を 含む)	様々な制度 や分野に関 する知識	その他
	30年未満	38	71.1	39.5	34.2	21.1	0.0
	30年以上	287	51.2	39.4	43.6	22.6	2.8
住居形態	持ち家	326	52.8	42.9	42.3	23.0	2.8
	借家	41	53.7	34.1	48.8	14.6	0.0
	公営住宅	4	50.0	25.0	0.0	50.0	0.0
	その他	15	60.0	20.0	20.0	40.0	0.0
居住地区	松ノ木平等	32	43.8	56.3	37.5	31.3	0.0
	駅前等	73	56.2	49.3	50.7	21.9	2.7
	下町等	79	57.0	39.2	40.5	22.8	0.0
	本町等	36	58.3	30.6	52.8	22.2	0.0
	新道等	30	36.7	23.3	40.0	33.3	6.7
	下袋町等	77	53.2	41.6	36.4	20.8	3.9
	馬門	42	54.8	50.0	31.0	21.4	2.4
	木明等	16	62.5	12.5	43.8	6.3	6.3
近所付き合 いの程度	訪問し合う	43	62.8	39.5	34.9	20.9	4.7
	助け合う	60	43.3	36.7	46.7	28.3	3.3
	立ち話	70	48.6	34.3	52.9	21.4	1.4
	あいさつ	175	55.4	44.0	38.9	22.9	0.6
	付き合いがない	31	51.6	54.8	29.0	16.1	6.5

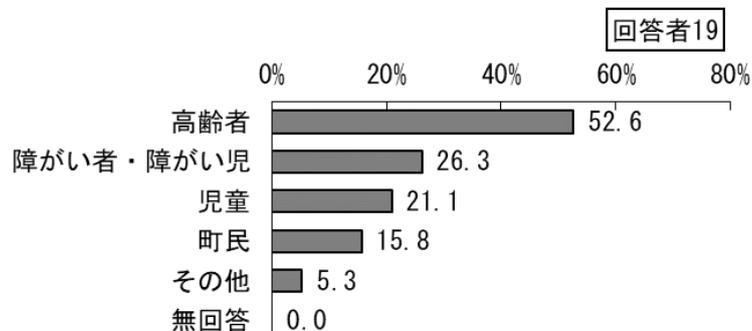
※自由意見は、「Ⅳ 自由意見」に掲載

Ⅲ 事業所意識調査結果

1 貴事業所について

問1 業務の主な対象を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

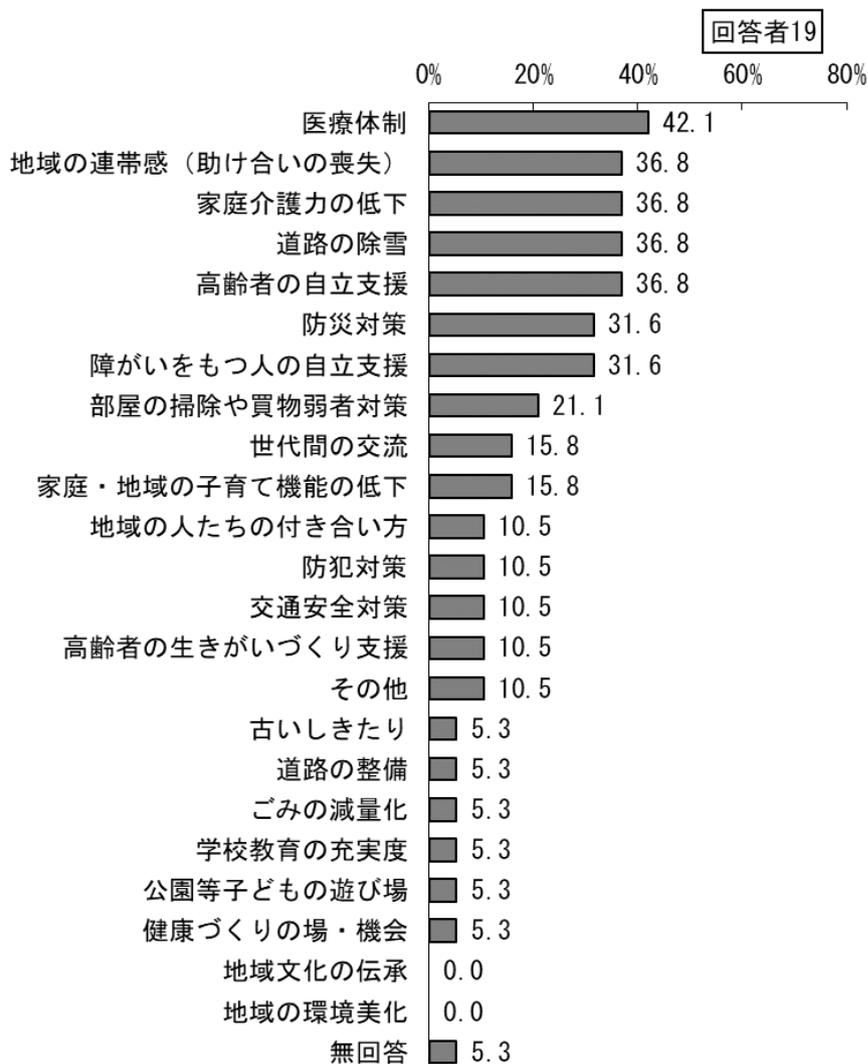
- 業務の主な対象は、「高齢者」(52.6%)が最も高く、「障がい者・障がい児」(26.3%)、「児童」(21.1%)が続きます。



2 地域(町のこと)について

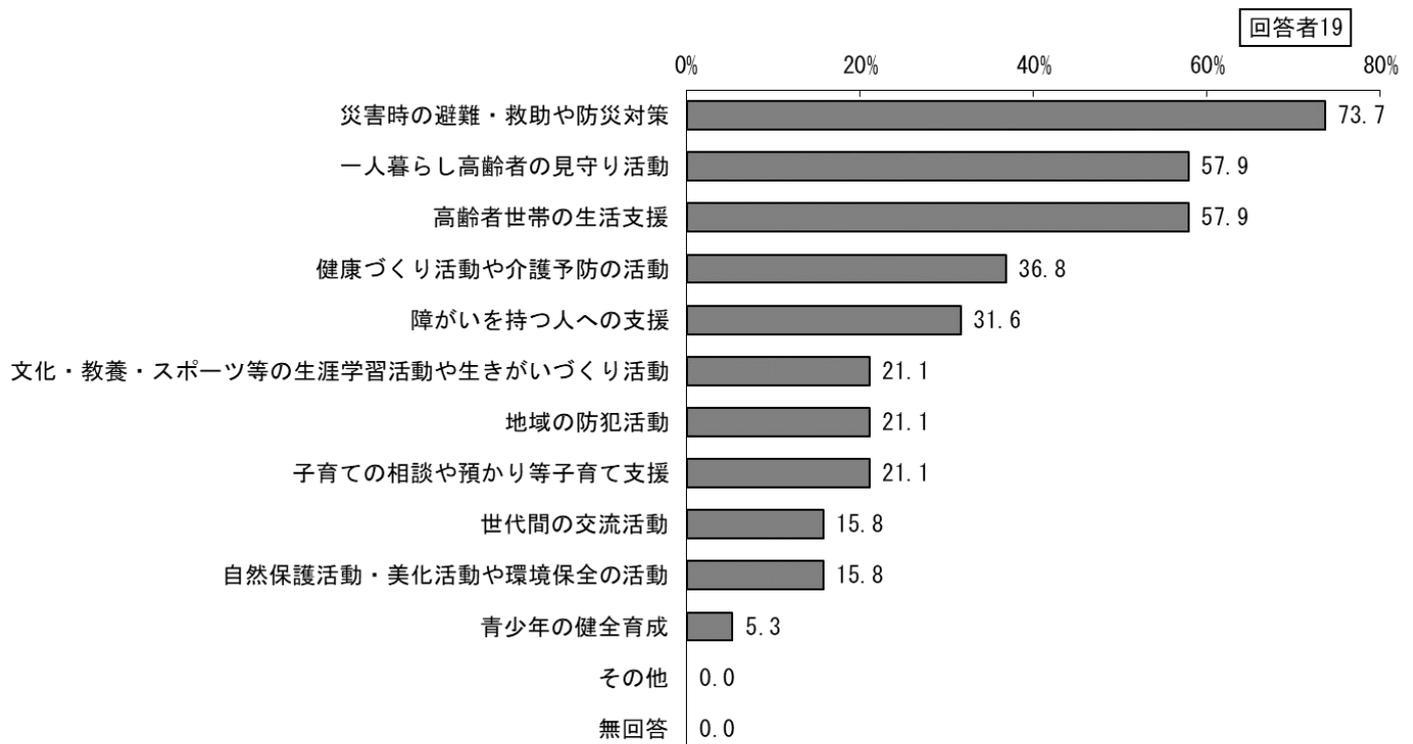
問2 貴機関からみて、地域(町)には、どのような課題や問題があると感じていますか。(あてはまるものすべてに○)

- 地域(町)の課題や問題点について、「医療体制」(42.1%)が最も高く、「地域の連帯感(助け合いの喪失)」、「家庭介護力の低下」、「道路の除雪」、「高齢者の自立支援」(ともに36.8%)が続きます。



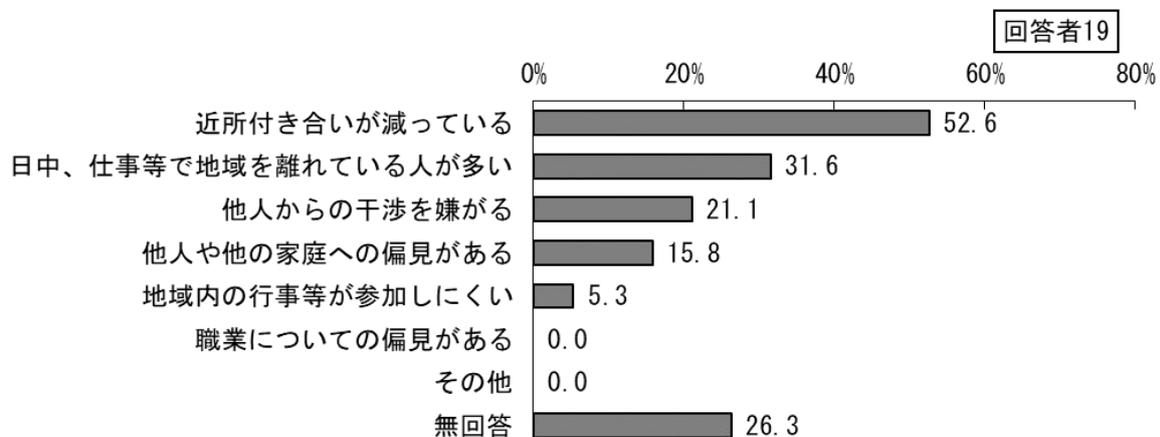
問 3 貴機関からみて、町民・関係機関・行政等、みんなで協力して行った方がよいと思う取り組みはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

- 町民・関係機関・行政等で協力する取り組みは、「災害時の避難・救助や防災対策」(73.7%)が最も高く、「一人暮らし高齢者の見守り活動」と「高齢者世帯の生活支援」(ともに 57.9%)が続きます。



問 4 貴機関からみて、みんなで力を合わせて、住みよい地域社会(町)を実現していくうえで、課題となることは何だと思えますか。(○は2つまで)

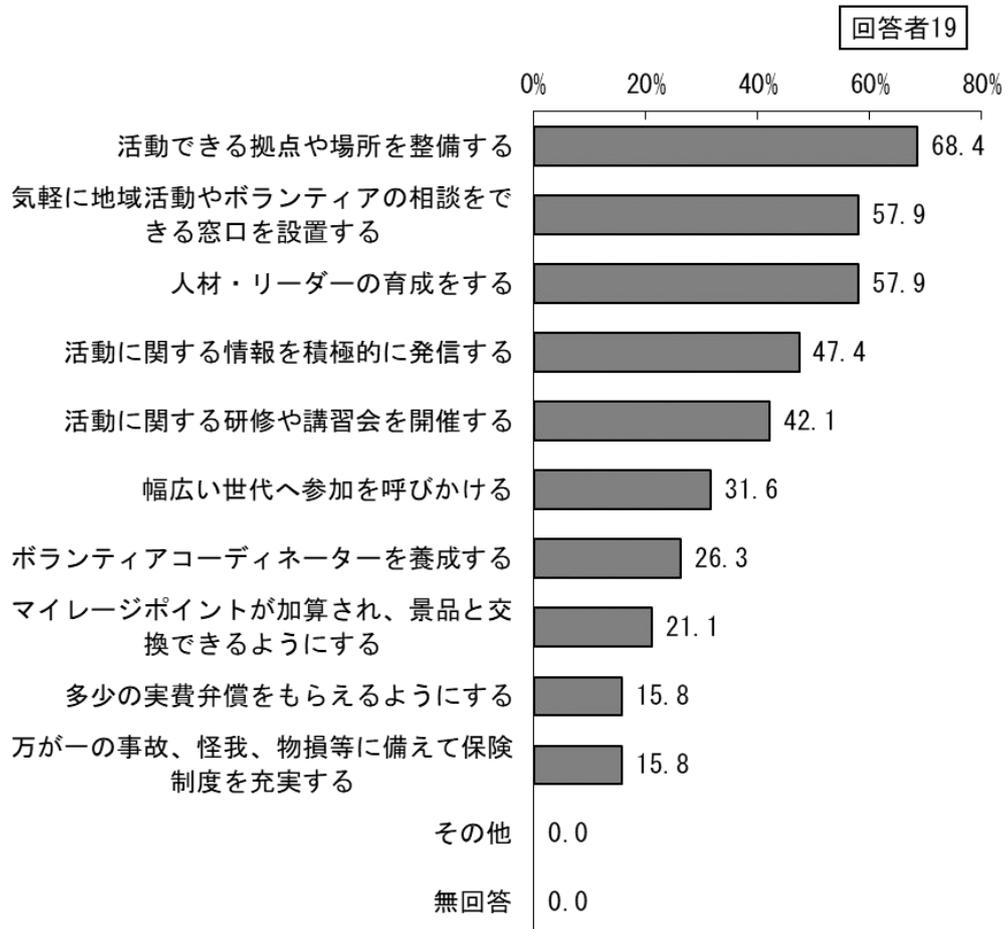
- 住みよい地域社会(町)の実現に向けた課題は、「近所付き合いが減っている」(52.6%)が最も高く、「日中、仕事等で地域を離れている人が多い」(31.6%)、「他人からの干渉を嫌がる」(21.1%)が続きます。



3 福祉に対する意識や活動について

問 5 貴機関からみて、地域活動やボランティア活動の輪を広げていくためには、どのようなことが必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

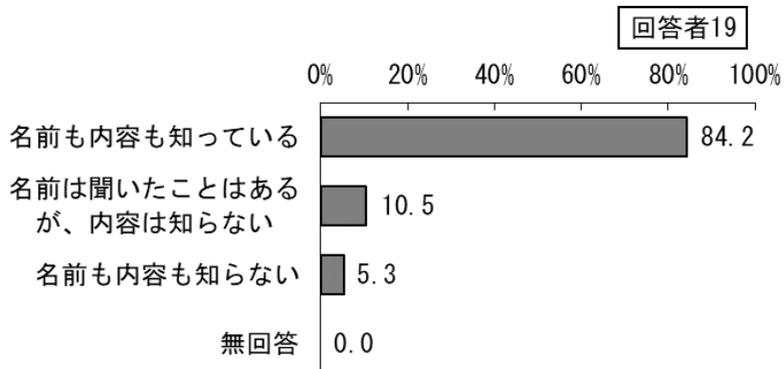
- 地域活動やボランティア活動の輪を広げていくために必要なことは、「活動できる拠点や場所を整備する」(68.4%)が最も高く、「気軽に地域活動やボランティアの相談をできる窓口を設置する」と「人材・リーダーの育成をする」(ともに 57.9%)が続きます。



4 権利擁護等について

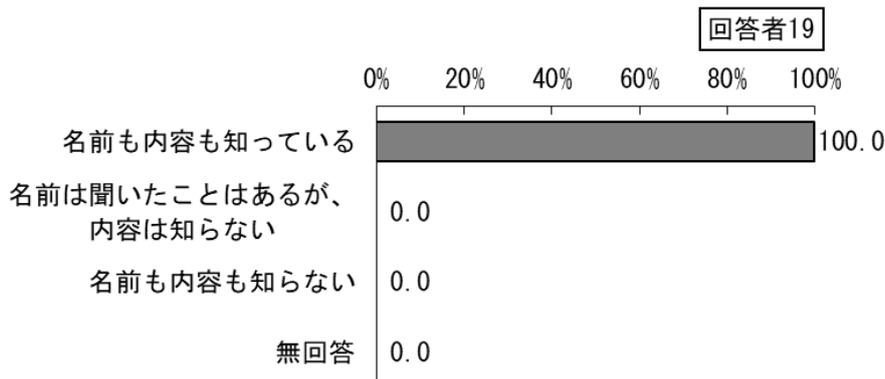
問 6 社会福祉協議会で実施している日常生活自立支援事業を知っていますか。(○は1つ)

- 日常生活自立支援事業の認知度は、「名前も内容も知っている」(84.2%)、「名前は聞いたことはあるが、内容は知らない」(10.5%)、「名前も内容も知らない」(5.3%)です。



問 7 成年後見制度を知っていますか。(○は1つ)

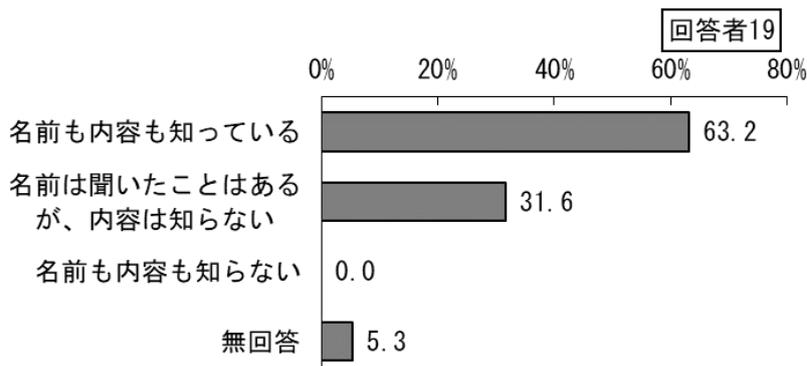
- 成年後見制度の認知度は、「名前も内容も知っている」(100.0%)です。



5 生活困窮者の支援のあり方について

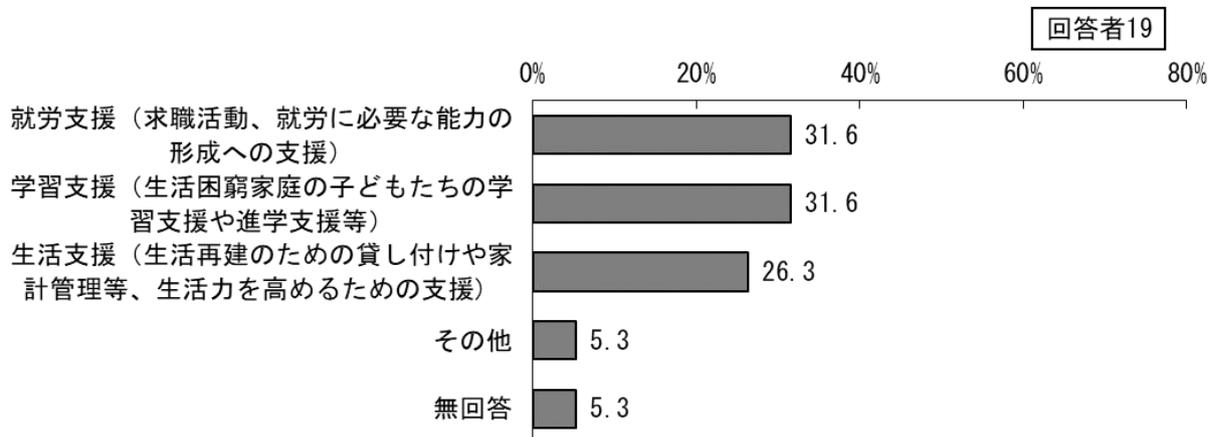
問 8 「生活困窮者自立支援制度」について知っていますか。(○は1つ)

- 「生活困窮者自立支援制度」の認知度は、「名前も内容も知っている」(63.2%)、「名前は聞いたことはあるが、内容は知らない」(31.6%)です。



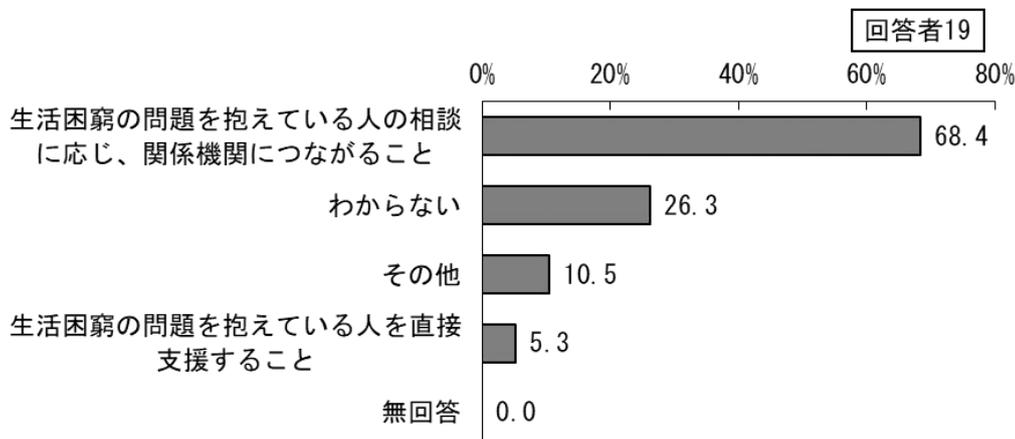
問 9 貴機関からみて、生活困窮の問題や支援制度について、具体的にどのような支援が最も必要だと思いますか。(〇は1つ)

- 生活困窮に対する最も必要な支援は、「就労支援(求職活動、就労に必要な能力の形成への支援)」と「学習支援(生活困窮家庭の子どもたちの学習支援や進学支援等)」(ともに 31.6%)が最も高く、「生活支援(生活再建のための貸し付けや家計管理等、生活力を高めるための支援)」(26.3%)が続きます。



問 10 貴機関としてできることは何だと思えますか。(あてはまるものすべてに〇)

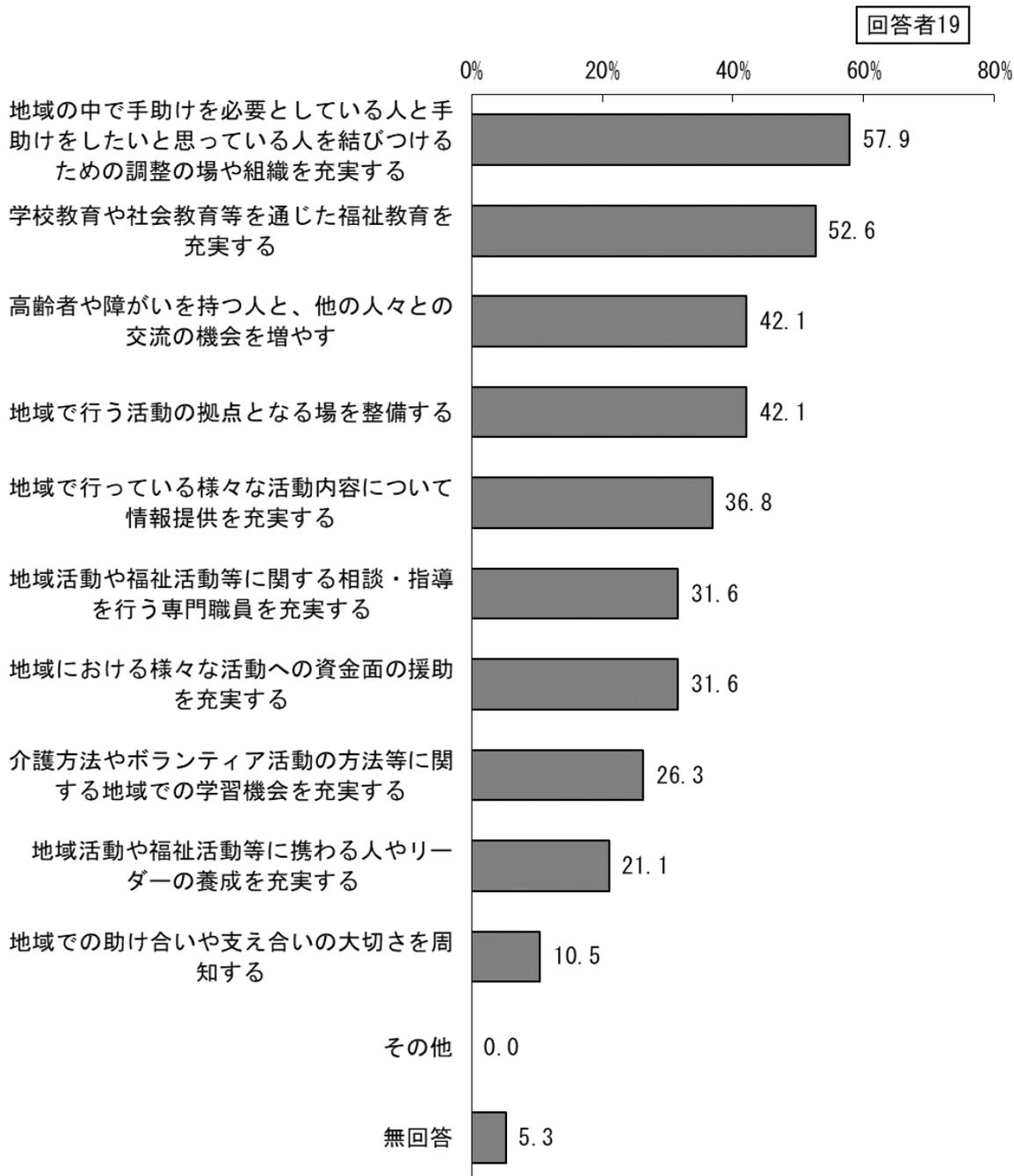
- 生活困窮者の支援において貴機関としてできることは、「生活困窮の問題を抱えている人の相談に応じ、関係機関につながること」(68.4%)が最も高く、「わからない」(26.3%)、「その他」(10.5%)が続きます。



6 福祉施策全般について

問 11 貴機関からみて、地域での助け合いや支え合いの活動の輪を広げるために、今後 どのよ
うなことが重要だと思いますか。(〇は5つまで)

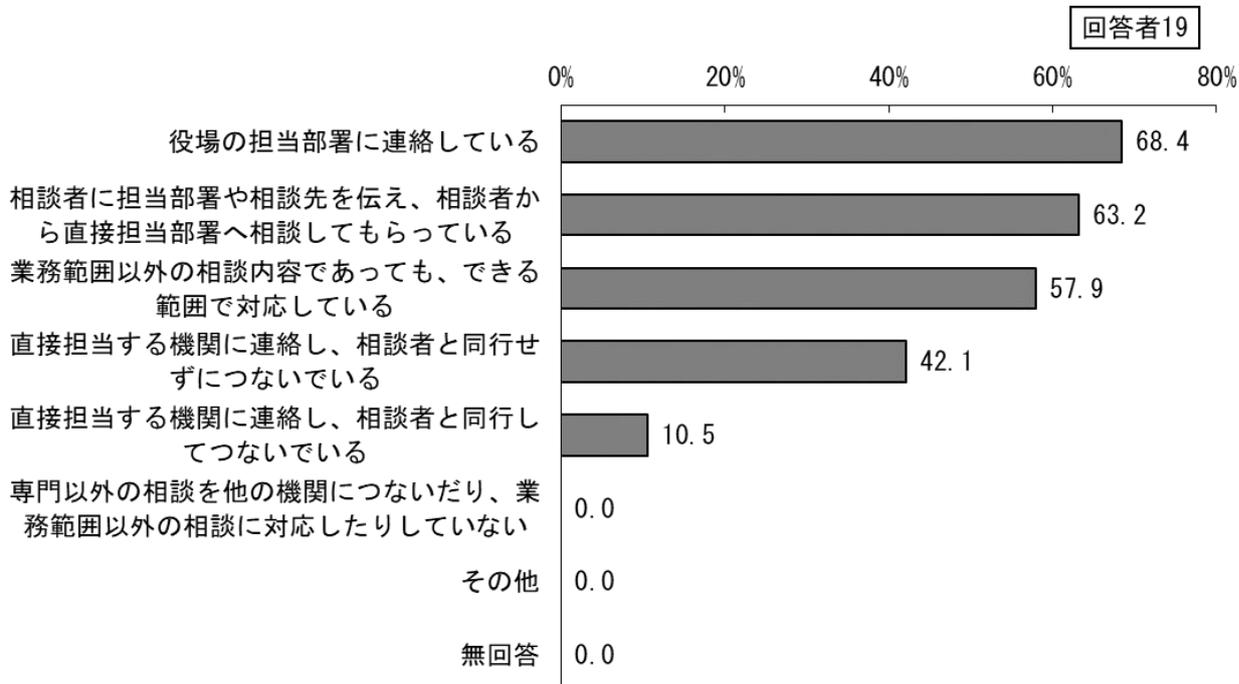
- 地域での助け合いや支え合いの活動の輪を広げるために重要なことは、「地域の中で手助けを必要としている人と手助けをしたいと思っている人を結びつけるための調整の場や組織を充実する」(57.9%)が最も高く、「学校教育や社会教育等を通じた福祉教育を充実する」(52.6%)、「高齢者や障がいを持つ人と、他の人々との交流の機会を増やす」と「地域で行う活動の拠点となる場を整備する」(ともに 42.1%)が続きます。



7 他分野の相談や複合課題への対応について

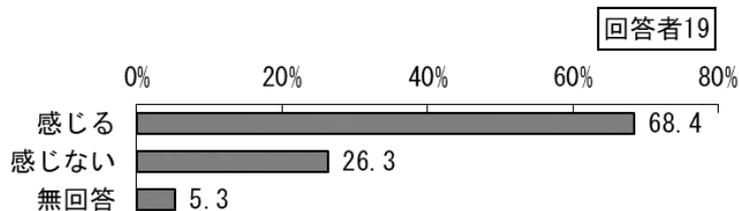
問 12 貴機関が住民から受け付けた相談内容が、貴機関が主に関わる専門以外の分野の内容であったり、貴機関が通常関わる業務範囲以外の相談内容である場合、どのように対応していますか。
(あてはまるものすべてに○)

- 業務範囲以外の相談内容への対応は、「役場の担当部署に連絡している」(68.4%)が最も高く、「相談者に担当部署や相談先を伝え、相談者から直接担当部署へ相談してもらっている」(63.2%)、「業務範囲以外の相談内容であっても、できる範囲で対応している」(57.9%)が続きます。



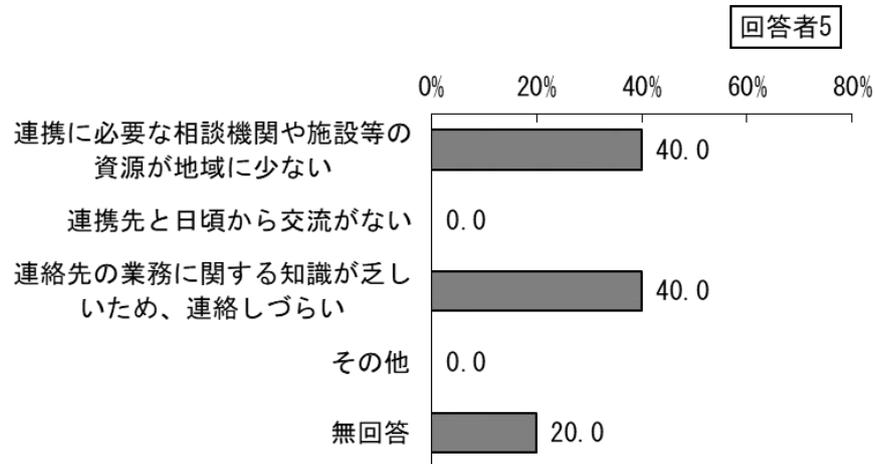
問 13 相談者への支援にあたり、貴機関が他の相談機関や他の施設と連携する必要があるときに、連絡や連携はスムーズに行われていると感じますか。(○は1つ)

- 貴機関と他の相談機関や施設との連絡・連携が円滑に行われていると感じているかは、「感じる」(68.4%)、「感じない」(26.3%)です。



問 13-1 問 13 で「2. 感じない」を選んだ機関におうかがいいたします。 その理由として最もあてはまるのは何ですか。(○は1つ)

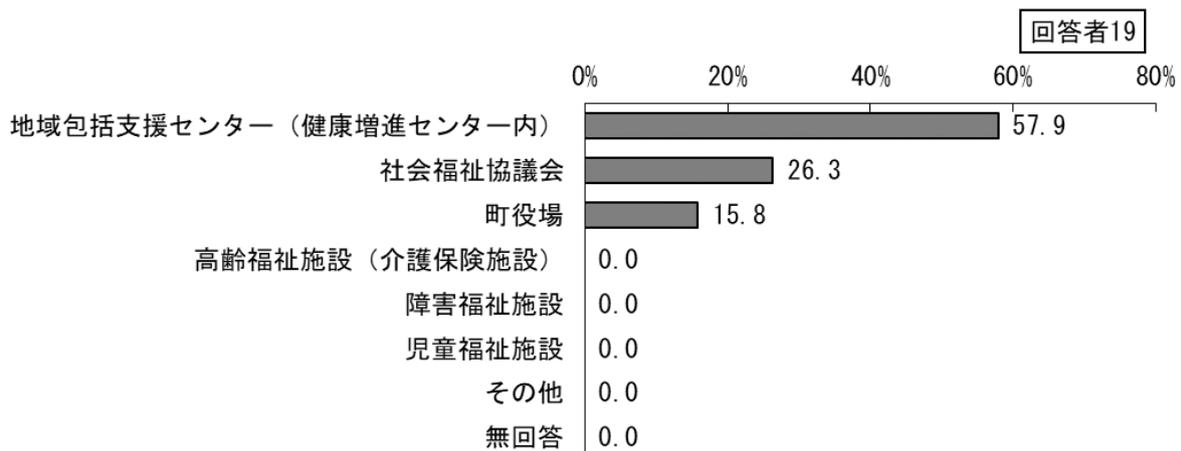
- 貴機関と他の相談機関や施設との連絡・連携が円滑に行われていると感じていない理由は、「連携に必要な相談機関や施設等の資源が地域に少ない」と「連絡先の業務に関する知識が乏しいため、連絡しづらい」(ともに 40.0%)です。



8 ワンストップ(丸ごと)相談窓口の設置について

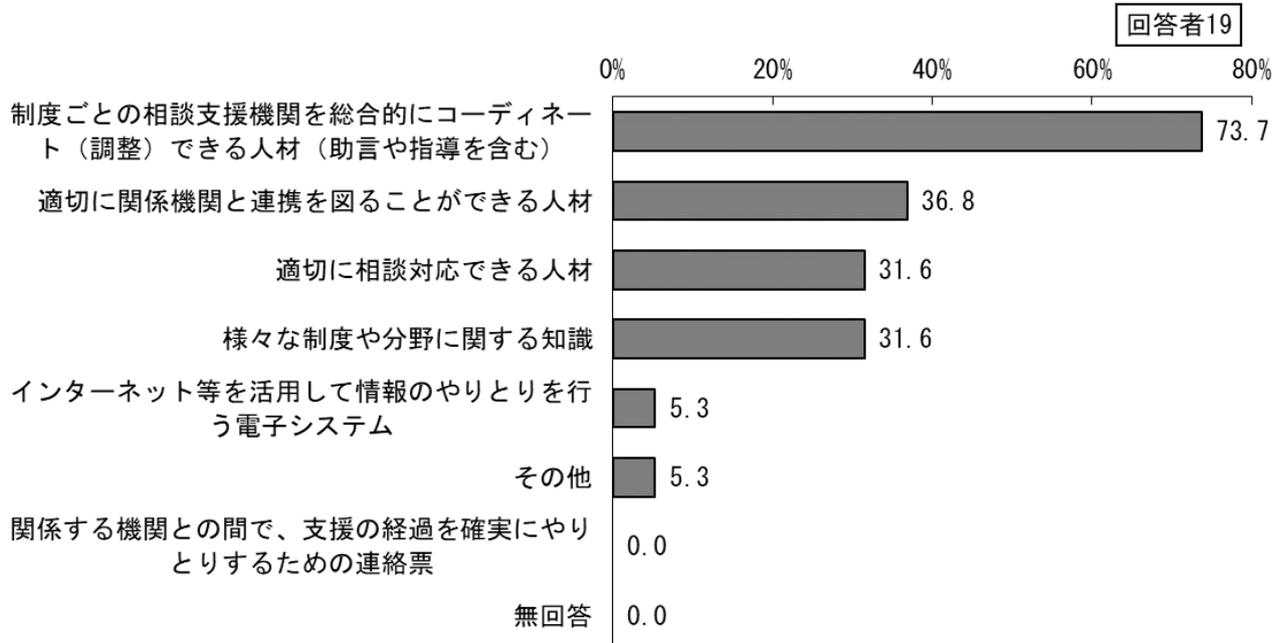
問 14 最近、一人の相談者や一つの世帯で複数分野の課題を抱えるため、相談窓口が複数にまたがるケースが増えてきています。そこで町では「ワンストップ(丸ごと)相談窓口」の設置を検討予定です。相談窓口としてどのような機関が望ましいと考えますか。(○は1つ)

- 「ワンストップ(丸ごと)相談窓口」の設置が望ましい機関は、「地域包括支援センター(健康増進センター内)」(57.9%)が最も高く、「社会福祉協議会」(26.3%)、「町役場」(15.8%)が続きます。



問 15 「ワンストップ丸ごと相談窓口」には、どのようなこと(人材)が重要と考えますか。 (〇は 2 つまで)

- 「ワンストップ(丸ごと)相談窓口」に必要な人材は、「制度ごとの相談支援機関を総合的にコーディネート(調整)できる人材(助言や指導を含む)」(73.7%)が最も高く、「適切に関係機関と連携を図ることができる人材」(36.8%)、「適切に相談対応できる人材」と「様々な制度や分野に関する知識」(ともに 31.6%)が続きます。



IV 自由意見

※注 全意見を原文通りに掲載

1 自由意見／住民アンケート調査

問9 あなたがご近所の方にできること(してもいいこと)はありますか。／その他

- 冬場の除雪
- 娘さんへの連絡等。
- 体調不良の為、他人には何もしたくないです。

問10 ふだんの暮らしで、ご近所の方から、あなたがしてもらいたいことはありますか。／その他

- 相手が嫌がる事、必要以上の干渉をしてこなければ日常のあいさつ程度でよいです。又、何か困った事があったとき互いに声をかけられれば尚良いと思います。
- 冬期の県・町道の置き雪の徐雪
- 今の所、何でもできてるから。
- 子供にしてもらっているの。
- 雪かき

問12 あなたは、町内や地域の活動に参加していますか(または、過去に参加していましたか)。／その他

- 若い時にスポーツイベント・祭など。
- 学校行事以外ない。
- 仕事をしているのでなかなか参加できない。
- 老人方に日本舞踊を教えながら20年。むつのへ地みどりそう十和田のへじ老健ホームをいもんしました。無料20年教えて来ました。
- 参加する時間が無い(フルタイムなので)。
- 介護で手一配です。
- 自治会の当番の時のみ、子供の学校時代のみ参加。
- 社協のシルバーで草取等。
- 若いころは参加したことはあるが今はない。

問13 【付問1】①今後、参加したい(できる範囲参加したい)地域の活動は何ですか。／その他

- いろいろお手伝いをしたいと思いますが仕事をしてますので限られます。
- やらうと思わない。
- 積極的な参加、活動は考えていない。
- 体が不調のため。

問13 【付問1】②地域活動にどのような形で参加したいですか。／その他

- 家ぞくの介護のため、出来ない。

問 13 【付問2】地域活動に参加する上で支障になることはありますか。／その他

- 子供が小さいから。
- 興味そのものがない。
- 看護人がいる為時間が細々になる。
- 特に手伝える事がない。
- 現在施設入所中であり活動は不可能。
- 一人で外出できない。
- スポーツクラブに所属。時間を取れない。
- 月曜日から金曜日迄、孫(小学生3人)の世話のため十和田市へ。
- 自分の身体がおぼつかない理由。
- 介護(親の)
- 日中、仕事の為。
- 介護必要な状態のため。
- 仕事をしている。
- 仕事上時間があわない時が多い。

問 16 住民同士が助け合う活動の輪を広げていくために、町役場や社会福祉協議会に期待する取り組みはありますか。／その他

- わからない。
- ひとりぐらしの手助け
- 支援を求める者と支援者の連携システム構築、確立。
- その様な資質を持った職員はいない。

問 18 今後、地域活動やボランティア活動の輪を広げていくためには、どのようなことが必要だと思いますか。／その他

- わからない。
- わからない。
- 興味が無い。
- 関心なし。
- ボランティアに頼らず行政が前面に！
- 考えたことはない。
- 自分なりのことをしている。
- 高齢の為、活動ができない。
- 特になし。

問 19 福祉サービスや介護保険サービスに関する情報を主にどこから入手していますか。／その他

- 広報のへじ
- 子
- まだしてない。
- 入手していない。

- 知るすべ無し。
- 福祉サービス、介護保険サービスの情報を知らない。
- 町内放送
- 利用している。
- 利用したことがない。
- 両親
- 情報がほとんどない。
- 入手していない。

問 20 今後、福祉サービスや介護保険サービスに関する情報をどこから入手したいですか。／その他

- 広報のへじ
- 役場職員が説明に来ること。
- それぞれの地区の民生委員、見守り隊とか言って来てくれるのはありがたいのですが広報でそれぞれの係のお名前と電話番号を提示して下さると助かります。
- 手紙
- 町内放送
- 両親
- 役場職員が積極的に外へ出て活動しては？
- 民生委員の活動があまりない。

問 25 災害等で緊急に避難する際の支援について、あなたはどのように考えますか。／その他

- 家族で。

問 27 もし、人権が脅かされる事象(差別、権利侵害、虐待、暴力等)を知った時、あなたはどのように対応しますか。／その他

- 命に関わるような事であれば警察？それ以外はどこへ行けばよいか分からない
- その時の状況によって、2～6のどれかに連絡する。

問 28 下記の町内の場所について、高齢者、障がい者、乳幼児を連れた方等が利用しづらいと思いませんか。／利用しづらい理由や内容

<p>ア 集会所、地区会館</p>	<ul style="list-style-type: none"> <input type="radio"/> 家から遠い。 <input type="radio"/> そもそも場所がわからない。 <input type="radio"/> トイレ <input type="radio"/> 集会所がちょっと高台にある。 <input type="radio"/> 段差等 <input type="radio"/> 段差がある。 <input type="radio"/> 施設内の設備不足。 <input type="radio"/> バリアフリーでない。 <input type="radio"/> 建築物が古い。 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="radio"/> バリアフリー設備ない、乳幼児の設備がない。 <input type="radio"/> 建物が古い。 <input type="radio"/> 行った事がない。 <input type="radio"/> そもそも利用しないと思う。 <input type="radio"/> バリアフリーでない。 <input type="radio"/> バリアフリーではない。 <input type="radio"/> トイレが水洗でない為。 <input type="radio"/> どうすればつかえるかわからない。
-------------------	---	--

IV 自由意見

	<ul style="list-style-type: none"> ○ 段差がある。 ○ 老朽化、トイレ等 ○ 道路が狭い。 ○ 暗い、足元が危ない。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 高台にある。 ○ 使っていかかわからない。 ○ バリアフリー化されていない。 ○ カイダンが急である。 ○ トイレがしづらい。
イ 体育館、運動場	<ul style="list-style-type: none"> ○ 家から遠い。 ○ トイレが整備されてない(乳幼児用に) ○ トイレなどが使いづらい。 ○ トイレ ○ 一人では行けない。 ○ 遠すぎる。 ○ せまい。 ○ トイレのバリアフリーが不十分 ○ あぶないと思う。 ○ 利用できる時間帯が分からない。 ○ 遠すぎる。 ○ 車がない。 ○ 有料、段差が有る。 ○ 遠い。 ○ 遠い。 ○ 距離が遠い。 ○ 町体トイレの洋式一箇所では足りないし清潔感もない。 ○ 老朽化、トイレ等 	<ul style="list-style-type: none"> ○ かびくさく、不衛生。 ○ バリアフリー設備ない、乳幼児の設備がない。 ○ 自宅から距離がある。 ○ 待機場所が無い。 ○ 施設が古い。 ○ いつも、決まった団体が使用している。 ○ トイレが不便。 ○ バリアフリーでない。 ○ 近くにない。 ○ どこにあるのか。 ○ 古い、トイレ等。 ○ 遠い。 ○ 遠い。 ○ 冷暖房が整っていない。 ○ 自由に行けない。スポーツクラブじゃないといけない。 ○ 体育館老朽化で安全面が不安。 ○ トイレがしづらい。
ウ 役場	<ul style="list-style-type: none"> ○ スペースがせますぎます。 ○ トイレが整備されてない(乳幼児用に) ○ 駐車場がない。 ○ 気を使う ○ 車イスなど通りやすい幅ではない。 ○ トイレ、職員態度 ○ 駐車場がない。 ○ 駐車場がない。 ○ 担当部署が不明。 ○ 狭い、バリアフリーが不十分 ○ 駐車場が利用しづらい。 ○ せまい、駐車場がせまい。 ○ 駐車場がせまい。 ○ ボロイ。 ○ 階段、通路狭 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 時間…窓口7:30~18:00やってほしい。 ○ 愛想がない。 ○ オープンすぎてプライバシーがない。 ○ 段差があるし、車イスだとせまい。 ○ 建物が古い、クーラーがない。 ○ せまい、清潔感がない、職員の態度が悪い。 ○ 古いから。 ○ バリアフリーでない。 ○ 愛想態度が悪い。 ○ 駐車場がせまい。ベビーカーで入りにくい。 ○ 駐車場がない。 ○ 古すぎて、自動ドアが良い。

IV 自由意見

	<ul style="list-style-type: none"> ○ 古い。 ○ 自動ドアがないため、車イスの人はとても大変だと思う。 ○ 駐車が狭い。 ○ 駐車が不便。 ○ 古い、段差、駐車場せまい。 ○ 対応が悪い時がある。 ○ 先日、階段が急だった。 ○ 古いから。 ○ 老朽化危険！！ ○ 駐車場がない。 ○ 駐車場がわかりづらい。 ○ せまい。 ○ バリアフリー設備ない、乳幼児の設備がない。 ○ 立地の悪さ。 ○ せまい。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 駐車場が狭い。 ○ 段差・配置わかりにくい。 ○ 駐車場のたりなさ。 ○ 古い。 ○ 新庁舎を早く。 ○ 駐車場ない。 ○ 駐車場が狭い。 ○ 遠い。 ○ バリアフリー、プライバシーの保護。 ○ 対応がおそい。 ○ 駐車場が狭い、遠い。 ○ 各課が一箇所でない。 ○ 駐車場がせまくきけん。役場内もせまい。 ○ 駐車場が少ない、駐車場が遠い。 ○ クツぬぐとか。 ○ せまい。 ○ 人をみくだしてる。
エ 健康増進センター	<ul style="list-style-type: none"> ○ 中心から離れすぎて車がないと行けない。 ○ 担当部署が不明。 ○ 車がない。 ○ 遠い。 ○ 場所が遠い。 ○ 案内が少ない。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ バリアフリー設備ない、乳幼児の設備がない。 ○ 自宅から距離がある。 ○ 車がないから。 ○ バリアフリーでない。 ○ 使っていいのかわからない。
オ 学校、保育所	<ul style="list-style-type: none"> ○ トイレ ○ 段差があるから。 ○ 丸1日だけ保育などができない。 ○ 車がない。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 中に入りにくい。 ○ バリアフリー設備ない、乳幼児の設備がない。 ○ バリアフリーでない。
カ 公民館、図書館	<ul style="list-style-type: none"> ○ トイレが和式だと子供やお年よりが使いづらい。 ○ トイレ ○ トイレに赤ちゃんの備え付けの椅子がない。 ○ エレベーターがないので2階まで行けない。 ○ バリアフリー設備ない、乳幼児の設備がない。 ○ 自宅から距離がある。 ○ さわいでしまうとめいわくかも。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 車イスだと不便、トイレ、エレベーターもない。 ○ バリアフリーでない。 ○ 近くにない。 ○ 古い。 ○ 玄関ホールが狭い。 ○ 遠い。 ○ 児童室がない。

IV 自由意見

<p>キ 公園</p>	<p>○ トイレが近くにない。 ○ トイレ、移動、行動場所少ない。 ○ トイレに赤ちゃんの備え付けの椅子がない。 ○ 段差がある。 ○ 遠い。 ○ すべり台などがない。 ○ 管理人がいない。 ○ バリアフリー設備ない、乳幼児の設備がない。</p>	<p>○ もっとあそべる場所、天間の公園ぐらい。 ○ オムツ替えスペースが無い。 ○ バリアフリーでない。 ○ 管理が出来ていない。 ○ 利用するものない。 ○ 遠い。 ○ 小さい子用の道具がない。 ○ 遠いから。</p>
-------------	---	---

問 29 誰もが暮らしやすい地域づくりに向けて、病気、障がい、国籍、生活習慣等の違いによる心理的な障壁を取り除く(心のバリアフリー)のために、特に必要な取り組みはなんだと思いますか。／その他

- 暮らしにくいと感じていない。
- 大人の意識改革
- コミュニケーション
- 行政の細やかなサービス
- 温泉、風呂がなくなっていて交流がない。ゆったりする場所がない。
- 家庭の中からの思いやる気持が育まれているか。

問 32 温泉・公衆浴場を利用する場合の移動手段を教えてください。／その他

- 行かない。
- 利用していない。
- 自宅ですませる。
- 自宅
- 行かない。
- 利用した時なし。
- 行かない。
- 近くに住む娘の車で。
- 自宅風呂
- 家族所有の車
- 利用はしない。
- 行かない。
- デイ利用
- 行かない。
- 行かない。
- 利用したことない。
- 週1回友達車で温泉へ。
- 行かない。
- 子供に連れて行ってもらう。

- ? 温泉とは浅虫温泉とか、よくわかりません。
- 近くに温泉、公衆浴場がなく行きたくも足もない。
- いかない。
- 利用していない。
- 利用しない。

問 34 町では「ワンストップ(丸ごと)相談窓口」の設置を検討予定です。相談窓口としてどのような機関が望ましいと考えますか。 / その他

- 福祉課
- 総務課:相談係
- 町民課
- 町民課
- 福祉課
- 新設すること
- 福祉課、地域戦略課など
- 福祉課
- わかりません。
- 福祉課
- 福祉課
- 町民課、そこから別室に係担当者が来て…。
- わからない。
- 福祉
- 福祉
- 福祉課
- 新たに設けるか、福祉課内
- 福祉課
- 建設課、除雪の件でもっと親身になって相談にのってほしい。
- プライバシーの事があるので、専用の個室で予約制に…等。
- 住民課
- 総合窓口
- 町民課
- 福祉課
- 町民課
- 困りごと相談課
- 町民課
- インターネット
- 町民相談課
- 総務課
- わからない。
- 新たに専用の科を作る。
- 自治会の集会所

- 問36に記入。
- 現在かかえている悩みを相談できる課
- 総務課、議員
- 回らんばん
- 町民課
- 1つの窓口で、相談・関係機関・施設と連携できるならこの窓口でもいいと思う。
- 介護福祉課
- 全部の課で対応すべき。
- 住民課
- 困りごと相談課
- 困りごと相談課
- 町民課
- わからない。
- 障害者が働ける場所をふやす。
- どんな課があるか知らないので答えられません。
- 町民課
- 役場は相談しても無理。

問 35 「ワンストップ丸ごと相談窓口」には、どのようなこと(人材)が重要と考えますか。／その他

- 職員教育をしっかりとすること
- 1～4までの全て。
- 口の堅い人
- どれも大切だと思う。困っているから相談するので、本気で一緒に考え、適切に最短で導いてほしい。
- 他人の相談事を口外しない人。
- 問36に記入。
- 議員、役場職員、専門員(知識ある者)
- 親切に相談等に取りくんでくれる人材。

問 36 住民同士がお互いに支え合い、住み慣れたまちで誰もが安心して暮らす地域づくり(地域福祉)について、ご意見、ご提案等がありましたら、自由にお書きください。

- 自分は高令者だけど、食事、運動をし、たよらないで生活をしているのでそちらがほしい、こたえになっていないと思います。
- 福祉の目的は「しあわせ」になることである。そのためには当町の現状を見て今何が必要か全町民で考える必要があるので討論会を設けて頂きたい。
- 税金を安くする事。
- 役場建設、もう少し町民の意見を聞いてほしい。小学校も、児童が少ないのに合っていないのは、大人の自分勝手な考えを子供に押しつけているだけでは？今を見るのではなく、子供の未来をもっと見せてほしい。子供がどんどん離れるのは、町に対しての思いを子供時代に作れてないからだと思います。若い人がいなくなれば、町だって高齢者だって困るはず。もう少し、未来を考えてください。

IV 自由意見

- 私は、高齢のため外出はあまりないが時々逢っても近所の人は声をかけることはない。野辺地町ではあいさつ運動をした事があり、私はボランティア活動をした若い時、自分から声を出しましたが、返る言葉は少なかった。ボケないためにも、知ってる人には話すようにしております。
- なし。
- 人が住んでいない住宅が多い。自治会もやる人がすくない。
- 十和市の病院に長期入院中。
- ひとりぐらしで、困っている時に助けてくれる人です。
- 役場の対応(窓口)もう少し研修受けたりした方がいいと思います。
- 向う三軒両隣りと言う言葉が死語になりつつあるように近所づきあいがなくなって来ました。もちろん核家族になったことありますが、物資が豊かになったことも働き方も変わってきたこともあります。しかしいざという時に報道などでみられる様に皆支え合ってがんばっています。支え合って安心して暮らせる地域はすばらしいと思います。とじこもらず、少しでも役に立てるよう心して行いたいと思います。
- 高齢化してまして、1人暮らしの老人も多いのでとにかく普段から、姿が見えない、新聞がたまっているとか、変化が見られたら、声がけするとかで孤独死だけは、絶対なくしたいと思います。とにかく、近所の方々とは仲良くして行かないと…ですね。
- 自治会のはんの集會年に2回位あってほしい。
- 町全体で避難訓練をして、シミュレーションにて、防災意識を高める。
- 当たり前ですが隣り近所は仲良くが一番の基本だと思います。お互いに敬愛の情を持ちたいものと思っています。
- 夏場は役場庁舎内が暑すぎるのでエアコンをつけてほしい。役場の駐車スペースが少ない。
- 町内で銭湯1件(タカラの湯)だけなので若葉温泉を利用できるようになんとかかならないものか？
- 福祉ではないですが、当町も御多聞にもれず高齢者が増えいずれは限界集落…テレワークになっている現在をチャンスととらえ都会でなくても働ける場として「海」「山」のある自然豊かな野辺地町をもっとピーアールして若者を増やす工夫をしてみたらどうでしょうか。
- 特記はありませんが役場のみなさんががんばって下さい。
- 各自治会の中でも近所が10世帯くらいにまとまりコミュニケーションが取れる様にしたらどうかと思います。
- 不審者情報が出たら、見回り隊員の強化や、高齢者に対しては(無償)、冬場の雪かきなど、ボランティアではなく働く人に対して何かを出す。高齢者だけの世帯が多い為役に立てれば良いと思う。福祉施設だけではカバーできない町にしたいです。高校生まで子ども手当がほしいです。(18才まで)
- 私は耳の聞えない一人です。障害者の手帳の切りかえの時の写真の件です。写真を3年に一度切かえる時の事です。写真を取る所も分からなくてさがして前田でスーパーの所で取って来ました。所が取り方が分からず大変でした。1枚の所を20枚取ってしまい高く取られてました。1枚~2枚が取りかたが知らないの3年に一度切り変るそうですがもうすこしくわしく一緒に来て教えて下さると良いと思います。年を取ると何もわかりません。これからの人のために一緒に行き行って教えて下さると良いと思います。その時は夏の暑い日大変でした。よろしく。
- 役場の職員の対応が悪い。たいどが悪い。役場に行きづらい。それぞれ同じことも人それぞれ言うことがちがう！！？もうすこしちゃんとしてほしい！！てきとうだ！！

IV 自由意見

- 定年延長の関係からか、若い人達の町づくり・地域活動が少なくなってきた。役場職員を含め、若い人達の意識改革が必要と考える。
- 野辺地町はお金がないと言うが、生活保護家庭や母子家庭特に母子家庭では手当をもらうために同居人等がいるのに籍をいれなくて手当をもらう人が多すぎるのではないのでしょうか。あきらかに婚姻関係にあるのに籍を入れないで年金もらうとか、母子手当もらうとかそう人をなくすことが、公平な町になる第1歩だと思います。まじめにがんばっている人が損をする町ではいけないと思う。野辺地町は生活保護がもらいやすいから引っ越すとちよつとおかしな町だと思う。
- 働いている時感じたが統計のための統計をとっているのではないかと感ずることがあった。結果→施策(はっきりと示す)ように。
- 高齢者が地域活動の中心になっており、若い人が参加する仕組みが必要だと思います。
- まず、自助努力の精神を醸成すること。常にアンテナを高く上げ、真に福祉を必要としている住民を見逃すことなく、手をさしのべることができる、自治体であること。
- 地域で活動する機会を多く作り、交流機会を増やす。
- 役場に隣接して(内でもよい)いろいろな意見や相談が出来る場所(窓口)を設置して、担当者が、横の連絡を取りやすくするような場。町民(人)が集まりやすい環境を作って欲しい。
- 野辺地町で一生これからも暮らして行きます。この先の不安事が少なく医療も整った町であってほしいです。
- 特になし。
- 私の住んでいる地区でも、閉校した小学校、空家が数件あります。人口減少があるので仕方のないことかもしれません。今後増えていくと思いますがこのことについてどう考えていらっしゃいますか？
- ナシ。
- 少子高齢化時代で空家ばかりふえている。非常にむずかしい。やはり行政以下自治会、各委員にたよる他ないではないだろうか。
- アパートの1人として、となりにきた人がおとやカベにいたずらされたりとつぜん、とんでもない、おとだされたりで、とつてもなやみました。ねむれないくらい、くらい、なやんだりしたばあいは、どうしたらよいのでしょうか？
- 最近、SNSでの情報発信が中心となりつつありますが、様々な年代に対応できるよう、SNS、広報誌、回覧(板)、放送などいろいろなものを使って、積極的にやってもらいたいと思います。
- 子育て世帯にばかりお金をバラまかず年寄にも援助がほしい。
- 本人は高齢なので、家族が記入しております。現在施設に入居していますが、その前は、冬場の除雪を町のボランティアにお願いしていましたが、施設に入り、家に住んでいないとその制度は受けられないとの事で自費で除雪を頼んでいます。年金暮らしですし、この様な場合でもその制度を使える様にしてほしいです。
- こういうアンケートは町長が変わるたびに実施するのですか？
- 特になし。
- 上記に関してではありませんが本人80をすぎ入院をしているので解答は意味がないものと思います。もう少し若い方々に送ってはどうか。
- つながりがほしい。
- 住民同士がお互いに支え合っている感じは昔からあまりないように思います。さらにコロナでますます悪くなったように思います。ご近所付き合いはこれからますますなくなると思います。まずは行政が主体となって仕組みを作ってほしいです。

IV 自由意見

- 何か困った時はお互いにと考えますが必要以上に立ちいるのはと気をつけています。自分も立ちいって欲しくありません。できるだけがんばっていく覚悟です。
- 住民(個人)・相談者 メール、インターネット→町役場(ワンストップ相談窓口)来所は総合案内←→行政機関←→カテゴリ 定期チェック 自動通知[ITシステム構築]
- 会社が倒産、金銭負担(個々にもあり)が(返済)できず、再就職できない。
- 野辺地町は、積雪の多い町です。歩道、玄関前の除雪を、その地区の中学生・高校生の若い世代が、地区の大人と一緒にやれるような計画を考えてみては。
- 後期高齢者の生活費を、もっと安く設定してほしい。カーシェアをやってほしい。
- 書類等でなく実効出来るような行動してもらいたい。出来ないのではなく出来るようにする事。仕事が出来るように動け！！
- 役場の税金を徴収する人を変えられないでしょうか。元気にあいさつもできず、笑顔もないため、税金を支払う気持ちになれません。毎回、嫌な気持ちになって帰ってくる事が多いです。窓口に座る人は、笑顔でハキハキと話し、元気にあいさつをして迎えてくれるようであればだめだと思います。そのような教育も大事だと思います。
- お気に入られたか？もしだめでしたらごめんなさい。
- 一部の生保が救急車の不適切利用が多数あります。早急に対応してほしい。
- 役場職員のスキルアップ(本アンケートが役にたつのか?)
- 浜町地区(海岸通り)は側溝にほとんど傾斜がない。その為、流れが悪く(一部ではほとんどが土砂で埋まっている箇所もある)臭いもひどい。自治会では何年かおきに土砂の除去を行なっているが限度がある。現地視察の上、善処願いたい。
- 今年1月に増進センターに、施設入居のため、ある書類を申請に行きましたが、窓口対応した方(若い女性)は知識不足で、相当時間、待たせられました。私がおの方に説明したくらいです。(私より知らなかった!)この様な、アンケートに対し、常に役場職員の資質向上を求めてきましたが、一向に改善される様子が見られません。一般企業では、常にスキルアップが求められ、できない者は残れないのです。役場の様に一度入ったら一生安泰では、何も発展しません。地域福祉のために、まず、役場職員の体質の変化が必要です。また、アンケートのフィードバックして下さい。
- 地域民生委員の活動をもっと身味にしてほしい。民生委員活動がほとんどといいくらいない。
- 近所にめいわく行為をする人がいる場合、どこに相談すればいいのか？けいさつにいつでも何もしてくれません。町に言えば、なにかしら対応はあるんですか？住民の相談がどこにするのかそもそもはっきりしない。子育てに協力的じゃない。老人よりも、子供をどうにかしてほしい。子育てしにくい野辺地町。病院も夜間対応しないし、こんな所でたくさん子供をうみたいと思わない。もっと町の見ためをよくするべき。
- 問34の相談窓口設置はとても良いと思います。ただ、有資格者というだけでの人選は慎重に行っていたきたいです。必ずしも適任とは限りません。相談者の心に寄り添い適切な対応(言葉づかい等)ができる方に対応していただきたいものです。
- 地元民ではない人でも情報がえられるようにしてほしいです。
- 特になし。
- 知的障害者というだけで、近所からの差別や偏見が今でもあるので、そうゆうのが無い住みやすい街になってくれればと思う。(街を歩いていたり、店(スーパー)等で他の人に避けられたりもするし。同じ町民でも良い人は、良いのだけ。(会話してくれたり…))

IV 自由意見

- ひとりぐらしの65才以上の方達はどうしても、がんで人の話を聞かないため、福祉のほうで、キッチンとやってほしい。福祉はうごいているというが、個人の事はかかわってないから無理なのかな？これからこうれい者がふえていく中、役場やふくしの人達では、無理なのではないか。
- 空き家の塀がたおれていたり、敷地外の歩道に雑草が伸びている場所がある。通学のじゃまになる。

2 自由意見／事業所意識調査

問 2 貴機関からみて、地域(町)には、どのような課題や問題があると感じていますか。

- 公共交通機関(町内バス等)
- 特養が少ない

問 3 貴機関からみて、町民・関係機関・行政等、みんなで協力して行った方がよいと思う取り組みはどのようなことですか。

- 記述なし

問 4 貴機関からみて、みんなで力を合わせて、住みよい地域社会(町)を実現していくうえで、課題となることは何だと思えますか。

- 記述なし

問 5 貴機関からみて、地域活動やボランティア活動の輪を広げていくためには、どのようなことが必要だと思えますか。

- 記述なし

問 9 貴機関からみて、生活困窮の問題や支援制度について、具体的にどのような支援が最も必要だと思えますか。

- 1～3の支援を行なっても自立につながるケースが殆どない。保護的支援の方が現実的。

問 10 貴機関としてできることは何だと思えますか。

- 自立に向けたやる気を持てる方策は何か、一応話は聞ける。
- 社会参加訓練機会の創出

問 11 貴機関からみて、地域での助け合いや支え合いの活動の輪を広げるために、今後どのようなことが重要だと思えますか。

- 記述なし

問 12 貴機関が住民から受け付けた相談内容が、貴機関が主に関わる専門以外の分野の内容であったり、貴機関が通常関わる業務範囲以外の相談内容である場合、どのように対応していますか。

- 記述なし

問 13-1 問 13 で「2. 感じない」を選んだ機関におうかがいいたします。その理由として最もあてはまるのは何ですか。

- 記述なし

問 14 最近、一人の相談者や一つの世帯で複数分野の課題を抱えるため、相談窓口が複数にまたがるケースが増えてきています。そこで町では「ワンストップ(丸ごと)相談窓口」の設置を検討予定です。相談窓口としてどのような機関が望ましいと考えますか。

- 介護・福祉課
- 介護・福祉課

問 15 「ワンストップ丸ごと相談窓口」には、どのようなこと(人材)が重要と考えますか。

- 相談者の人格、人間性

野辺地町 地域福祉アンケート調査報告書

発行日 2020（令和2）年 11 月

発行者 野辺地町 介護・福祉課

住 所 〒039-3131

青森県上北郡野辺地町字野辺地 123 番地 1

TEL:0175-64-2111（代表） FAX:0175-64-9594